

I. 調査レポート

(干潟調査)

干潟調査レポート①

主催団体名	調査地点・海域	調査時期
大田区環境マイスターの会	多摩川河口大田区側	6月26日、7月9日

[I] 調査概要

1. 調査者

大田区環境マイスターの会（計6名）および調査協力者（計7名）

2. 調査場所

多摩川河口大田区側干潟

3. 調査目的

2017年より実施してきた同生息実態の調査を継続し、生態系の変化を確認すると共に、多摩川河口の干潟の環境保全に役立てる。

4. 調査内容

- ① 底層の生物調査
- ② 上記調査地点周辺の生物調査
- ③ 周辺の鳥類調査
- ④ 調査地点の底層調査

5. 調査対象生物

・貝類および節足動物類および鳥類

[II] 生物調査方法

1. 調査地点

2017年の調査開始以降多摩川の0kmポイント（B）を中心に、海側約800m（A）と上流約1km（C）を基本サンプル採取地点として調査を実施。今回はA地点の一部で水没のため調査を中止し、補助地点を作り実施した。

[図-1] 調査地点の地図



[表-1] サンプル採取地点の内容

サンプル採取地点		内容		
A	1	河口先端域	陸側	水没のため採取中止
	2		中間部	基本採取地点
	23		中間部	A1 周辺が水没のための A2～A3 間で補助的に採 取を実施した地点
	3		川側	基本採取地点
B	1	多摩川 0km ポイント	陸側	基本採取地点
	2		川側	基本採取地点
C	1	0km ポイントから上流側に約 1km	陸側	基本採取地点
	2	離れた海老取り川との合流地点	川側*	基本採取地点

2. 底層生物のサンプル採取方法

各採取地点の干潟で 25cm 四方、深さ 10cm の土壌を採取。約 1mm メッシュの袋にこの土壌を入れ、流水にて土砂を洗浄除去し、残渣中にある生物を確認した。

また、土壌採取後湧き出た水の水温を測定するとともに、採取ビンに入れ、後日 pH および塩分濃度を測定した。

3. 計測機器

1) pH/塩分濃度：FieldNew 社製 FN002A（昨年までは外部に測定を依頼していたが、今年度から新たに購入して当会で測定することにした）

3) 位置：Garmin（ガーミン）登山用 GPS

4) 温度：横河電気製温度計 Model2455/石原温度計製作所製 No.7 赤液棒状温度計

[Ⅲ] 底層の生物調査結果

1. 調査実施時期

[表-2] 調査地点と実施時期

調査地点	調査実施日	
	調査日・時間	干潮時間（潮位）
A	6月26日(木) AM10:30~12:00	AM11:32 -1cm
B	7月9日(水) AM9:30~11:30	AM10:04 32cm
C		

2. 調査地点の位置

[表-3] 調査地点の測位

地点	サンプル採取地点	GPS	
		北緯	東経
A	1	N35° 32.213′	E139° 46.713′
	2	N35° 32.207′	E139° 46.703′
	3	N35° 32.201′	E139° 46.688′
B	1	N35° 32.410′	E139° 46.272′
	2	N35° 32.401′	E139° 46.261′
C	1	N35° 32.740′	E139° 45.237′
	2	N35° 37.730′	E139° 45.237′

3. 調査地点の水質

[表-4] 調査地点の水質

		PH測定値	塩分濃度%	水温℃
A	河川水	6.26	1.45	25
	A-2	7.10	2.07	25
	A-23	7.06	2.00	25
	A-3	7.05	2.01	25
B	河川水	7.86	1.14	25
	B-1	7.12	1.37	25
	B-2	7.14	1.52	25
C	河川水	7.92	0.84	25
	C-1	7.14	1.80	25
	C-2	7.95	0.84	25

4. 確認生物 生物の写真は[別紙1 生物の写真]参照

4-1) 底層生物のサンプル採取で確認した貝の種類別個体数

① アサリ (単位: mm)

[表-5] アサリの大きさ別個体数

大きさ	A1	A2	A23	A3	B1	B2	C1	C2	計
0~5	—	2	8	1	0	0	1	—	12
6~10	—	1	2	4	1	1	1	—	10
10mm 以上	—	0	1	2	1	0	0	—	4
計	—	3	11	7	2	1	2	0	26

(補足) C1 地点で 0~5mm および 6~10mm の個体が各 1 個発見できた。

② ヤマトシジミ (単位: mm)

【表-6】 ヤマトシジミの大きさ別個体数

大きさ	A1	A2	A23	A3	B1	B2	C1	C2	計
0~5	—	0	0	0	2	0	0	0	2
6~10	—	0	1	0	3	0	0	0	4
10mm 以上	—	0	0	0	1	0	0	0	1
計	—	0	1	0	6	0	0	0	7

4-2) 採取底層中のその他の生物と周辺生物

[表-8] 底層生物のサンプル採取で確認したその他生物と周辺生物

	生物
A~C 地点	シオフキ(4) マテガイ(15) ソトオリガイ(1) アナジャコ(1) ムロミスナウミナナフシ(32) ヨコエビ類(1) スナモグリ類(1) ヒモムシ類(1) イトゴカイ類(2) ヤマトカワゴカイ(1) ゴカイ類(15) ピリンゴ ヤマトオサガニ コメツキガニ アラムシロ ミミズハゼ マハゼ カキ フジツボ

() は個体数

【IV】 底層調査

目的：2019年の台風19号により底質が泥質化したため、底層（約20cm）の底質調査および地盤高調査を継続的に実施し、底質がどのように変化しているかを確認する。

1. 底層調査

- 調査方法：表層から約20cm下まで管を挿入して写真のように底層をサンプリングして底質の状況を確認する。

【管の中の底層サンプル】

- 結果：2021年以降砂質化が進んできたが、今回も概ね砂質であった。



【表-9】 2025年の底質調査結果

調査地点	A			B		C	
	1	2	3	1	2	1	2
底質	砂質	砂質	砂質	砂質	砂質	砂質	砂質*

*：若干泥質が混じっていた。

2. A地点の地盤高調査 詳細はA地点の地盤高調査報告書参照

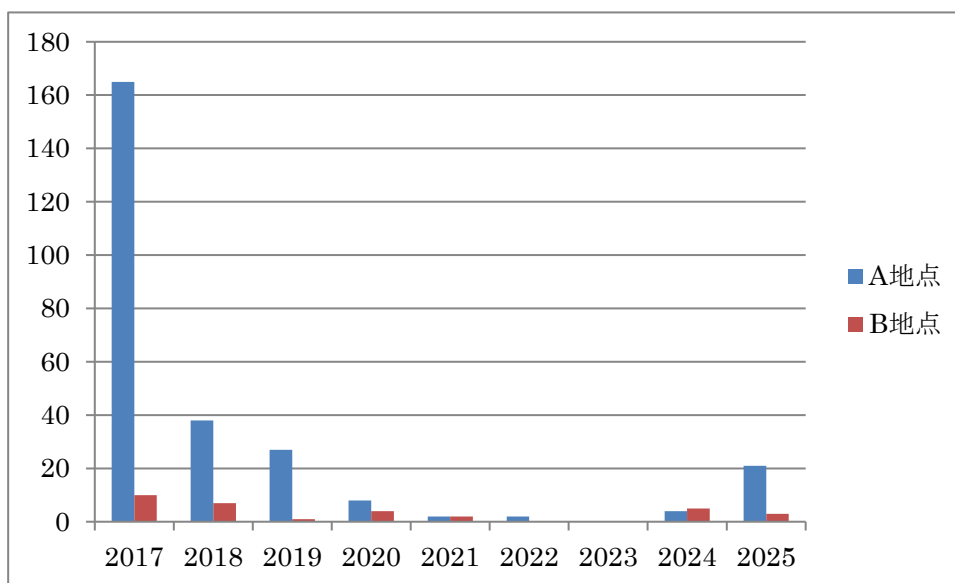
- 調査方法：別紙参照
- 結果概要：

調査年	川底の状況
2020	台風19号で運ばれてきた大量の土砂によって大幅に上昇
2021～2022	削られる動きで下がる
2023～2024	上昇する傾向に変化
2025	下降した

[VI] まとめ

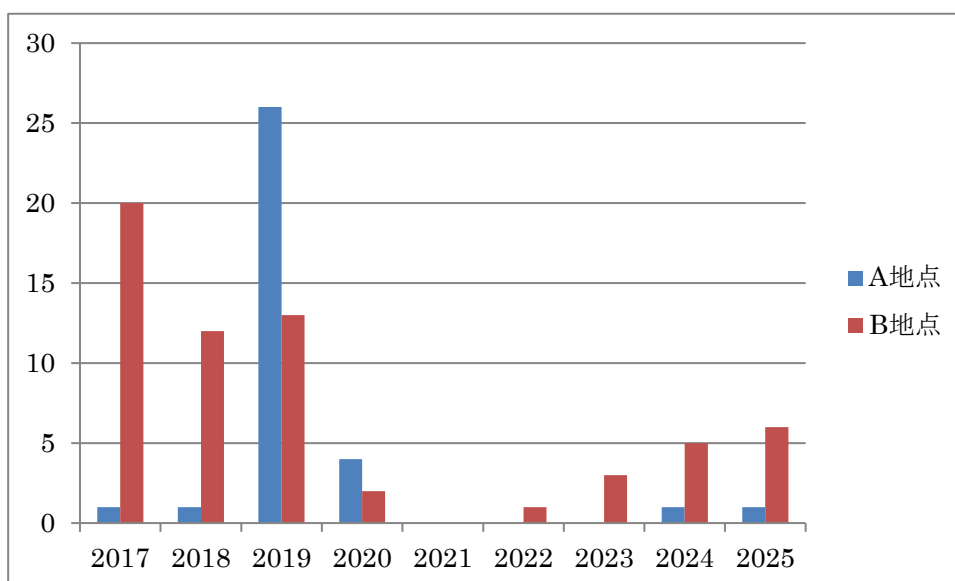
1. アサリは調査を開始した 2017 年をピークに大幅な減少傾向にあったが、昨年よりわずかに増加傾向に転じた。今年は 6 年前の 2019 年個体数まで増加し、増加傾向が継続している。しかし、調査ポイント A1 が採取できず、補助的に採取した A23 ポイントで多く採取でき、これが総個体数を押し上げているため、増加傾向と結論付けるには来年の結果を待つ必要があるだろう。

【図-1】アサリの年別採取個体数



2. ヤマトシジミは 2019 年以降、汽水域である B 地点でのヤマトシジミの数が減っていたが、あさり同様昨年わずかではあるが増加し、今年も同傾向が認められた。

【図-2】ヤマトシジミの年別採取個体数



2. このほかの貝類

シオフキ、マテガイ、ソトオリガイ、カキやフジツボなどの貝類が発見された。

4. カニ類

A/B 地点で昨年同様ヤマトオサガニやコメツキガニなどのカニ類が確認できた。個体数も2019年以前に比べより少なくなっているが、順調に個体数は増えていた。

5. その他

2019年に大規模な護岸工事が行われたC地点は2020年以降ほとんど生物は確認できていなかったが、今回はアサリやゴカイ、ビリンゴが確認でき、復活しているように見られる。

以上

追記) 外部からご参加され、ご協力いただいた下記の方々に感謝を申し上げます。

海辺つくり研究会：古川様

アルプスアルパイン株式会社：番長様 村上様 中村様

川崎大師干潟館：佐川様 中澤様

海洋教育をご専門にされている浪崎様

別紙1 主な確認生物の写真1

		
<p>ハマグリ</p>	<p>アサリ</p>	<p>オキシジミ</p>
		
<p>アラムシロ</p>	<p>アサリ、シオフキ</p>	<p>ソトオリガイ</p>
		
<p>マガキ</p>	<p>アカニシガイ</p>	<p>アサリ</p>
		
<p>マテガイ</p>	<p>フナムシ類</p>	<p>フナムシ類</p>
		
<p>ハゼ類</p>	<p>ハゼ類</p>	<p>アミ類</p>

主な確認生物の写真2

		
<p>ヤマトオサガニ</p>	<p>ムロミスナウミナナフシ</p>	<p>ニホンスナモグリ</p>
		
<p>ボラ</p>	<p>ミズクラゲ</p>	<p>ウミネコ</p>
		
<p>ウミネコ</p>	<p>コアマモ</p>	<p>コアマモ</p>

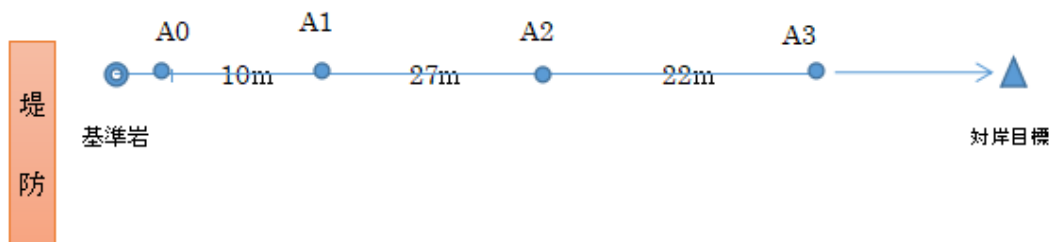
2025 年 A エリアの地盤高測定報告

1, 測点の配置の変遷

A エリアで始めた地盤高測定の測点については工事の影響や管理のしやすさを狙って少しずつ変更してきた。しかし測線方向は、同じ場所が変わらないようにしてきたので過去のデータと併せて比較し変化を見ることについては、問題ないと考えている。

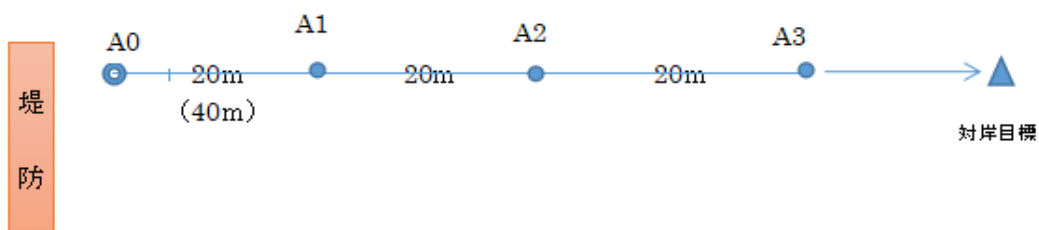
a) 2020 年測量地点配置図

2020 年の調査では、2019 年に使った基準点を利用して同じ観測点を再現しやすくするために各点に木杭を打ち込み明確にした。
過去設置した観測点は、長さ等ばらばらであったが対岸目標と基準岩を結ぶ線上に再設定した。



b) 2021 年測量地点配置図

観測点の配置を整理し今後の測量をしやすい様に各観測点の位置を変更した。
各点には 3 cm 角で長さ 1m の木杭を埋設した。
これにより今後使い続けていける点が出来たと考えていた。



c) 2022 年測量地点配置図

2022 年は、高潮堤防工事が行われ旧堤防や基礎石がすべて撤去され高潮堤防が新設された為、川岸の地盤が広範囲に掘られ埋設していた基準杭 A0 や当初使っていた基準岩も消失した。

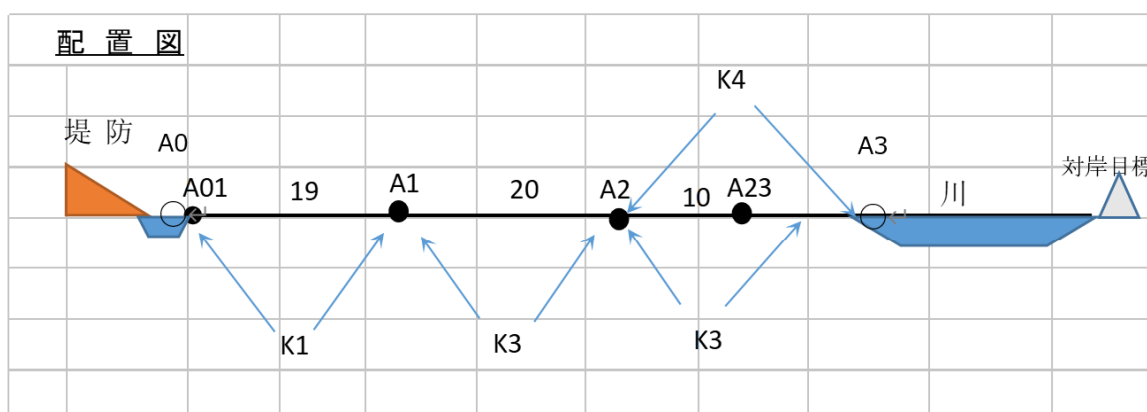
A0 の位置を再測して再現したかったが工事に伴って堤防下が水路状になっており再現できず 1m 離れたところに新たに A01 とし木杭を埋設した。

他の観測点は、A2 のみ確認されそれを使って対岸目標との見通し線上に A1、A23 を設定した。尚 A3 については、川の中になってしまいぬかるんでいることもあり再現をあきらめて前 10m の所に A23 を設定し木杭を埋設した。

A1 の周辺は、干潮時も水たまりが残り足場も不安であるが 2020,2021 と比べるとだんだん良くなっていく方向で観測作業に影響ない状態まで改善されている。

A2 周辺は、砂が安定していて締まった状態である。

A3 周辺は、少し下がったのか水没していてぬかるみアクセス出来なかった。



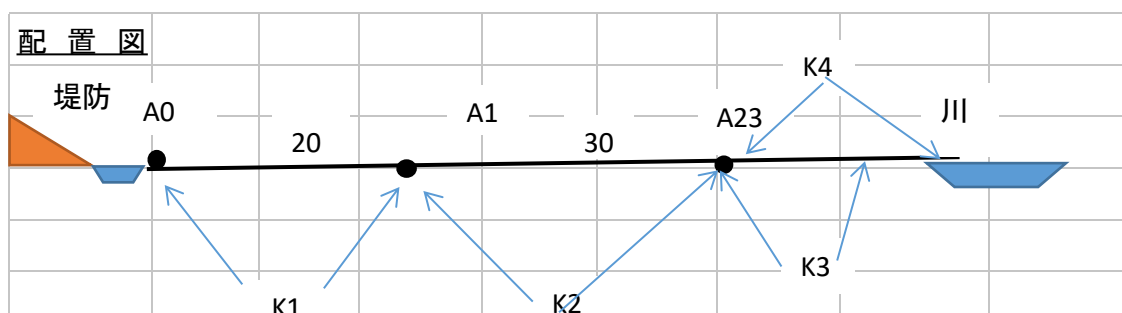
※K1~K4 は、観測を想定した時の機械点の位置

d) 2023 年測量地点配置図

高潮堤防の工事がほぼ終わり昨年と少し環境が変わった。水路に沈んでいた A0 に杭が打てる状況であったので対岸目標と A1 を使い 20m の距離の所に A0 とし 30Φ×1000 木杭を打ち込んだ。

A1 及び A23 は、昨年使った杭が残っておりそれを使った。

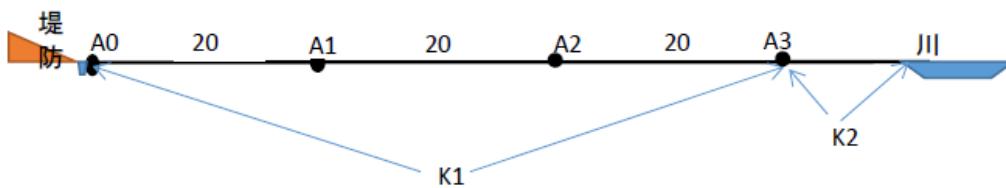
A23 から先のエリアは、大変ぬかるんでおり A3 まで行けず確認できない状況である。



e) 2024 年測量地点配置図

基準点については、残っていた A1 を除き A0～A3 まで 3 点再現して木杭を埋設した。これにより 2021 年の配置に沿って測点が再現出来て測定データが取れた。測定は、レベルを K1 に据えて A0～A3 まで観測し K2 に移動し A3 から川面まで観測した。

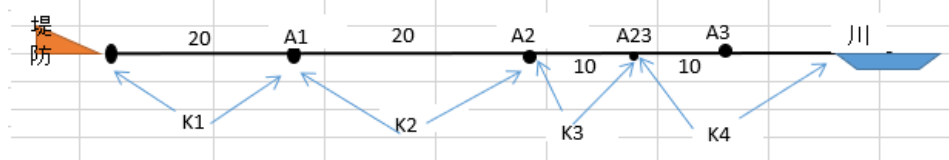
配置図



f) 2025 年測量地点配置図

既存の木杭は、A0、A1、A2、A3 が見つかった。新たには、測量時川沿いの A3 が水没してしまう可能性があって念のために補助点 A23 に木杭を打ち込んだ。測定は、機械点 K1～K4 で 4 回に分けて各分担の範囲を測定し合併して地盤高を得た。

配置図



g) 現場写真



①高潮堤防礎石部分



②A0 地点木杭



③A エリア全景



④測量風景

2, 観測データ

A) 2025 年結果と断面グラフ

過去埋設した昨年と同様に A1 の木杭が残っていたので A 1 を昨年データ-35 として各点の値を変換した。その他に既知点 A0、A2 が残っており昨年データとの比較から問題はないと考えられる。

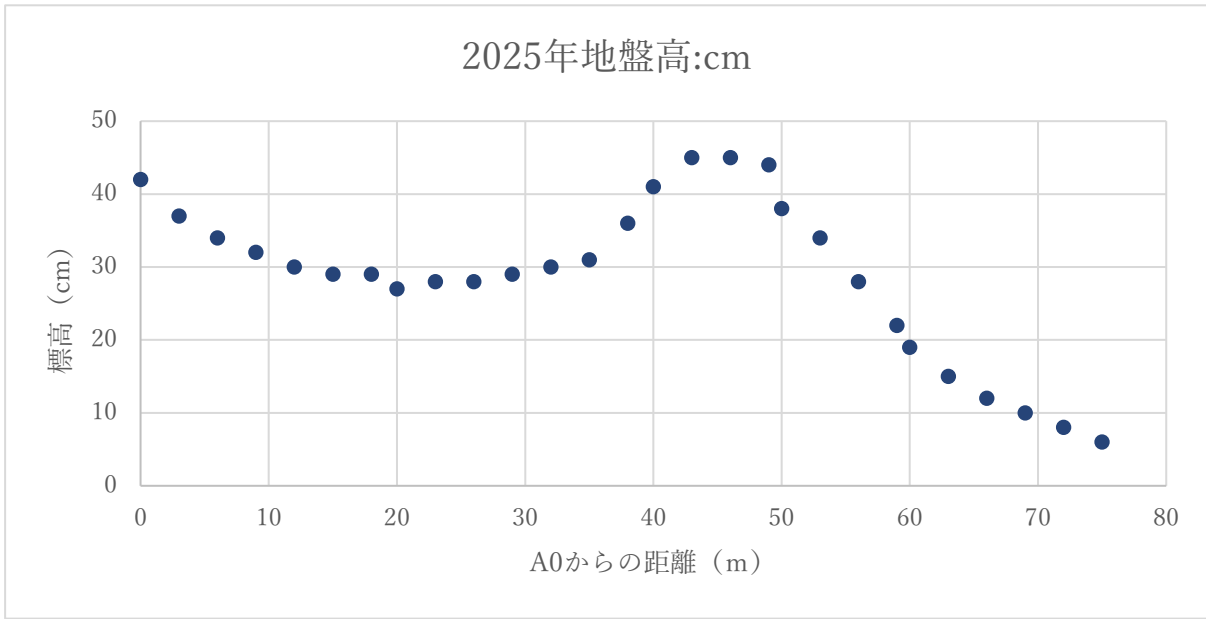
また潮時表から見ると当日の干潮時 11:53 の水面高は、-10 cmであった。

① 2024 年観測結果 (水準手簿)

				水 準 手 簿			2025年6月26日		
				開始時間：		11:00	11:30		
		天 気：	はれ	観測者：		古 川		標尺係：鈴木	
		気 温：	28℃					記録係：中 村	
測点名	A0からの距離	点間距離	K1	K2	K3	K4	読み取り値合併	地盤高	備考
1	観測点A0	0	0	117			117	52	前回値：52
2	A0下			127			127	42	
3	a1	3	3	132			132	37	
4	a2	6	3	135			135	34	
5	a3	9	3	137			137	32	
6	a4	12	3	139			139	30	
7	a5	15	3	140			140	29	
8	a6	18	3	140			140	29	
9	観測点A1	20	2	134	132		134	35	前回値：35
10	A1下		0		140		142	27	
11	a7	23	3		139		141	28	
12	a8	26	3		139		141	28	
13	a9	29	3		138		140	29	
14	a10	32	3		137		139	30	
15	a11	35	3		136		138	31	
16	a12	38	3		131		133	36	
17	観測点A2	40	2		120	139	122	47	前回値：46
18	A2下					145	128	41	
19	a13	43	3			141	124	45	
20	a14	46	3			141	124	45	
21	a15	49	3			142	125	44	
22	観測点A23	50	1			144	130	42	再現点
23	A23下	50					134	38	
24	a16	53	3				138	34	
25	a17	56	3				144	28	
26	a18	59	3				150	22	
27	観測点A3	60	1				147	25	再現点
28	A3下						153	19	
29	a19	63	3				157	15	
30	a20	66	3				160	12	
31	a21	69	3				162	10	
32	a22	72	3				164	8	
33	a23	75	3				166	6	
34	川						169	3	水面

干潮 11:53 -10 c m

② 2024年観測データグラフ



B) 過去5年の結果と断面比較グラフ

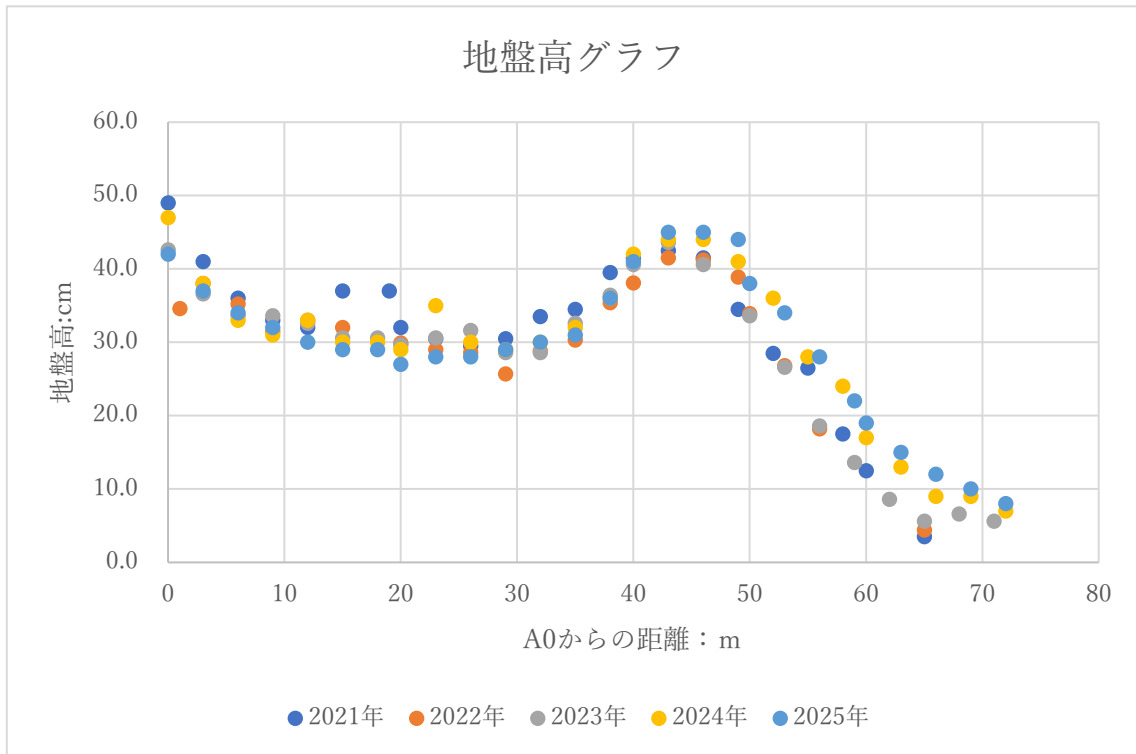
① 各年の地盤高と断面積計算

測定できていない点のデータは、前後の点から平均計算から求め赤字で記載し、比較しやすい0-55mまでの値を使って面積を計算した。

A0からの距離.m	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年	
	地盤高.m	台形面積.m ²	地盤高.m	台形面積.m ²	地盤高.m	台形面積.m ²	地盤高.m	台形面積.m ²	地盤高.m	台形面積.m ²
0	0.48500		0.47200		0.45600		0.47000		0.42000	
1			0.34600	0.40900						
3	0.41000	1.34250	0.38000	0.72600	0.36600	1.23300	0.38000	1.27500	0.37000	1.18500
6	0.36000	1.15500	0.35200	1.09800	0.33600	1.05300	0.33000	1.06500	0.34000	1.06500
9	0.33000	1.03500	0.31500	1.00050	0.33600	1.00800	0.31000	0.96000	0.32000	0.99000
12	0.32000	0.97500	0.33000	0.96750	0.32600	0.99300	0.33000	0.96000	0.30000	0.93000
15	0.37000	1.03500	0.32000	0.97500	0.30600	0.94800	0.30000	0.94500	0.29000	0.88500
18					0.32600	0.94800	0.30000	0.90000	0.29000	0.87000
19	0.37000	1.48000								
20	0.32000	0.34500	0.29900	1.54750	0.34600	0.67200	0.29000	0.59000	0.27000	0.56000
23	0.30500	0.93750	0.29000	0.88350	0.30600	0.97800	0.35000	0.96000	0.28000	0.82500
26	0.29500	0.90000	0.28600	0.86400	0.31600	0.93300	0.30000	0.97500	0.28000	0.84000
29	0.30500	0.90000	0.25700	0.81450	0.28600	0.90300	0.29000	0.88500	0.29000	0.85500
32	0.33500	0.96000	0.28800	0.81750	0.28600	0.85800	0.30000	0.88500	0.30000	0.88500
35	0.34500	1.02000	0.30300	0.88650	0.32600	0.91800	0.32000	0.93000	0.31000	0.91500
38	0.39500	1.11000	0.35400	0.98550	0.36400	1.03500	0.36000	1.02000	0.36000	1.00500
40	0.41500	0.81000	0.38100	0.73500	0.40600	0.77000	0.42000	0.78000	0.41000	0.77000
43	0.42500	1.26000	0.41500	1.19400	0.43600	1.26300	0.44000	1.29000	0.45000	1.29000
46	0.41500	1.26000	0.41200	1.24050	0.40600	1.26300	0.44000	1.32000	0.45000	1.35000
49	0.34500	1.14000	0.38900	1.20150			0.41000	1.27500	0.44000	1.33500
50			0.33900	0.36400	0.33600	1.48400			0.38000	0.41000
52	0.28500	0.94500					0.36000	1.15500		
53			0.26800	0.91050	0.26600	0.90300			0.34000	1.08000
55	0.26500	0.82500	0.21060	0.47860	0.21267	0.47867	0.28000	0.96000	0.30000	0.64000
合計		19.43500		18.09910		18.64167		19.13000		18.68500

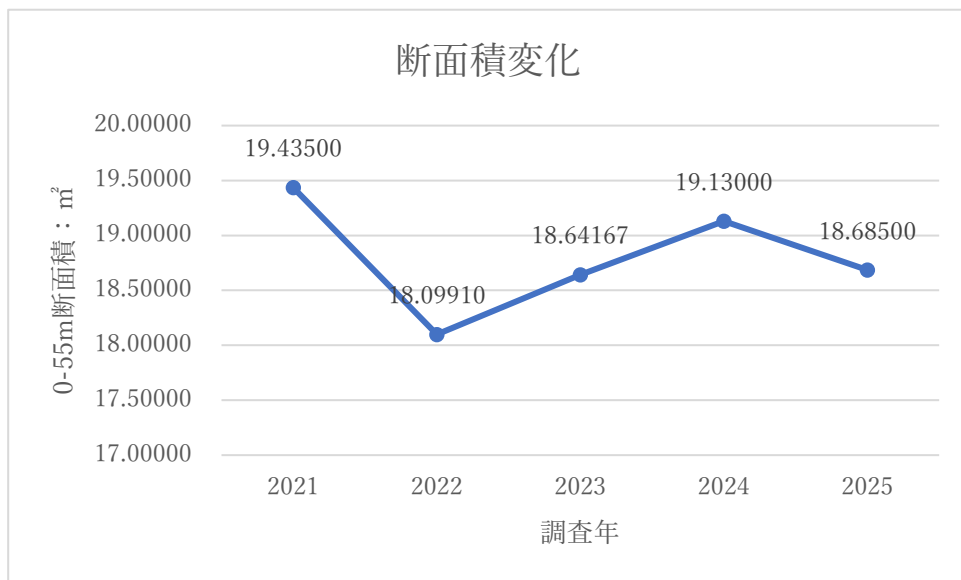
② 各年のデータプロットグラフ

各年の取得データをすべてプロットし比較した



③ 断面積変位グラフ

各年度の断面積計算は、前表にある台形面積の総和で求められる。



3, 考察

2019年の台風で大量の土砂が運ばれてきて川底は、大幅に上昇したとみられる。

上昇した川底が削られる動きが2022年まで続き、反転して2023年以降上昇に転じてきて今年は少し下がったようだ。

相変わらず上流では、葦原の掘削工事が行われて何らかの影響は、出ているだろうが原因はわからない

4, 最後に

2019年の台風19号によりガラッと変わってしまった状況をきっかけに始まった水準測量も今年で5年目になる。これにより川底の変化も毎年それなりにあることがわかり今後も続けることでさらに見えることも出てくるかもしれない。

今年も、重い機材を持ち込んで暑い中、観測に協力をいただいている古川先生に大変感謝いたします。

以上

干潟調査のレポート②

主催団体名	調査地点・海域	調査時期
浦安市三番瀬環境観察館	浦安市日の出地先	7/9, 7/10, 7/21, 8/3, 8/17, 8/22, 8/24, 9/6

東京湾カニ一斉調査の結果

調査情報

団体名	浦安市三番瀬環境観察館	
調査地点名	浦安市日の出地先	
位置座標 (可能であれば) <small>※スマートフォン・タブレット端末等の地図アプリで取得してください。</small>	緯度	N 35° 38' 36.2"
	経度	E 139° 56' 12.3"
実施年月日	7/9, 7/10, 7/21, 8/3, 8/17, 8/22, 8/24, 9/6	
参加人数(人)	161名	

調査結果

種類名	発見数(匹)	代表的な発見場所
チチュウカイミドリガニ		
マメコブシガニ	20	
ケフサイソガニ		
タカノケフサイソガニ	150	干潟、転石帯、護岸の隙間
ハマガニ		
アシハラガニ		
アカテガニ		
クロベンケイガニ		
クシテガニ		
ウモレベンケイガニ		
イシガニ	15	干潟、転石帯、護岸の隙間
コメツキガニ		
チゴガニ		
オサガニ		
ヤマトオサガニ		
イッカククモガニ	5	流れ藻
ヒメベンケイガニ	20	カキ殻の隙間、転石下
タイワンガザミ	20	干潟、転石下
ガザミ	10	干潟、転石下
ヒライソガニ	20	転石下
ケアシヒライソガニ(仮称)	5	転石下
イソガニ	50	転石下

備考

浦安市三番瀬環境観察館の海洋生物調査および校外学習で観察されたカニ類の結果をまとめた。
調査方法は目視およびタモ網を使ってカニ類を採集した。

干潟調査の結果

団体名	浦安市三番瀬環境観察館	
調査地点名	浦安市日の出地先	
位置座標 (可能であれば)	緯度	N 35° 38' 36.2"
	経度	E 139° 56' 12.3"
実施年月日	7/9、7/10、7/21、8/3、8/17、8/22、8/24、9/6	
参加人数 (人)	161 名	

発見した生物の種名※	特記事項など
ミズクラゲ	
アカクラゲ	
タテジマイソギンチャク	
花クラゲ目	カイウミヒドラ類
ヒメケハダヒザラガイ	
ホソウミニナ	観察館生物調査の干潟区域では初確認
アラレタマキビ	
タマキビ	
ツメタガイ	
ムシロガイ	観察館生物調査で初記録
アラムシロ	
レイシ	
イボニシ	
マガキ	
マテガイ	
シズクガイ	
バカガイ	
シオフキ	
ホンビノスガイ	
ウスカラシオツガイ	
アサリ	
コウイカ属	稚イカで同定が難しいため、属止め

ジンドウイカ	
チロリ	
ヒガタチロリ	
アシナガゴカイ	
イワムシ種群	
コアシギボシイソメ	
アミメオニスピオ	
ミズヒキゴカイ種群	
タマシキゴカイ	糞塊が激減
ツツオオフエリア	
ナギサコケムシ	
カイヤドリウミグモ	
イワフジツボ	
シロスジフジツボ	
タテジマフジツボ	
ニホンドロソコエビ	
アリアケドロクダムシ	
モズミヨコエビ	
シリケンウミセミ	
キタフナムシ	
フナムシ種群	
ミツオビクーマ	
アキアミ	
ウリタエビジャコ	
シラタエビ	
ユビナガスジエビ	
スジエビモドキ	
コブヨコバサミ	
テナガツノヤドカリ	
ユビナガホンヤドカリ	
クシノハクモヒトデ	
アカエイ	
カタクチイワシ	
ヨウジウオ	
ボラ	
トウゴロウイワシ	
マゴチ	

スズキ	
クロダイ	
コトヒキ	
マハゼ	
ツマグロスジハゼ	
アゴハゼ	
アカオビシマハゼ	
ギマ	

干潟調査のレポート③

主催団体名	調査地点・海域	調査時期
横浜港湾空港技術調査事務所 外来海洋生物観察会	横浜港湾空港技術調査事務所 「潮彩の渚」(人工干潟)	8月8日

東京湾カニ生息一斉調査の結果

調査情報

団体名	関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所	
調査地点名	横浜港湾空港技術調査事務所「潮彩の渚」(人工干潟) 横浜市神奈川区橋本町2-1-4	
位置座標 (可能であれば) ※スマートフォン・タブレット端末 等の地図アプリで取得してくださ い。	緯度	35.4716
	経度	139.64
実施年月日	令和7年8月8日	
参加人数(人)	26人(小学生12名 中学生1名 未就学児2名 保護者11名)	

調査結果

種類名	発見数(匹)	代表的な発見場所
チチュウカイミドリガニ		
マメコブシガニ	10	人工干潟上で数体見つかる。
ケフサイソガニ	200 以上	転石回りでよく見つかる。(タカノケフサイソガニの可能性もあり)
タカノケフサイソガニ		
ハマガニ		
アシハラガニ		
アカテガニ		
クロベンケイガニ		
クシテガニ		
ウモレベンケイガニ		
イシガニ	10	潮だまりや転石付近で見つかる。稚ガニも数体確認。
コメツキガニ		
チゴガニ		
オサガニ		
ヤマトオサガニ		
種類不明のカニ		
ガザミ(ワタリガニ)	5	潮だまりや転石付近で見つかる。稚ガニも数体確認。
アミノコギリガザミ	1	人工干潟の端部で確認。(1.4kg)
スナガニ	10	人工干潟上段の砂質の堆積範囲で見つかる。(巣穴あり)

備考

小学生を対象とした生物観察会「横浜の海はいま？」において、人工干潟のカニについても調査したもの。
--

干潟調査の結果

団体名	横浜港湾空港技術調査事務所 生物観察会 「横浜の海はいま？」	
調査地点名	横浜港湾空港技術調査事務所「潮彩の渚」(人工干潟) 221-0053 横浜市神奈川区橋本町2-1-4	
位置座標 (可能であれば)	緯度	35.4716
	経度	139.6400
実施年月日	令和7年8月8日	
参加人数(人)	26名 小学生12名 中学生1名 未就学児2名 保護者11名	

発見した生物の種名※	特記事項など
ミドリイガイ	岩に付着し、上段・中段でよく見つかる。
タテジマフジツボ	階段や護岸、カキ殻によく付着している。
イワフジツボ	階段や護岸によく付着している。
マガキ	護岸や転石でよく見つかる。殻に付着している生物も多かった。
アカニシ	岩に付着し、よく見つかる。
イボニシ	転石の回りや護岸背後の隙間でよく見つかる。
アラムシロ	転石の回りや護岸背後の隙間でよく見つかる。
タテジマイソギンチャク	岩に付着し、よく見つかる。
マハゼ	成魚、稚魚ともに潮だまりで見つかる。
シマハゼ類	礫のまわりでよく見つかる。
チチブ	礫の周りの砂泥底でよく見つかる。
カタユレイボヤ	中段の壁面で見つかる。
ボラ	広い水面や岸の近くで見つかる。
アサリ	人工干潟の上段、中段で稚貝を確認。
マテガイ	人工干潟の上段、中段で稚貝を確認。
ゴカイ	人工干潟の土中でよく見つかる。
イシガニ	潮だまりや転石付近で見つかる。稚ガニも数体確認。
ガザミ(ワタリガニ)	潮だまりや転石付近で見つかる。稚ガニも数体確認。
ケフサイソガニ	転石回りでよく見つかる。
アミメノコギリガザミ	人工干潟の端部で1匹のみ確認(1.4kg)
コブヨコバサミ	人工干潟上の転石周辺で見つかる。
マメコブシガニ	人工干潟上で数体見つかる。
スナガニ	人工干潟上段の砂質の堆積範囲で約10体を確認。

【調査結果概要】

【調査場所】

横浜港湾空港技術調査事務所

生物共生型護岸「潮彩の渚」(人工干潟)



【対象生物】 外来生物や付着生物を中心に人工干潟に生息する生物を調査・観察

【調査範囲】

人工干潟の上段・中段、人工磯場周辺

【調査結果概要】

ミドリイガイ (護岸壁面に付着)、タテジマフジツボ、マガキなどの付着生物を確認
人工干潟の転石回りではカニ・稚ガニを確認
干潟の潮だまりでは稚魚クラスを確認

【調査の様子】



調査の全景



人工干潟(上段)での調査状況



屋内での観察状況

干潟調査のレポート④

主催団体名	調査地点・海域	調査時期
横浜港湾空港技術調査事務所 江戸前アサリわくわく調査	横浜港湾空港技術調査事務所 「潮彩の渚」(人工干潟)	7月24日

干潟調査の結果

団体名	横浜港湾空港技術調査事務所 江戸前アサリわくわく調査	
調査地点名	横浜港湾空港技術調査事務所「潮彩の渚」(人工干潟) 221-0053 横浜市神奈川区橋本町2-1-4	
位置座標 (可能であれば)	緯度	35.4716
	経度	139.6400
実施年月日	令和7年7月24日	
参加人数(人)	24名 (小学生11名 中学生1名 保護者8名 近隣小学校教諭4名)	

発見した生物の種名※	特記事項など
アサリ	干潟の砂泥中で見つかる。
マテガイ	干潟の砂泥中で稚貝が多く見つかる。
シオフキ	干潟の砂泥中で稚貝が見つかる。
サルボウ	干潟の砂泥中で見つかる。
アカニシ	干潟面や岩に付着し、よく見つかる。
イボニシ	護岸沿いの隙間でよく見つかる。
アラムシロ	干潟や護岸沿いの隙間でよく見つかる。
ミドリイガイ	岩に付着し、上段・中段でよく見つかる。
マガキ	護岸や転石でよく見つかる。殻に付着している生物も多かった。
ミズヒキゴカイ	干潟の砂泥中で見つかる。
ゴカイ	干潟の砂泥中で見つかる。
シマメノウフネガイ	カキ殻や巻貝の上で見つかる。
タテジマフジツボ	階段や護岸、カキ殻によく付着している。
コブヨコバサミ	干潟上の転石周辺で見つかる。
タテジマイソギンチャク	岩に付着し、よく見つかる。
マハゼ	成魚、稚魚ともに潮だまりで見つかる。
シマハゼ類	潮だまりや礫のまわりでよく見つかる。
チチブ	潮だまりや礫の周りでよく見つかる。
ボラ	広い水面や、潮だまり、岸の近くで多く見つかる。
クロダイ	広い水面や岸の近くで多く見つかる。

メジナ	潮だまりや護岸沿いで見つかる。
ヨウジウオ	潮だまりで見つかる。
ギマ	潮だまりで見つかる。
アミメハギ	潮だまりで見つかる。
イシガニ	干潟の砂泥上で見つかる。

【調査結果概要】

【調査場所】

横浜港湾空港技術調査事務所

生物共生型護岸「潮彩の渚」(人工干潟)



【対象生物】アサリ

【調査範囲】

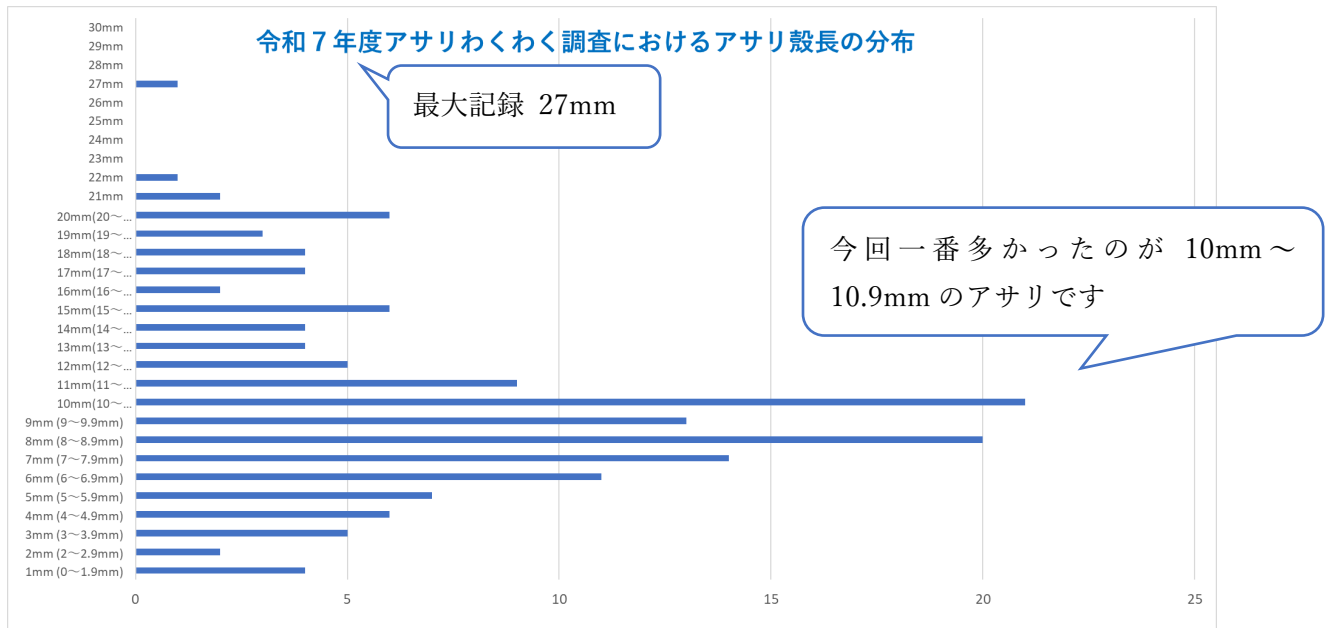
1 6 箇所 (上段 5 箇所、中段 11 箇所) で合計 154 個、殻長は 1~27mm でした。

(1 箇所当たり 25 cm × 25 cm × 10 cm)



【調査結果概要】

調査地点 16 箇所（1 箇所当たり 25 cm×25 cm×10 cm）で合計 154 個、殻長は 1～27mm でした。



【調査の様子】

アサリの採取状況



採取したアサリの計測



II. 調査レポート (干潟以外調査)

生物調査（干潟以外）のレポート①

実施・主催機関	調査場所・地点名	実施日	調査内容
国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所	東京湾内	(1) 8月6日 8月14日 (2) 8月4日	(1) 底生生物 (2) 付着生物

生物調査の結果

団体名	国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所	
調査地点名	底生生物調査：St. ㊟-2 [〃] 、St. 5、St. 10、St. 12、St. 15、St. 18、St. ① 付着生物調査：羽田空港D滑走路棧橋部の杭（3地点） (St. d1：沖側、St. d2：中央部、St. d3：空港側)	
位置座標 (可能であれば)	緯度	St. ㊟-2 [〃] 35° 32' 2.2" St. 5 35° 33' 37.2"、St. 10 35° 32' 10.2" St. 12 35° 31' 29.4"、St. 15 35° 31' 18.2" St. 18 35° 31' 04.2"、St. ① 35° 31' 42.2"
	経度	St. ㊟-2 [〃] 139° 47' 9.5" St. 5 139° 48' 11.4"、St. 10 139° 48' 39.0" St. 12 139° 48' 03.0"、St. 15 139° 48' 21.0" St. 18 139° 48' 43.8"、St. ① 139° 47' 30.0"
実施年月日	令和7年8月4日 (St. d1, St. d2, St. d3) 令和7年8月6日 (St. ㊟-2 [〃])、 令和7年8月14日 (St. 5、St. 10、St. 12、St. 15、St. 18、St. ①)	

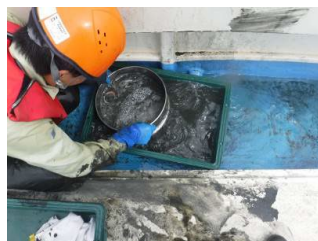
<調査の様子>

- St. 5、St. 10、St. 12、St. 15、St. 18、St. ①

グラブ式採泥器を用いて1地点で底質を3回採取し、0.5mm目のフルイでふるった後に残ったものを試料とした。試料を保存容器に入れて約10%濃度のホルマリンで固定し、分析室にて出現種の同定、個体数の計数、湿重量の測定を行った。



採泥状況



ふるい状況



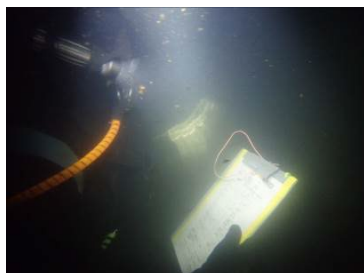
底生生物試料

- St. d1, St. d2, St. d3

潜水士により、30cm×30cm コドレート内の付着生物の観察を行った。観察箇所は暗渠となっている羽田空港 D 滑走路棧橋の杭で、南側一直線上の水面から水底面までの 5m 間隔及び水底面の周辺とした。



杭の状況



観察状況



観察状況

○底生生物調査

< 主な生物の写真 (写真中の 1 目盛りは 1mm) >

- St. ⑨-2



コハギガイ



アサリ



ニッポンドロソコエビ



Monocorophium. sp

- St. 5、St. 10、St. 12、St. 15、St. 18、St. ①



環形動物門：シノブハネエラスピオ



環形動物門：Mediomastus sp



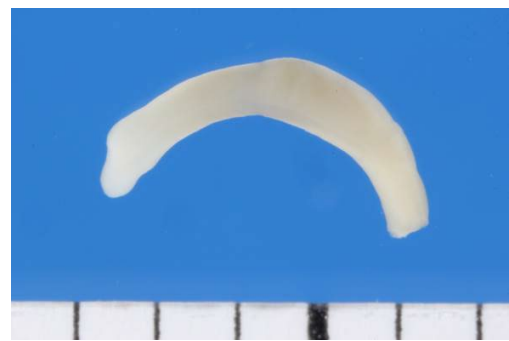
環形動物門：ハナオカカギゴカイ



環形動物門：イトエラスピオ



軟体動物：アサリ



紐形動物門

< 調査結果 >

・ St. ⑨-2´

調査期日：令和7年8月6日

調査方法：スミス・マッキンタイヤ型採泥器による3回採泥

(マウンド上では網袋を回収：0.1m²採取と想定)

単 位：1m²あたりの個体数および湿重量(g)

番号	門	綱	種 名	調査地点	
				St. ⑨-2´	個体数
1	紐形動物	花虫	紐形動物門	120	0.33
2	軟体動物	二枚貝	ホトキ`スカ`イ	140	0.60
3			コハキ`カ`イ	7	+
4			アサリ	947	21.20
5			マルスタ`レカ`イ科	7	+
6			マテカ`イ	907	15.87
7			マテカ`イ属	987	0.27
8			シオフキ	33	9.00
9			ハ`カカ`イ属	147	0.07
10			環形動物	コ`カイ	<i>Eteone</i> sp.
11	<i>Glycera</i> sp.	7			0.40
12	ハナオカカキ`コ`カイ	7			+
13	オウキ`コ`カイ	7			0.20
14	コケコ`カイ	7			0.13
15	コ`カイ科	33			+
16	ケンサキシビ`オ	7			+
17	ヤマトスビ`オ	127			0.13
18	イトエラスビ`オ	13			+
19	<i>Pseudopolydora</i> sp.	120			0.13
20	<i>Rhynchospio</i> sp.	1,680			1.00
21	イトコ`カイ属	33			+
22	<i>Mediomastus</i> sp.	60			0.13
23	<i>Armandia</i> sp.	180			0.13
24	節足動物	軟甲	ニッポ`ント`ロソエビ`	4,760	3.27
25			<i>Monocorophium</i> sp.	1,793	0.87
26			ミツオビ`クマ	473	0.27
27			スナモグ`リ科	7	+
種 類 数				27	
合 計				12,709	54.13

注：「+」がある場合、個体数欄は群体等の出現を、湿重量欄は0.01g未満を示す。

・ St. 5、St. 10、St. 12、St. 15、St. 18、St. ①

出現種類数は3~27種類の範囲であり、St. 18で最も少なく、St. ①で最も多かった。

出現個体数は167~10,101個体/m²の範囲であり、St. 18で最も少なく、

St. 10で最も多かった。出現種の湿重量は0.13~312.07g/m²の範囲で、St. 18で最も少なく、

St. ①で最も多かった。主な出現種は環形動物門のシノブハネエラスピオ、Mediomastus sp、ハナオカカギゴカイ、イトエラスピオ、軟体動物門のアサリ、その他の紐形動物門であった。

< 確認生物の概要 >

・ St. ⑨-2'

【調査地点 St.⑨-2'】

項目/調査時期		夏季 (R7年8月6日)
出現種類数	環形動物	14
	軟体動物	8
	節足動物	4
	その他	1
	合 計	27
出現個体数 (個体/m ²)	環形動物	2,381
	軟体動物	3,175
	節足動物	7,033
	その他	120
	合 計	12,709
出現湿重量 (g/m ²)	環形動物	2.38
	軟体動物	47.01
	節足動物	4.41
	その他	0.33
	合 計	54.13
主な出現種 個体数 組成比 (%)	環形動物	<i>Rhynchospio</i> sp. (13.2)
	軟体動物	-
	節足動物	ニッポントロコエビ ⁺ (37.5) <i>Monocorophium</i> sp. (14.1)
	その他	-
アサリ 出現状況	個体数	947 (7.5)
	湿重量	21.20 (39.2)

注：1. 「+」がある場合、個体数欄は群体等の出現を、湿重量欄は0.01g未満を示す。

2. 主な出現種は、各調査地点の出現個体数の上位5種(ただし、種別組成比が10%以上)を示す。

3. 主な出現種の()内の数値は、出現した個体数に対する比率(%)を示す。

・ St. 5、St. 10、St. 12、St. 15、St. 18、St. ①

項目／調査地点		St. 5	St. 10	St. 12	St. 15
出現種類数		4	10	4	5
出現個体数 (個体/m ²)	環形動物	5,107	9,681	401	2,233
	軟体動物	—	—	—	—
	節足動物	—	7	—	—
	その他	—	413	—	—
	合計	5,107	10,101	401	2,233
出現湿重量 (g/m ²)	環形動物	8.87	16.74	0.67	10.20
	軟体動物	—	—	—	—
	節足動物	—	0.07	—	—
	その他	—	0.53	—	—
	合計	8.87	17.34	0.67	10.20
主な出現種 個体数 (個体/m ² (%))	環形動物	シノブ ハネエラスピ オ (95.9)	シノブ ハネエラスピ オ (73.8) ハチカガキ コカイ (11.7)	シノブ ハネエラスピ オ (76.6) イトエラスピ オ (20.0)	シノブ ハネエラスピ オ (88.4)
	軟体動物	—	—	—	—
	節足動物	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—
主な出現種 湿重量 (g/m ² (%))	環形動物	シノブ ハネエラスピ オ (99.2)	シノブ ハネエラスピ オ (93.4)	シノブ ハネエラスピ オ (100.0)	シノブ ハネエラスピ オ (97.4)
	軟体動物	—	—	—	—
	節足動物	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—

項目／調査地点		St.18	St. ①	<海域全体> 種類数：延べ数 個体数・湿重量：平均値
出現種類数		3	27	33
出現個体数 (個体/m ²)	環形動物	167	2,321	3,318
	軟体動物	—	3,539	590
	節足動物	—	408	69
	その他	—	727	190
	合計	167	6,995	4,167
出現湿重量 (g/m ²)	環形動物	0.13	4.34	6.83
	軟体動物	—	307.06	51.18
	節足動物	—	0.20	0.05
	その他	—	0.47	0.17
	合計	0.13	312.07	58.21
主な出現種 個体数 (個体/m ² (%))	環形動物	シノブ ハネエラスピ オ (64.1) イトエラスピ オ (31.7)	Mediomastus sp. (23.6)	シノブ ハネエラスピ オ (59.4)
	軟体動物	—	アザリ (46.9)	アザリ (13.1)
	節足動物	—	—	—
	その他	—	紐形動物門 (10.4)	—
	合計	—	—	—
主な出現種 湿重量 (g/m ² (%))	環形動物	シノブ ハネエラスピ オ (100.0)	—	シノブ ハネエラスピ オ (10.4)
	軟体動物	—	アザリ (92.4)	アザリ (82.5)
	節足動物	—	—	—
	その他	—	—	—
	合計	—	—	—

注：1 主な出現種は、各調査地点の出現個体数および出現湿重量の上位5種（ただし、種別組成比、湿重量比が10%以上）を示す。

2 主な出現種の()内の数値は、出現した個体数または湿重量に対する比率(%)を示す。

3 海域全体欄の種類数は6地点の延べ数、個体数および湿重量は6地点の平均を示す。

4 表中の「—」は出現していないことを示す。

○付着生物調査

<調査結果>

付着生物の被度として、水面(A. P. ±0m)では、ヒドロ虫綱が47~83%、イソギンチャク目がSt. d1を除き26~31%、ミドリイガイが6~15%を占めていた。水面下5m(A. P. -5m)では、泥性棲管が58~72%、海綿動物門が11~35%を占め、St. d3ではヒドロ虫綱が13%を占めていた。水面下10m(A. P. -10m)から海底上1mでは、泥性棲管が82~96%、カンザシゴカイ科が4~15%を占めていた。

表1 暗渠への付着生物調査の調査結果概要 (St. d1 : 沖側)

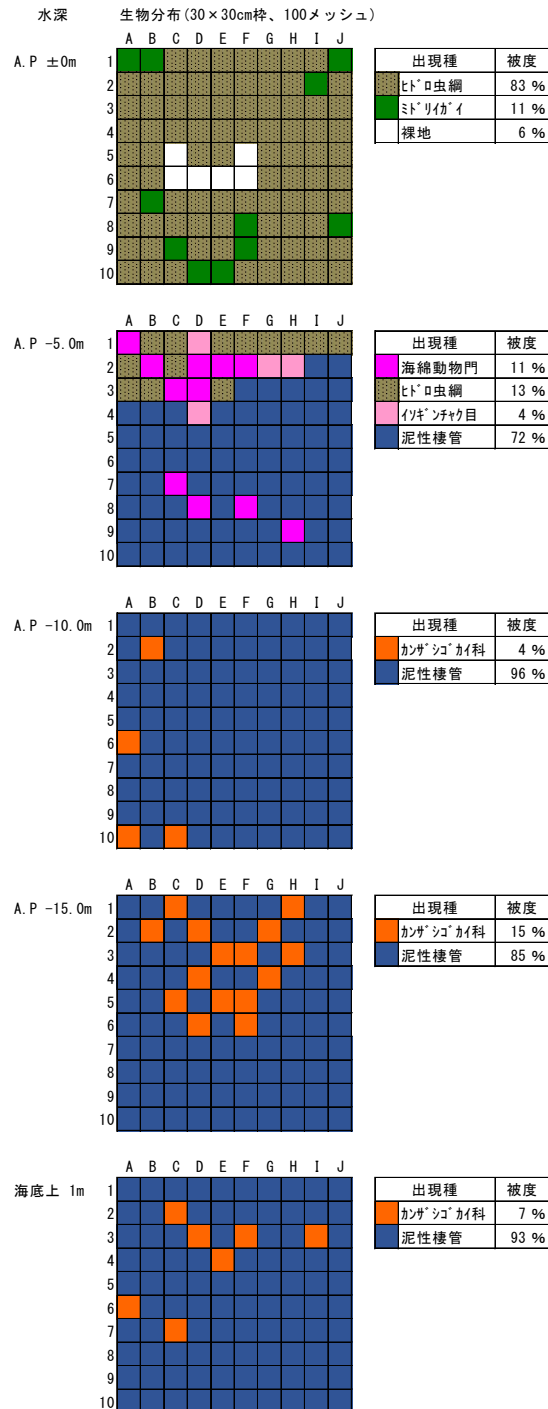


表2 暗渠への付着生物調査の調査結果概要 (St. d2: 中央部)

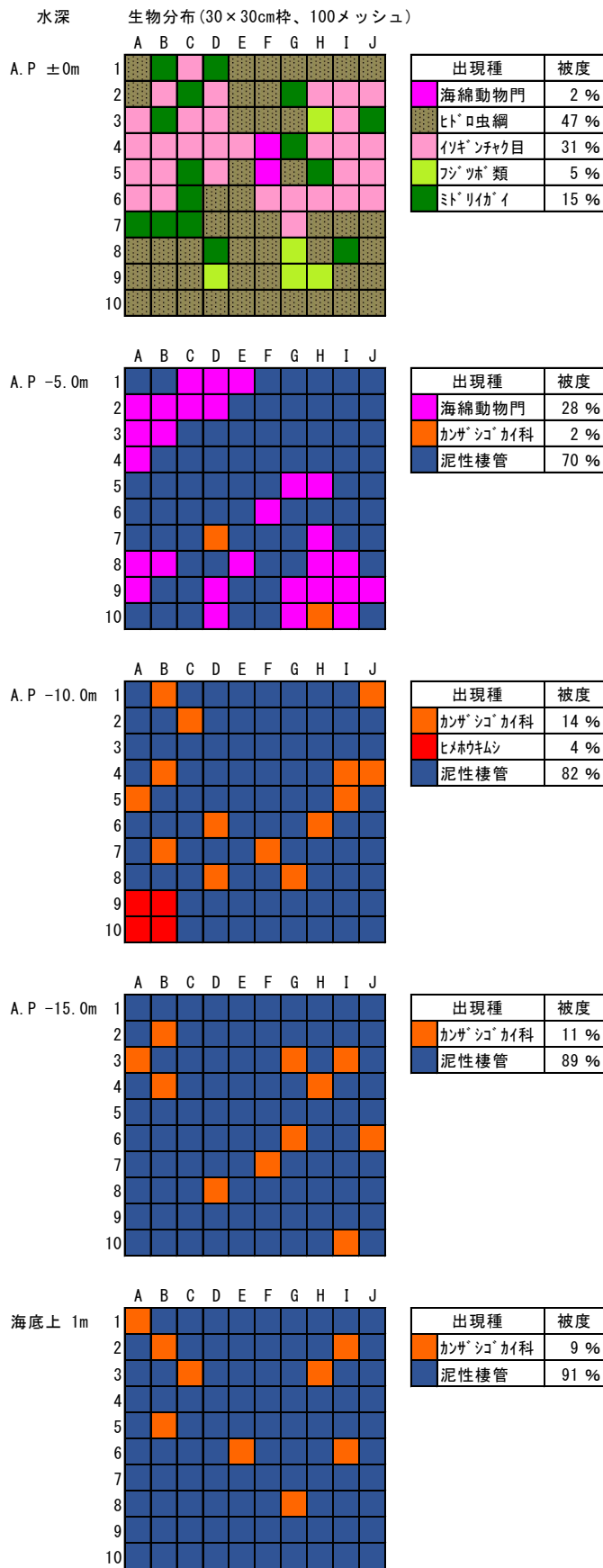
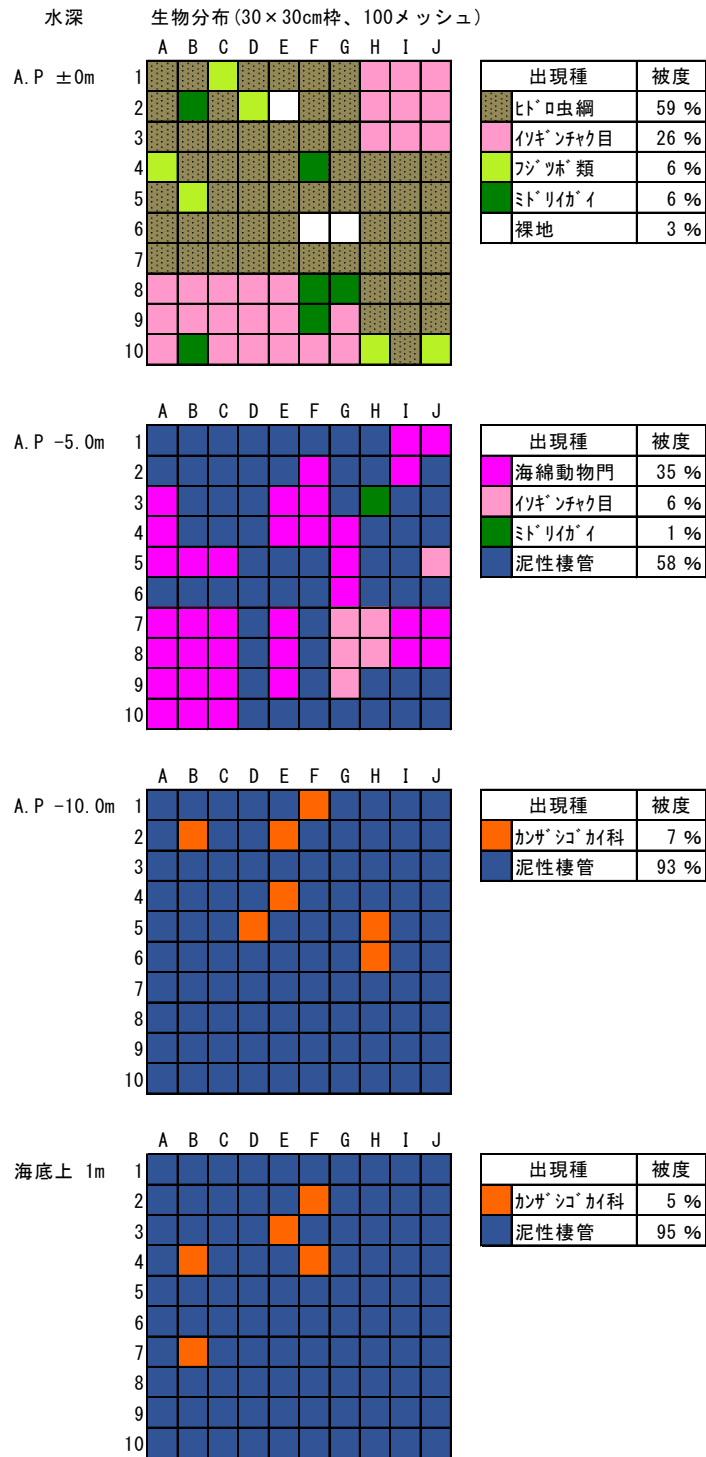


表3 暗渠への付着生物調査の調査結果概要 (St. d3 : 岸側)



生物調査（干潟以外）のレポート②

実施・主催機関	調査場所・地点名	実施日	調査内容
国土交通省 関東地方整備局 京浜港湾事務所	東京湾内	6月30日～ 7月7日	(1)底生生物 (2)付着生物

生物調査の結果

団体名	発注者：関東地方整備局京浜港湾事務所 受注者：三洋テクノマリン
調査地点名	新本牧地区
実施年月日	令和7年6月30日～令和7年7月7日

【対象生物】

東京湾新本牧地区に生息する水生生物

【調査結果概要】

以下の種(一部)が観測されました。



S11(目地板 Y.P. -2.0m) 孔AH5(多孔板 Y.P. -6.0m) 孔径30mm イソギンポ付着卵 内20mm カゴ当歳魚(幼魚) AH8(スタビック) 下面隙間 マダコ



E2(スタビック) 上面隅角部 ママコ S9 (ポーラス Y.P. +1.0m) ムラサキイガイ E2(スタビック) 上面 リュウグウハゼ

生物調査（干潟以外）のレポート③

実施・主催機関	調査場所・地点名	実施日	調査内容
東京都環境局自然環境部 水環境課	東京湾内	(1) 7月29日 (2) 8月8日 (3) 9月4日 (4) 8月7日 (5) 8月21日	(1) プランクトン (2) 稚魚 (3) 成魚 (4) 鳥類 (5) 底生生物

プランクトン調査結果

東京都環境局自然環境部水環境課

東京都環境局では、水質汚濁防止法第 16 条の測定計画に基づく毎月の水質測定調査時に加え、夏季期間中に延べ 17 日間の赤潮調査（上位 5 種）を実施し、概ね毎週、赤潮発生の推移を見ている。ここでは令和 7 年 7 月 29 日に実施した赤潮調査の結果を報告する。

【調査実施日・地点】

令和 7 年 7 月 29 日 東京都内湾 8 地点（お台場, St.6, 8, 11, 22, 23, 25, 35）

【調査前の天候】

調査前 1 週間の降雨はなかった。

当日の天気は、晴、最高気温は 34.4℃（東京）であった。

【調査結果】

お台場、St.6、St.8、St.11、St.22、St.23 及び St.25 の 7 地点で赤潮が見られた。お台場、St.6、St.11 及び St.25 で底層の溶存酸素量が 2.0 mg/L 未満の貧酸素状態であった。

赤潮調査では、1 回の調査につき数地点で表層水を採水し、動植物プランクトン優占 5 種の定量を実施している。7 月 29 日はお台場と St.6 の 2 地点で採水し定量を行った。

結果は表のとおり、細胞数では珪藻の *Skeletonema costatum* が最多となり、次いで *Thalassiosira* spp.の順に多かった。このほか、*Thalassiosiraceae*、*Chaetoceros* spp.が優占 5 種に入った。動物プランクトンでは繊毛虫類の *Oligotrichida* が多く、このほか *Nauplius of Copepoda* や *Tintinnidium mucicola*、*Tintinnopsis* sp.などが見られた。

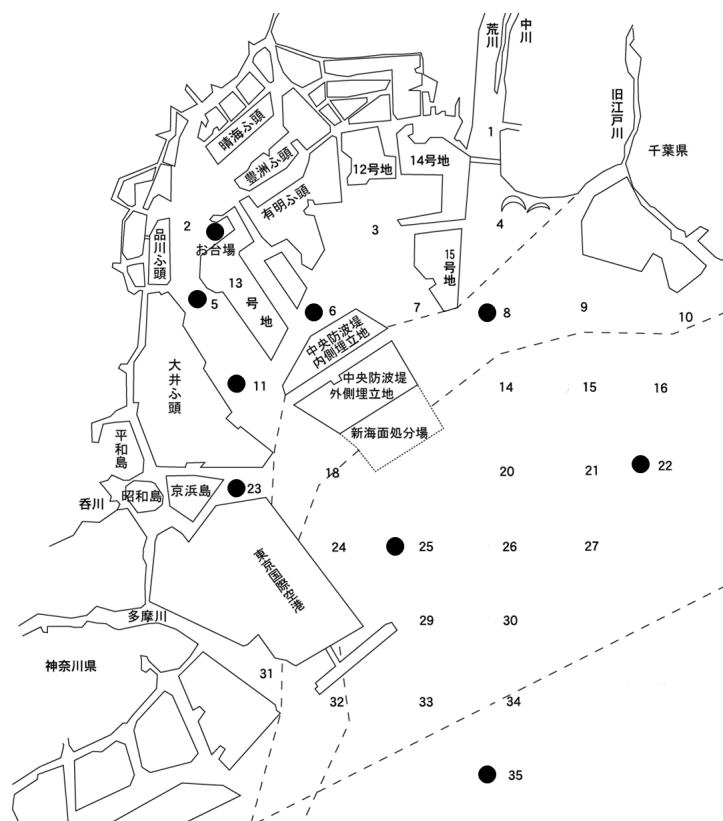


表 7/29 赤潮調査におけるプランクトン（優占5種）定量結果

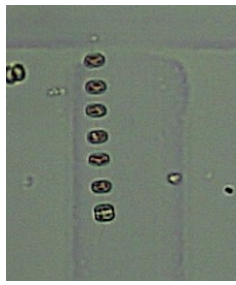
調査地点	お台場	St.6
採取年月日	7/29	7/29
植物プランクトン		
種名	細胞数(×10 ⁶ 細胞数/m ³)	
Cryptomonadaceae	3,890	
<i>Cyclotella spp.</i>		7,200
<i>Skeletonema costatum</i>	40,500	31,900
<i>Thalassiosira spp.</i>	32,800	18,000
Thalassiosiraceae	6,700	14,400
<i>Chaetoceros spp.</i>	13,000	8,420
other phytoplankton	13,000	13,900
動物プランクトン		
種名	個体数(×10 ⁶ 個体数/m ³)	
<i>Tintinnopsis sp.</i>	0.63	2.53
<i>Favella ehrenbergii</i>	0.55	
<i>Eutintinnus sp.</i>		1.26
<i>Tintinnidium mucicola</i>	1.58	0.63
Oligotrichida	7.89	6.95
Nauplius of Copepoda	2.13	1.0
other zooplankton	1.11	3.3

◎調査で観察された主なプランクトン

・植物プランクトン



珪藻 *Skeletonema costatum*



珪藻 *Thalassiosira* sp.



珪藻 *Chaetoceros* sp.

・動物プランクトン



繊毛虫 *Tintinnopsis* sp.

水生生物調査結果

東京都環境局自然環境部水環境課

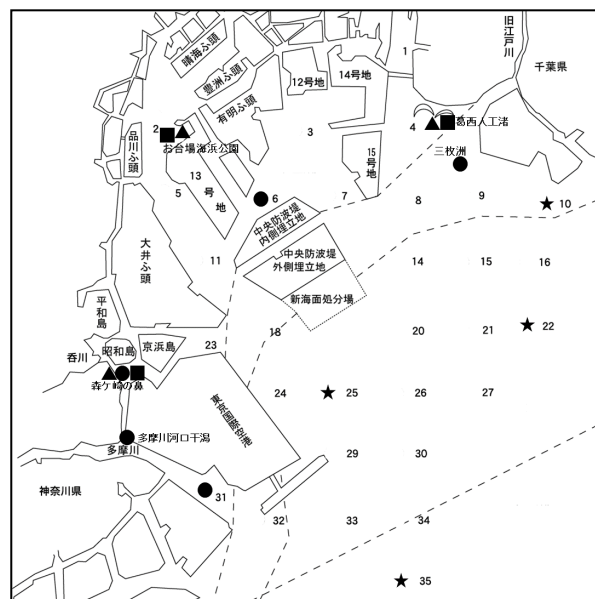
東京都環境局では、東京都内湾部、浅海部、干潟部において水生生物調査を実施している。
令和6年8月から9月に掛けて、稚魚、成魚、鳥類、底生生物の各種調査を実施した。
なお、稚魚調査は小型地引網、成魚調査は小型底引網を用いて調査している。

【調査実施日】

稚魚：8月8日、成魚：9月4日、鳥類：8月7日、底生生物：8月21日

【調査地点】

調査地点		稚魚	成魚	鳥類	底生生物
内湾部	St.6				●
	St.22		★		
	St.25		★		
	St.35		★		
浅海部	St.10 (江戸川河口・高洲)		★		
	三枚洲 (荒川河口)				●
	St.31 (多摩川河口)				●
干潟部	葛西人工渚	▲		■	
	お台場海浜公園	▲		■	
	森ヶ崎の鼻	▲		■	●
	多摩川河口干潟				●
地点数		3	4	3	5



【調査結果概要】

1. 稚魚調査（8月8日）

調査中の天気は晴、調査当日は大潮であった。

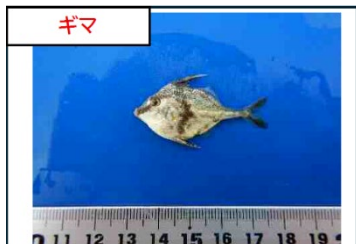
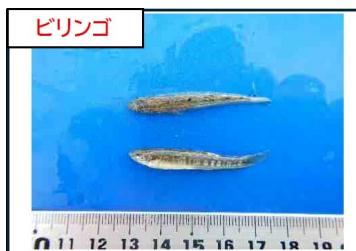
採取された主な魚種は次のとおり。（速報のため、種名等は未確定）

全地点において、ビリング及びマハゼが出現した。

		お台場	森ヶ崎 の鼻	葛西 人工渚
魚 類	ビリング	c	c	c
	マハゼ	+	r	+
	エドハゼ		r	
	シモフリシマハゼ			r
	トウゴロウイワシ	+	m	
	クロサギ属	+		
	ウグイ属		c	
	ギマ		r	
	ボラ			r
	コトヒキ			r
	メナダ			r
	サッパ		r	
	魚 類 以 外	シラタエビ	c	r
アミ科		c		
	ユビナガスジエビ		r	r
	ガザミ			r

m:100~1000 個体未満、c:20~100 個体未満、+:5~20 個体未満、r:5 個体未満

○調査で確認した主な種



2. 成魚調査 (9月4日)

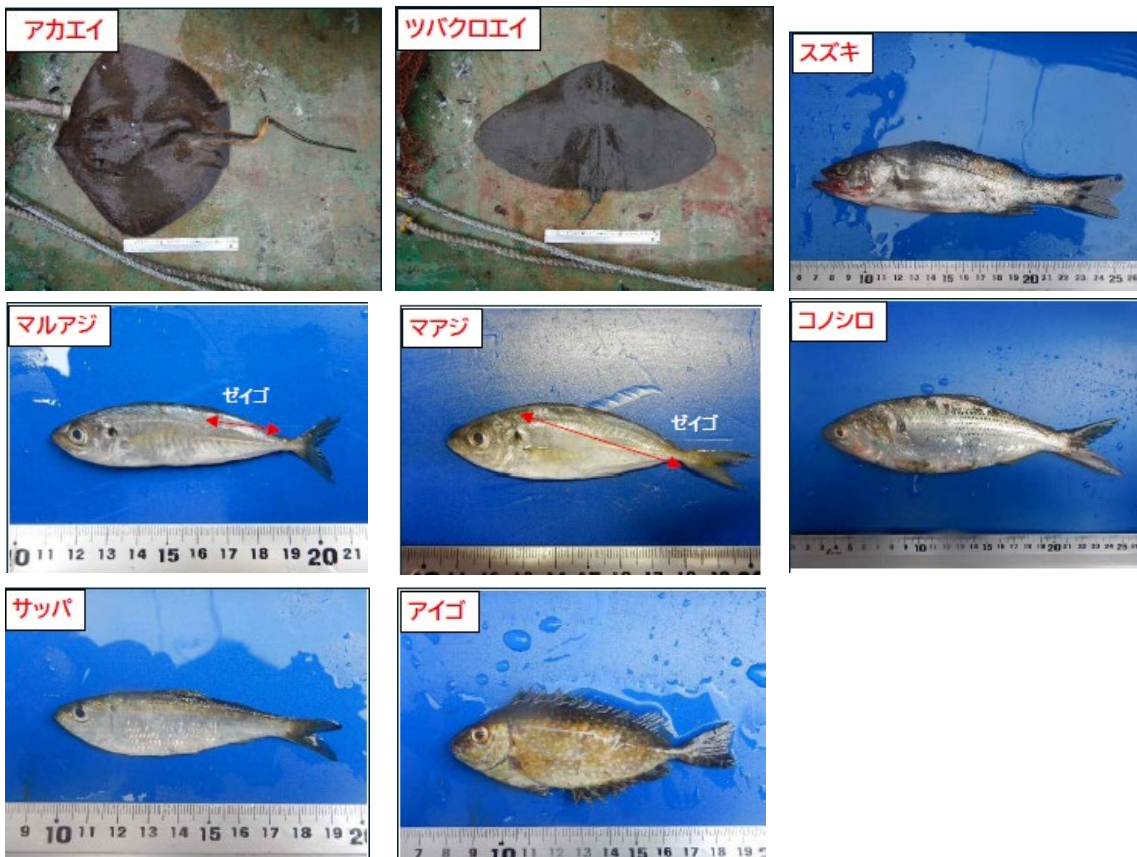
当日の天候は曇り時折少雨であり、潮差は中潮であった。採取された主な種は次のとおり。
(速報のため、種名は未確定)

St.10 を除き下層は貧酸素状態であった。当日の水色は概ね暗緑色で透明度が 1.5m 以上であったことから赤潮ではなかった。種別では、スズキ、マルアジが 2 地点で確認された。魚以外では、St.35 でホンビノスガイが確認された。

		St.35	St.25	St.22	St.10
下層DO[mg/L]		0.3	0.6	1.8	2.5
魚類	ツバクロエイ		r		
	アカエイ		r		
	スズキ		r		r
	マルアジ			c	r
	マアジ			r	
	コノシロ				+
	サッパ				r
	アイゴ				r
魚類以外	ホンビノスガイ	r			

c:20~100 個体未満、+:5~20 個体未満、r:5 個体未満

○調査で確認した主な種



3. 底生生物調査 (8月21日)

採取された種は次のとおり。(速報のため、種名は未確定)

St.6の下層は貧酸素状態であった。

	出現種
多摩川河口干潟	ヤマトオサガニ、ミズヒキゴカイ科、ホトトギスガイ
森ヶ崎の鼻	ムロミスナウミナナフシ、ニホンドロソコエビ
St.6	ニッコウガイ科
三枚洲(荒川河口)	アサリ、チロリ科
St.31(多摩川河口)	アサリ、シオフキガイ、オウギゴカイ

○調査で確認した主な種



4. 鳥類調査 (8月7日)

当日の天候は曇り、潮差は大潮であった。出現種と数は次のとおり。

種の保存法で国際希少野生動植物種、環境省レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 及び東京都レッドデータブック 2023 (区部) で絶滅危惧ⅠA類 (CR) に指定されているホウロクシギが葛西人工渚で確認された。また、東京都レッドデータブック 2023 (区部) で絶滅危惧ⅠA類 (CR) に指定されているダイシャクシギが葛西人工渚で、ササゴイとコチドリが森ヶ崎の鼻でそれぞれ確認された。また、東京都レッドデータブック 2023 (区部) で絶滅危惧ⅠB類 (EN) に指定されているミサゴが葛西人工渚で、チョウゲンボウが森ヶ崎の鼻で確認された。

	葛西人工渚 (東なぎさ) ※沖合含む	森ヶ崎の鼻	お台場 海浜公園
確認された種数	17種	10種	9種
カルガモ	1	11	
ミヤコドリ	5		
コチドリ		4	
ホウロクシギ	1		
ダイシャクシギ	1		
ソリハシシギ	1		
イソシギ	5	4	9
キアシシギ	3		4
ユリカモメ	1		
ウミネコ	2505	94	4
オオセグロカモメ	84		
カワウ	1018	363	2682
ササゴイ		1	
アオサギ	21	43	64
ダイサギ	41	17	6
チュウサギ	2		
コサギ	32	4	7
ミサゴ	1		
トビ	1		4
チョウゲンボウ		2	
ハクセキレイ			3

○調査で確認した主な種



生物調査（干潟以外）のレポート④

実施・主催機関	調査場所・地点名	実施日	調査内容
東京都板橋区	石神井川 (久保田橋、緑橋)	7月29日	魚類、底生動物

生物調査の結果

団体名	東京都板橋区		
調査地点名	石神井川 ①久保田橋 ②緑橋		
位置座標 (可能であれば)	緯度	①N35.45.26 ② N35.45.20	
	経度	①E139.41.46 ② E139.42.57	
実施年月日	令和7年7月29日(火)		

令和7年度 石神井川生物調査の概要

1 調査概要

① 調査地点及び調査実施日

河川名	調査地点名	調査実施日	天候	気温 (°C)	水温 (°C)
石神井川	①久保田橋付近	2025/7/29(火)	晴れ	33.0	25.5
	②緑橋付近	2025/7/29(火)	晴れ	34.0	29.0

② 調査方法

各調査地点において投網、タモ網(手網)及びカゴ網を用いて、魚類、底生動物を採集した。採集した個体は、現地で種の同定、個体の計測、写真撮影を行い、現地に再放流した。現地での同定が困難な個体については、10%ホルマリンで固定して持ち帰り、実体顕微鏡下で同定した。底生動物については、肉眼でみえる個体を採集対象とした。



投網



タモ網



カゴ網

2 調査結果

① 河川状況

(1) 石神井川① 久保田橋付近

河床全面に護床ブロックが設置され、一部には植生ブロックが水制状に設置されている。植生ブロックにより小規模な瀬と淵が形成されている。

カゴ網は久保田橋下流の植生ブロック脇などやや淵状になっている2箇所を設置した。



(2) 石神井川② 緑橋付近

河道が蛇行しており、凸側に寄り州が形成されている。寄り州は砂で形成され、植生は前年度より多くなっていた。河道の一部には深みがあり、水草が繁茂する場所もあった。

カゴ網は緑橋の上流のやや淵状になっている箇所と橋下の滞留部に計2箇所設置した。



② 魚類調査結果

石神井川の2地点全体では、モツゴ、ドジョウ、ヒガシシマドジョウ及びギバチなど、2目3科4種の魚類が確認された。

出現種のうち、「環境省 RL2020」に該当する種として、絶滅危惧Ⅱ類に該当するギバチ、準絶滅危惧に該当するドジョウが確認された。

「東京都 RDB2023 区部」に該当する種として、絶滅危惧ⅠA類に該当するドジョウ、絶滅危惧Ⅱ類に該当するヒガシシマドジョウ、ギバチが確認された。

外来種については該当する種は確認されなかった。

○「環境省 RL2020」：環境省版レッドリスト(絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)2020年

絶滅危惧Ⅱ類(VU)：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧(NT)：現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

○「東京都 RDB2023 区部」：東京都レッドデータブック(区部)2023年

絶滅危惧ⅠA類(CR)：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの

絶滅危惧Ⅱ類(VU)：現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの

準絶滅危惧(NT)：現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの

○外来種

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」環境省に指定された種(2023)

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」環境省及び農林水産省に指定された種(2016)

魚類調査結果

No.	目名	科名	種名	石神井川		合計	環境省 RL2020	東京都 RDB2023 区部	外来種	
				①	②					
				久保田橋 付近	緑橋 付近					
1	コイ目	コイ科	モツゴ		1	1				
2		ドジョウ科	ドジョウ	20	18	38	NT	CR		
3			ヒガシシマドジョウ		2	2		VU		
4	ナマズ目	ギギ科	ギバチ		3	3	VU	VU		
	2目	3科	4種	種類数計	1	4	4	2	3	0
				個体数計	20	24	44			

・種名及び配列等は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト2024」に従った。

地点別魚類捕獲状況

地点	No.	種名	体長(mm)		個体数	備考
			最大	最小		
石神井川	①久保田橋付近	1	ドジョウ	15	10	20
	②緑橋付近	1	モツゴ	21		1
		2	ドジョウ	31	9	18
		3	ヒガシシマドジョウ	30	20	2
		4	ギバチ	30	25	3



モツゴ



ドジョウ



ヒガシシマドジョウ



ギバチ

③ 底生動物調査結果

石神井川の2地点全体では、モノアラガイ属、オヨギミズ科など、5綱11目12科18種の底生動物が確認された。

出現種のうち、「環境省 RL2020」に該当する種は確認されなかった。

「東京都 RDB2023 区部」に該当する種として、留意種に該当するモクスガニが確認された。

外来種については「特定外来生物」に該当する種は確認されなかったが、「その他の総合対策外来種」に該当するフロリダマミズヨコエビが確認された。

底生動物調査結果

No.	綱名	目名	科名	種名	学名	石神井川		合計	環境省 RL2020	東京都 RDB2023 区部	外来種
						① 久保田橋付近	② 緑橋付近				
1	腹足綱	汎有肺目	モノアラガイ科	モノアラガイ属	<i>Radix</i> sp.	8	6	14			
2	ミズ綱	オヨギミズ目	オヨギミズ科	オヨギミズ科	Lumbriculidae		1	1			
3		イトミズ目	ミズミズ科	エラミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>	4		4			
-				ミズミズ科	Naididae			3	3		
4	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ハバヒロビル	<i>Alboglossiphonia lata</i>	1		1			
5		吻無蛭目	イシビル科	シマイシビル	<i>Dina lineata</i>	4	3	7			
6	軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ	<i>Crangonyx floridanus</i>	1		1			その他
7		エビ目	ヌマエビ科	カワリヌマエビ属	<i>Neocaridina</i> sp.	90	46	136			
8			モクスガニ科	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>		1	1		留	
9	昆虫綱	カゲロウ目 (蜉蝣目)	コカゲロウ科	フタバカゲロウ属	<i>Cloeon</i> sp.		1	1			
10				ウスイロフトヒゲコカゲロウ	<i>Labiobaetis atrebatinus orientalis</i>		1	1			
11				ウデマガリコカゲロウ	<i>Tenuibaetis flexifemora</i>		5	5			
12		カメムシ目 (半翅目)	アメンボ科	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	1	1	2			
13		トビケラ目 (毛翅目)	シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>		1	1			
14		ハエ目 (双翅目)	ユスリカ科	ナガレツヤユスリカ属	<i>Rheocricotopus</i> sp.		20	20			
15				ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp.		8	8			
16	エリユスリカ亜科			Orthocladinae		1	1				
17	モンユスリカ亜科			Tanypodinae		2	2				
種類数計						7	15	18	0	1	1
個体数計						109	100	209			

○「環境省 RL2020」: 環境省版レッドリスト(絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)2020年

○「東京都 RDB2023 区部」: 東京都レッドデータブック(区部)2023年

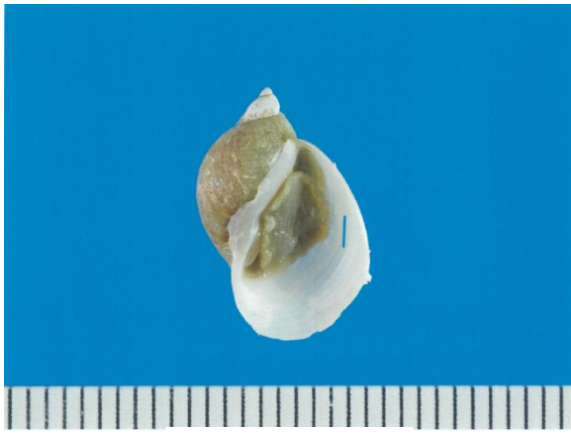
留意種(留): 現時点では絶滅の恐れはないと判断されるが、いずれかの理由で留意が必要とされるもの(理由本文を要約)

○外来種

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」環境省に指定された種(2023)

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」環境省及び農林水産省に指定された種(2016)

その他の総合対策外来種(その他): 総合対策外来種のうち、緊急対策外来種、重点対策外来種以外の種



モノアラガイ属



カワリヌマエビ属



モクズガニ



ウデマガリコカゲロウ



コガタシマトビケラ

3 調査結果のまとめ

魚類の経年変化について

石神井川久保田橋付近では、平成 20 年以前は 6 種、平成 21 年からはドジョウ、アブラハヤなど 0~6 種と確認種数は少なく、本年度の確認種は、ドジョウの 1 種であり、令和 5 年度に比べ、種類数、個体数とも減少している。

個体数については、令和 3 年度と令和 5 年度にドジョウは 2 個体しか確認されなかったが、今回は 20 個体確認された。種類については、令和 5 年度に確認されていたアブラハヤ、タモロコ、ヒガシシマドジョウ、ギバチは確認されなかった。

現地調査時の河川の状況は、久保田橋付近の環境が、一昨年から大きく変化した様子は見られないことから、これら出現種の変化については、近年多発するゲリラ豪雨等の急激な増水による影響の可能性が考えられる。

石神井川緑橋付近では、平成 20 年以前は 11 種、平成 21 年からはアブラハヤ、モツゴ、ドジョウ、ギバチなど 1~9 種が確認されている。本年度の確認種は、モツゴ、ドジョウ、ヒガシシマドジョウ、ギバチの計 4 種であり、令和 5 年度に比べ、種類数、個体数ともに減少している。本年度はドジョウ、ヒガシシマドジョウ、ギバチが令和 5 年度に続き確認されたが、アブラハヤ、タモロコ、ミナミメダカ、ヨシノボリ類は確認されなかった。しかしながら、令和 5 年に確認されなかったモツゴ 1 個体が再び確認された。

生息する種類や個体数の変動の要因としては、石神井川は両地点とも河川構造が概ね単純な 3 面張り護岸となっており、近年多発するゲリラ豪雨等の急激な増水により河道が洗われてしまうため、大半の魚類が、下流に押し流されたり、逆に上流から流されて来たりすることによるものと考えられる。したがって、今後も魚類相の変化や個体数の変動について継続して把握することが必要であると考えられる。

一般的には、久保田橋付近に設置されている植生ブロックや大きささまざまな寄り州、またはブロックのすき間、水草などは、増水などからの逃げ場となりえる環境と考えられており、現状より増加することが望まれる。

生物調査（干潟以外）のレポート⑤

実施・主催機関	調査場所・地点名	実施日	調査内容
横浜市港湾局	横浜港本牧沖	8月7日、8月8日、 8月18日、8月19日	海藻類、水生生物及 び着生生物等

生物調査の結果

団体名	横浜市港湾局
調査地点名	横浜港本牧沖
実施年月日	令和6年8月27日～28日

【調査位置】

図1に示す調査位置の護岸において、図2に示す3水深の遊水室内等を調査。



図1 調査位置図

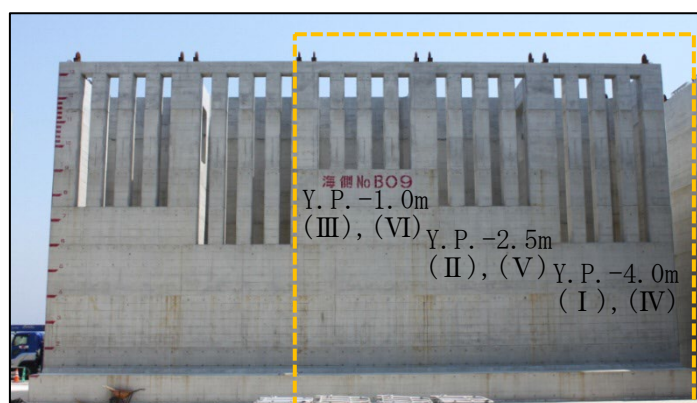


図2 調査対象遊水室

【調査方法】

Y.P. -1.0m、Y.P. -2.5m、Y.P. -4.0mの3種類の水深の遊水室内、遊水室内底面を潜水士により目視調査、及び方形枠（50×50）を使用した坪刈りを行った。また、Y.P. -1.0mの位置については、ケーソン前面、間詰石、根固めブロックについても同様の調査を行った。

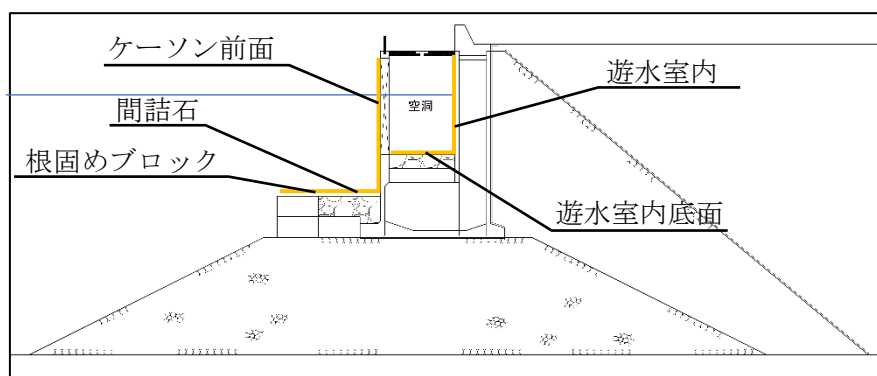


図3 調査位置断面図

【調査結果概要】

調査結果は以下のとおりである。

本牧ふ頭側の地点について、Y.P. -4.0m の遊水室を持つ地点を地点（Ⅰ）、Y.P. -2.5mを地点（Ⅱ）、Y.P. -1.0mを地点（Ⅲ）とする。沖側の地点について、Y.P. -4.0m の遊水室を持つ地点を地点（Ⅳ）、Y.P. -2.5mを地点（Ⅴ）、Y.P. -1.0mを地点（Ⅵ）とする。

表1 目視調査による出現種一覧（1）

区分	種名	遊水室内壁面(コンクリート)						遊水室内底面(じゃかご)						
		(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	(Ⅳ)	(Ⅴ)	(Ⅵ)	(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	(Ⅳ)	(Ⅴ)	(Ⅵ)	
植物	アオノリ属	●	●		●		●							
	アオサ属	●	●	●	●	●	●			●				
	シオグサ属			●						●				
	イギス目(微小紅藻類)			●										
	藍藻綱	●	●	●	●	●	●							
	珪藻綱													
動物	海綿動物門	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ヒドロ虫綱	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	タテジマイソギンチャク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	イソギンチャク目	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ケハダヒザラガイ属			●	●	●								
	アラレタマキビガイ	●	●	●	●	●	●							
	シマメノウフネガイ	●	●					●	●	●			●	
	レイシガイ				●			●	●	●	●			●
	イボニシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	アカニシ	●	●					●	●	●			●	●
	クロシタナシウミウシ			●	●	●					●	●	●	●
	ムラサキガイ			●	●	●	●		●	●	●	●	●	●
	ミドリイガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ナミマガシワガイ												●	
	マガキ	●	●	●		●	●	●	●				●	●
	ミズヒキゴカイ科								●	●				
	カンザシゴカイ科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	イワフジツボ	●	●		●	●	●							
	サンカクフジツボ				●	●	●		●		●	●	●	●
	ココポーマアカフジツボ				●	●	●							●
	ナンオウフジツボ				●	●	●							●
	Phoronis属	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
	裸喉綱	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	イトマキヒトデ	●	●					●	●	●				
	サンショウウニ													
	マナマコ							●						
	ユウレイボヤ属	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	エボヤ													
	シロボヤ	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ホヤ綱(単体性)													
ホヤ綱(群体性)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
合計	37種	21種	20種	21種	24種	23種	23種	17種	20種	20種	15種	18種	18種	

表2 目視調査による出現種一覧(2)

区分	種名	ケーソン前面		間詰石		根固めブロック	
		(Ⅲ)	(Ⅵ)	(Ⅲ)	(Ⅵ)	(Ⅲ)	(Ⅵ)
植物	アオノリ属						
	アオサ属	●	●				
	シオグサ属	●	●				
	イギス目(微小紅藻類)	●					
	藍藻綱						
	珪藻綱	●					
動物	海綿動物門	●	●	●	●	●	●
	ヒドロ虫綱	●	●	●	●	●	●
	タテジマイソギンチャク	●	●	●			
	イソギンチャク目	●	●	●	●	●	●
	ケハダヒザラガイ属						
	アラレタマキビガイ						
	シマメノウフネガイ						
	レイシガイ	●		●			
	イボニシ	●	●		●		●
	アカニシ						
	クロシタナシウミウシ	●				●	
	ムラサキイガイ						
	ミドリイガイ	●	●	●	●	●	●
	ナミマガシワガイ	●		●		●	
	マガキ	●	●	●	●	●	●
	ミズヒキゴカイ科	●	●	●	●	●	●
	カンザシゴカイ科	●	●	●	●	●	●
	イワフジツボ						
	サンカクフジツボ	●	●	●	●	●	
	ココポーマアカフジツボ		●				
	ナンオウフジツボ						
	Phoronis属		●				
	裸喉綱	●	●	●	●	●	●
	イトマキヒトデ	●	●	●	●	●	●
	サンショウウニ	●	●			●	●
	マナマコ						
	ユウレイボヤ属	●	●	●	●	●	●
	エボヤ	●					
	シロボヤ	●	●	●	●	●	●
	ホヤ綱(単体性)		●			●	
ホヤ綱(群体性)	●	●	●	●	●	●	
合計	37種	24種	21種	16種	16種	16種	13種

表3 坪刈りによる出現種一覧(植物)

種名	遊水室内						遊水室内底面						ケーソン前面		間詰石		根固めブロック	
	(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	(Ⅳ)	(Ⅴ)	(Ⅵ)	(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	(Ⅳ)	(Ⅴ)	(Ⅵ)	(Ⅲ)	(Ⅵ)	(Ⅲ)	(Ⅵ)	(Ⅲ)	(Ⅵ)
1 アオサ属									●				●					
2 シオグサ属	●	●	●					●	●				●					
種類数	1	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0

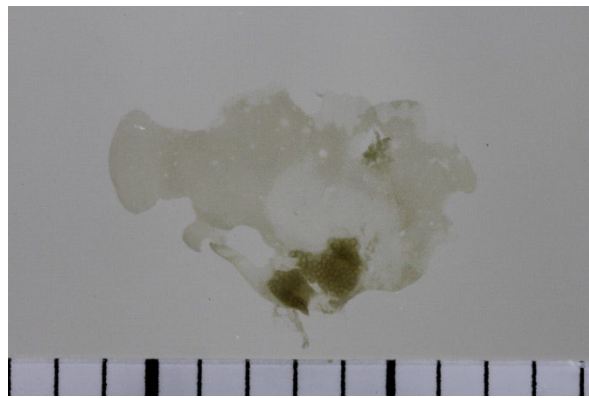
表4 坪刈りによる出現種一覧（動物）（1）

種名	遊水室内						遊水室内底面						ケーソン 前面		間詰石		根固め ブロック	
	(I)	(II)	(III)	(IV)	(V)	(VI)	(I)	(II)	(III)	(IV)	(V)	(VI)	(III)	(VI)	(III)	(VI)	(III)	(VI)
1 海綿動物門				●	●	●												
2 イソギンチャク目	●	●		●	●	●	●				●	●	●	●		●	●	
3 ヒラムシ目	●	●		●			●	●	●			●	●		●	●	●	●
4 紐形動物門		●	●	●			●	●	●		●		●					
5 コシカカシカケラ									●									
6 シマメノウフネカイ							●		●				●	●	●		●	
7 カコメカイ													●					
8 ヒメヨウラク							●											
9 レイシカイ	●											●	●					
10 イボニシ	●	●	●			●	●	●	●			●	●			●		
11 アカコシ								●	●		●							
12 ムキカイ							●	●	●				●	●				
13 フトウカイ					●				●									
14 裸鰓目		●		●									●	●		●		
15 コヘルトフネカイ													●	●				
16 サルボウ属			●										●	●				
17 ムラサキカイ			●	●	●	●				●	●	●	●	●				●
18 ミドリイガイ	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19 コウロエンカワハベリガイ	●			●		●		●	●				●	●	●	●	●	●
20 ヒバリガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
21 タマエガイ				●					●				●	●	●	●	●	●
22 タマエガイ属							●											
23 ホトキスガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
24 マカキ	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●
25 ウスカフシオツガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
26 アザリ									●						●	●	●	●
27 キヌマトイガイ													●	●		●		
28 フクロホシムシ科													●					
29 Phyllococe属																		●
30 Eumida属																		●
31 Eulalia属				●					●				●					●
32 Harmothoe属	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
33 ミロクワロムシ														●				
34 サンハチロムシ														●				
35 オトヒメカイ科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
36 Autolytinae亜科				●														
37 Syllinae亜科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
38 ヒメコカイ	●	●		●		●				●	●		●	●			●	
39 アシナカコカイ																		●
40 オウキコカイ													●	●		●	●	●
41 マサココカイ				●							●		●	●		●	●	
42 フツウコカイ				●	●				●				●	●				
43 クマトリコカイ	●				●		●	●	●		●		●					
44 ツルヒゲコカイ																		
45 Glycera属													●					
46 Eunice属														●		●		
47 セグロイソメ									●									
48 Schistomerings属				●			●						●	●			●	
49 Dipolydora属	●	●	●				●						●	●				
50 Polydora属	●	●	●	●	●	●							●	●	●	●	●	●
51 ミスヒキコカイ	●	●	●	●	●		●						●	●	●	●	●	●
52 Dodecaceria属	●	●	●	●	●	●			●				●	●				
53 Timarete属				●	●					●	●	●		●			●	
54 Nicolea属														●				
55 Terebella属														●				
56 Thelepus属	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●				
57 ケヤリ科	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●		●	●	●
58 エゾカサネカンザシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●		●	●	●
59 ヤッコカンザシコカイ														●		●		

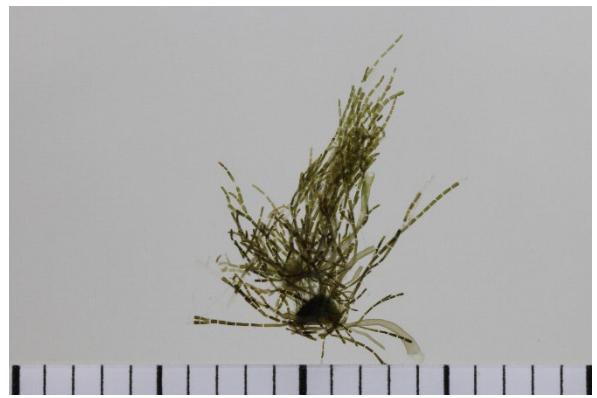
表4 坪刈りによる出現種一覧（動物）（2）

種名	遊水室内						遊水室内底面						ケーソン 前面		間詰石		根固め ブロック	
	(I)	(II)	(III)	(IV)	(V)	(VI)	(I)	(II)	(III)	(IV)	(V)	(VI)	(III)	(VI)	(III)	(VI)	(III)	(VI)
60 ムシクモ綱	●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●		●	
61 ヨーロッパフシツボ													●	●				
62 サンカクフシツボ				●	●	●	●		●				●	●	●		●	●
63 ナンオウフシツボ				●									●					●
64 コノハエビ							●			●								
65 ヲミナフシ属	●	●	●	●	●		●		●		●		●	●	●		●	
66 シリケンウミゼミ	●																	
67 ツノウミゼミ				●	●	●					●		●	●		●		●
68 ヒゲナカヨコエビ属									●									
69 ユンボソコエビ属													●	●			●	
70 Monocorophium属													●	●				
71 ホソヨコエビ										●	●	●	●	●		●		●
72 トロノミ属				●									●					
73 トゲホホヨコエビ属	●	●	●				●		●				●					
74 イソヨコエビ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●
75 マリタヨコエビ属	●								●				●					
76 チビマルヨコエビ属			●	●	●									●				
77 マルハサミヨコエビ属														●				
78 タテヨコエビ属	●			●										●				
79 リレカワ属				●							●		●	●		●	●	●
80 モエビ科													●	●				
81 フトウテネシレカニダマシ				●			●						●	●			●	
82 イッカクモカニ												●	●	●	●		●	
83 ヨツバモカニ				●		●	●		●			●	●	●				
84 コイチョウカニ																		●
85 イホイチョウカニ							●						●		●	●		
86 イシカニ												●			●	●		
87 フタバヘニツケカニ												●	●		●			
88 ケアアワツケカニ							●						●	●				
89 シロウキカニ														●				
90 ヒメクフカカニ													●	●		●		●
91 スハスハオウキカニ									●			●	●	●				
92 セライカニ									●			●		●				
93 スネカイカニ															●			
94 アシナガハエ科									●									
95 フクロケムシ科	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			
96 アミケムシ科				●									●	●				
97 ツノマケムシ科				●	●	●		●	●	●	●	●	●	●		●		
98 アサコケムシ科			●	●	●	●		●	●					●				
99 トゲコケムシ科	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●				
100 ヒラコケムシ科	●	●																
101 コブコケムシ科				●	●									●				
102 Phoronis属	●	●		●	●	●		●	●				●	●		●	●	
103 イトマキヒトテ							●	●					●		●	●	●	●
104 Ophiactis属	●	●	●				●	●	●				●		●			
105 カキモヒトテ															●			
106 サンショウウエ																●	●	
107 イシコ									●					●		●		
108 マンシユウホヤ科	●	●		●	●			●						●				
109 ウスホヤ科													●					
110 カタクウレイホヤ	●	●		●	●	●	●	●					●	●				
111 ナツホヤ科											●	●	●	●				
112 イタホヤ科	●			●														
113 エホヤ					●													
114 シロホヤ	●	●		●	●	●		●		●	●	●	●	●				
115 シロホヤ科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●			●	
116 マホヤ科														●				
種類数	39	33	28	53	38	29	38	30	45	16	27	29	69	77	25	37	32	29

【写真】



アオサ属



シオグサ属



Dodecaceria 属



ウスカラシヅカイ



エゾカサネカンザシ

Ⅲ. 調査レポート

(「東京湾生物情報とりまとめおせっ会」による取組)

生物確認レポート①

生物調査の結果

団体名	東京湾生物情報とりまとめ「おせっ会」	
調査地点名	東京湾全域	
位置座標	緯度	
	経度	
実施年月日	令和7年1月～12月	

【対象生物】

ベントスと魚類および一部プランクトン、藻類など全ての観察種情報（トピックスとして「青の潮り」と多摩川干潟での観察会の報告を含む）

【調査概要】

アンケートによる東京湾年間生物観察記録の各年集計は2022年から始められ、今回2025年で4年目となります。

皆様のご協力により、今年も横浜市から東京都、木更津市までの東京湾岸16の海岸域から計24の報告をいただき、636種群（種ならびに種として確定できないより大きな分類群）の生物の出現を記録しました。種群数は2024年の685種群に及びませんでした。3年間の調査を通じてこれまでの累積で952種群が報告され、東京湾の豊かな生物多様性があらためて確認できました。

【報告結果】

報告地点を図1に、報告された生物種群数を表1と図2に示します。全データは、付表1-38に、報告団体名などは付表39に掲載しました。今年の24報告の中で、魚類のボラが23報告と最も多く、続いて巻貝のアラムシロが22報告、昨年最も多くの報告があった二枚貝のアサリは21報告でした。クラゲ類のミズクラゲも21報告、カニ類のタカノケフサイソガニは19報告、外来二枚貝類のコウロエンカワヒバリガイが18報告と続きました（表2）。

コウロエンカワヒバリガイの報告は多かったにも関わらず、かつては護岸のほとんどを覆うように生息していた外来二枚貝ムラサキイガイは2023年の7報告、2024年の3報告から2025年にはさらに減少し1報告のみとなりました。類似種のミドリイガイも2024年の10報告から2025年は1報告に大きく減少しました。ムラサキイガイやミドリイガイは東京湾では希少種になりつつあります。

シラウオは2021年に多摩川河口で東京湾での60年ぶりに再発見され、昨年は葛西海浜公園での出現報告があり東京湾での定住が期待されました。今年が多摩川河口とともに葛西海浜公園でも報告され、両水域での定住の可能性が高まりました。一方、希少種として江戸川放水路が東京湾唯一の生息地であり東京湾絶滅が懸念されているハナグモリの報告は残念ながら今回ありませ

んでした。

このように、湾内の生物相は変化を続けており、モニタリングとしての生物生息状況の追跡が引き続き必要であることが痛感されます。一方、調査方法や観察生物、生物同定に関する知識や経験は団体や個人によって異なるため、関係者間の連携を強化し、情報共有の場を設けることで、より詳細な東京湾の生物多様性の解明につながることを期待されます。

報告ならびに取りまとめにご協力いただいた団体、個人に感謝すると同時に、今後の観察ならびに報告へのご協力をよろしくお願いいたします。

東京湾生物情報とりまとめ「おせっ会」：風呂田利夫、風間眞里、小倉久子

監修：多留聖典、小澤鷹弥、海上智央、工藤孝浩

本年度の調査結果に対する監修者、多留氏の追加コメント：

ついにムラサキイガイの報告が三番瀬海浜公園のみになりましたが、昨年頭で黒潮大蛇行が収まったとされること、伊勢湾ではムラサキイガイがまだ優占しているらしいことから、今後復活する可能性もあります。東京湾内ではありませんが昨年春に天津小湊で神田外語大の実習を行った際には、腹足類やカニ類があまりに少なかったため、干潟や内湾域だけではなく、外洋に面した岩礁域でも多くの種で数年にわたり新規の加入が妨げられた可能性があるように思われました。調査を継続することで、今後複数の地点で出現する種の増加などの傾向が見られれば、加入の復活の可能性を判断できそうです。もちろん、それを確認するためには調査者がその種を認識できる必要がありますが、対象となりそうな種を決めておくのもよいかもしれません。

また全部で 636 種群（分類群）が記録されていますが、1 地点しか報告がないものが 265 分類群、4 割以上あります。3 地点以下だと 400 分類群で 6 割以上にもなります。一方で、10 地点以上で確認されているものが 54 分類群、20 地点以上だと 7 分類群とかなり少ないことから、共通性が低いのかとも思いましたが、単純にそういう訳ではないようです。報告生物の類似性もしくは相違性は地点間より報告団体もしくは者によるところが大きく、現状では生物相の類似性の実体を反映しているとは考えにくいです。調査者や調査方法、そして地点の特性が報告生物の種群数や構成に大きく影響を与えていることを考慮してデータを見る必要があります。



図1 調査地点

表1 報告された種群数(2025年)

放散虫類	1	二枚貝類	40
繊毛虫類	2	タコ・イカ類	6
海綿類	3	環形動物(ゴカイ類)	102
クラゲ・イソギンチャク類	29	コケムシ・ホウキムシ類	10
クシクラゲ類	5	節足動物(ウミグモ類・甲殻類)	170
線虫類	1	ギボシムシ類	2
ヒラムシ(扁形動物)類	4	ヒトデ・ウニ・ナマコ類	10
ワムシ(輪形動物)類	1	ホヤ類	8
ヒモムシ類	7	魚類	117
ヤムシ類	1	爬虫類	4
ヒザラガイ類	3	原生生物	27
巻貝類	45	アマモ類	2
ウミウシ・キセワタ類	36		
		全生物種群数	636

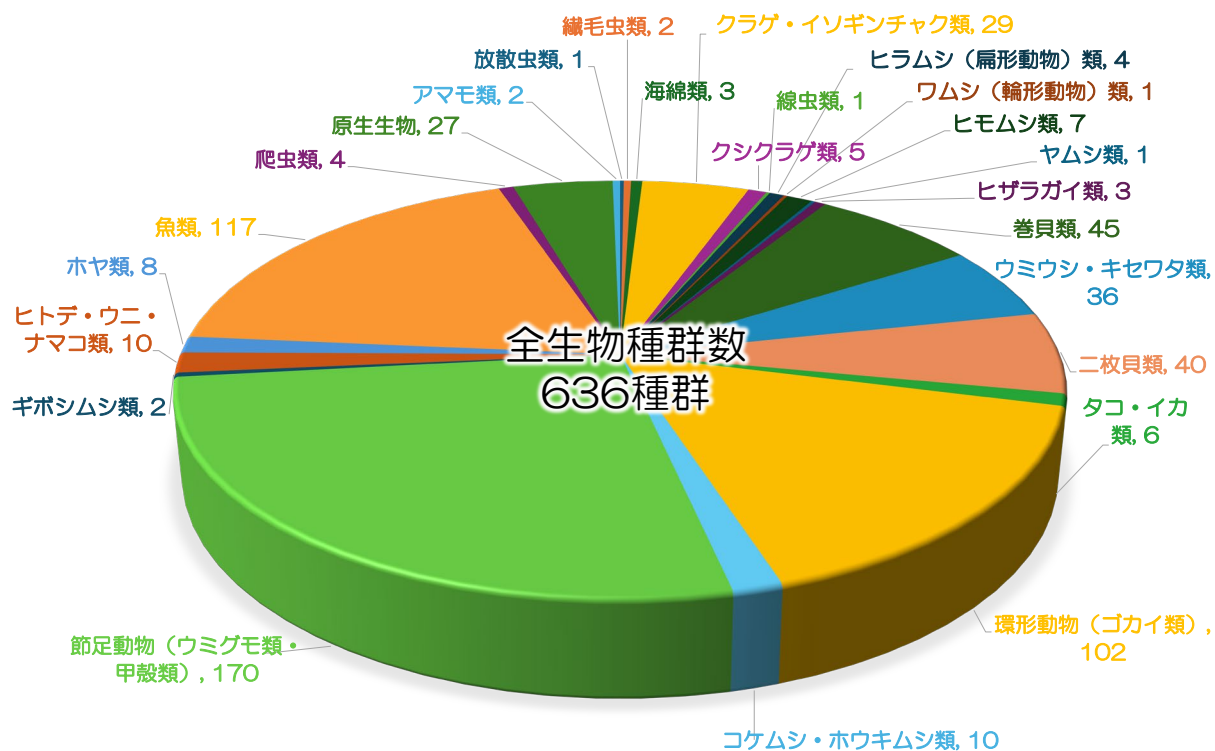


図3 報告された生物種群の割合

表2 出現報告地点数の多い種群 (2025年) (24地点中)

ボラ	23	ニホンスナモグリ	15
アラムシロ	22	チチブ	15
ミズクラゲ	21	アカクラゲ	14
アサリ	21	シオフキ	14
タカノケフサイソガニ	19	ミズヒキゴカイ種群	14
コウロエンカワヒバリ	18	タテジマフジツボ	14
ユビナガスジエビ	17	シラタエビ	14
コメツキガニ	17	ユビナガホンヤドカリ	14
アカエイ	17	マゴチ	14
クロダイ	17		

【追加報告1：青の潮り】 青潮関連報告

(報告者 おせっ会 風呂田利夫・風間眞理・小倉久子)

経緯

今年度から「青の潮りプロジェクト」を立ち上げ、日頃から東京湾を観察されている方からの青潮関連報告をいただきました。以下に、その報告を掲載します。

結果概要

本年度は、以下に概要を示す通り、船橋市航路出口付近、三番瀬・境川付近、ふなばし三番瀬海浜公園地先の3ヶ所からの観察結果が報告されました(表1-1)。

- 【1】 船橋市航路出口付近では、7月10日に青潮が一部で確認されたものの、生物のへい死は見られず、ハゼやコチが酸素を得るために水面に口を出して泳ぐ「鼻上げ」が観察されました。
- 【2】 三番瀬・境川付近では、5/28、7/19、7/30、8/2の4回の青潮が確認されましたが、8/2の青潮が最も大規模で、浦安市海岸の全域を覆うような青潮が観察され、多くの衰弱した魚介が確認されました。
- 【3】 ふなばし三番瀬海浜公園地先の干潟では、8/31にへい死したフグ類が漂着し、その回収量は約340kgでした。

このように、青潮による生物の衰弱、へい死が確認されている状況であり、引き続き、観察を続けていく必要があります。

表1-1 <青の潮り> 2025年青潮発生時の生物観察記録

No.	報告者	年月日	調査海域	海色、海況	魚類等の様子	写真No.	地図	備考
【1】	福田 武司	7/10	船橋航路出口付近 地点① 高谷新町沖 地点② 旧南行漁協前 地点③ 養貝場干潟 地点④ 江戸川放水路河口— 高谷新町漁港上架場水門前	海色は変色 青潮なし 青潮なし やや白濁	生物なし ハゼ、コチが鼻上げ	1-① 1-② 1-④-1、 1-④-2	No.1	
【2】	浦川 賢二 (浦安水辺の会)	5/28	三番瀬浦安川の滞筋	濃い青白色	干潟極浅場にテナガツノヤドカリが大量に固まっていた。			
		7/19	境川河口(河川内)	やや白濁の曇色	イシガレイ、コチ類の幼魚、コショウダイの幼魚が水面近くを泳ぐ。多数の稚魚・幼魚が浅瀬に集中。傷だらけのスズキ(TL:120mm)が数匹溺死状態で護岸際を浮遊(青潮との関連は不明)			10:00~11:00に確認
		7/30	浦安マリーナ棧橋	褐色がかった青白色	トウゴロウイワン稚魚(TL:25mm)の群れをいくつも確認。トビウオ幼魚(TL:25~40mm)が頻繁に水面移動。シイラ幼魚、マツダイ幼魚、ソウシハギ若魚など、流れ藻に付く魚が採取された。魚の鼻上げや生物大量死は観察されず。			16:00頃確認 台風5号が房総半島南東に接近中。前日の南強風から北東風に変わった。外海は時化模様。
		8/3	浦安市海岸の広範囲(高洲~ 日の出地区、境川河口~下流)	濃いバスクリン色(海色と範囲から、ここ数年で最も重度の青潮。 <参考資料 図1 2025年8月2日の「浦安沖」の海況データ>	境川河口付近 衰弱したカニ類やギンボ類が護岸上に打ち上げられていた。水面直下では、マハゼが列をなして境川を遡上。1匹のコブコバサミを中心に他のヤドカリ、カニ、ギンボ類、ハゼ類が、団子状に身を寄せ合う。魚類やベントスの大量死は観察されなかった。<参考資料 表2 8月2日に境川河口に出現した生物まとめ>	海況・生物の様子 : 図2~図11, 図13~15 3か所の動画もあり。	調査エリア地図 : 図12	詳細は参考資料「2025年に浦安市沿岸で発生した青潮についての報告」(浦安水辺の会 浦川賢二)に記載 9:00~11:00頃確認 台風5号が房総半島に最接近した翌朝。前日に近辺で魚の大量死の情報あり。
【3】	小澤 鷹弥 (ふなばし三番瀬環境学習館)	8/31	ふなばし三番瀬海浜公園地先の人工干潟	沖合で青潮発生のもよう	干潟の東西約1.1kmにわたり、満ち潮に乗ってフグの斃死体(約340kg)が漂着。死後時間がたっており、腐敗ガスで膨らんでいた。生きていたものは確認できず。クサフグがほとんどで、トラフグが少数、ショウサイフグが稀に見られた。フグ以外の魚類は見られなかった。	写真 3-1、3-2		斃死体は翌日海浜公園職員によって回収された。

とりまとめ：おせっ会(風呂田利夫・風間眞理・小倉久子)

青の潮り【1】2025年7月10日 船橋航路出口付近

(報告者：福田武司)

1. 観察地点

地点① 高谷新町沖にて撮影 江戸川放水路より東側 青潮独特の色ではあったが生物は見当たらなかった

地点② 江戸川放水路の流れが千葉・習志野・船橋から広がる青潮の流れを遮断している 漁港内での青潮は確認されなかった

地点③ 地点②から 100mほど沖の人工干潟 ここでも青潮は確認されなかった

地点④ 江戸川放水路河口 高谷新町に立地する漁港 船の上げ下ろし場の脇にある水門が最も青潮の被害が確認された ハゼやコチが酸素を求め水面上に泳ぐ姿が見られた。

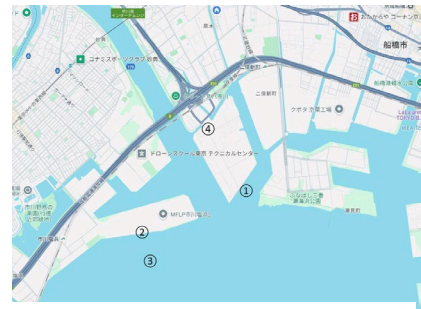


図 1-1 観察地点図

2. 観察された生物

ハゼ、コチ (どちらも鼻上げ)

3. 状況写真

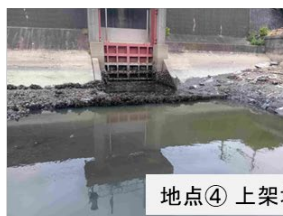


写真 1-1 船橋航路出口付近の状況

青の潮り【2】2025年に浦安市沿岸で発生した青潮についての報告

(報告者：浦安水辺の会 浦川賢二)

1. 青潮の発生場所と観察日時

2025年1月1日～12月12日の期間で、「浦安水辺の会」の浦川が青潮の発生を直接目視で確認した場所、日時、当時の状況等を表 2-1 に表に示す。表 1-2 は浦川が観察期間中、顕著に青潮の影響が見られたケースをピックアップしたもので、この他にも「潮色に大きな変化は見られないが、生物の様子から青潮の可能性はある」という状況には何度か遭遇した。

表 1-2 青潮の発生場所と観察日時、当時の状況

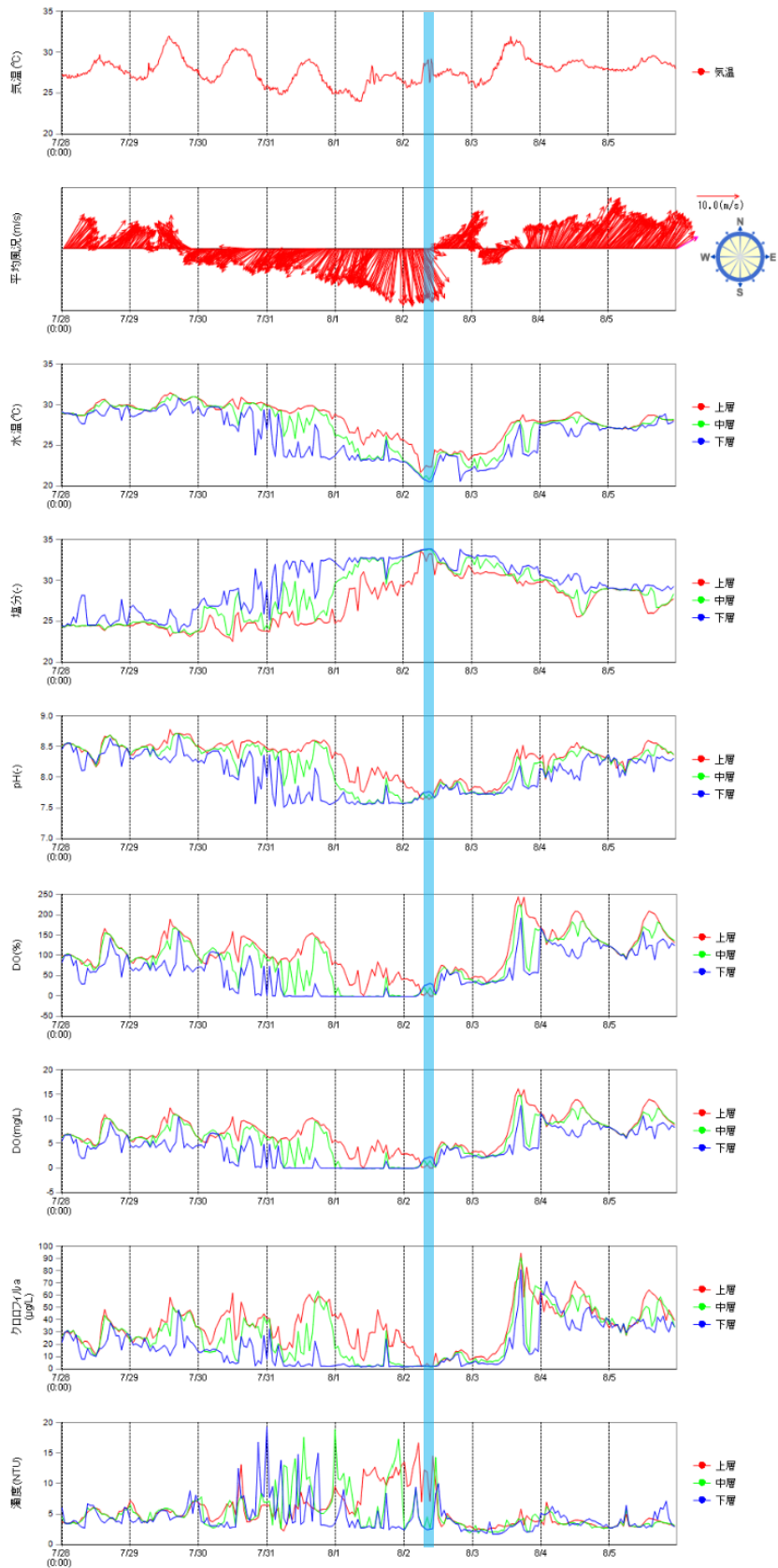
日時	発生場所	当時の状況
5月28日	三番瀬浦安側の滞筋	浦安市三番瀬環境観察館から、北東に200mほど沖に進んだあたりにある滞筋が濃い青色に染まっていた。当日この付近で生物採集を行った方によれば、干潟の極浅所の1ヶ所にテナガツノヤドカリが大量に固まっていたとのこと(普段このような状況は見られない)。
7月19日	境川河口(河川内)	10:00～11:00頃確認。潮色はやや白っぽい濁りが入った緑茶のような色。カニやヤドカリが浮くほどではないが、イシガレイ、コチ類の幼魚、コショウダイの幼魚が水面付近を泳いでいるのを確認。また多数の稚魚、幼魚が護岸のコーナ部分にある浅瀬に集まっていた。それと青潮によるものかは不明だが、体が傷だらけのスズキ(TL120mmほど)が数匹、瀕死状態で護岸際を漂っていた。
7月30日	浦安マリーナ棧橋	16:00頃確認。房総半島の南東に台風5号が接近中。前日まで南風強風が続いていたが、この日より北東の風に風向きが変わった。外海は時化模様。棧橋内の潮色は青白色に少し泥濁りを足したような色で、海水からはやや生臭さを感じた。棧橋内にはトウゴロウイワシの稚魚(TL25mmほど)のような魚の群れがいくつも確認できた他、トビウオ類の幼魚(TL25～40mm)が水面を移動するのも頻繁に見かけた。またシラの幼魚、マツダイの幼魚、ソウシハギの若魚など普段浦安海岸では見られない、流れ藻に付く魚たちも採集された。私が棧橋内を観察した時点では生物の大量斃死や鼻上げは見られなかったように思う。
8月2日	浦安市海岸の広範囲 (高洲～日の出地区境 川河口～下流)	9:00～11:00頃確認。台風5号が房総半島に最接近した翌朝。潮色は濃いバスクリン色で朝色と規模だけで言えば、ここ数年で最も重度の青潮であったように思う。境川河口付近では護岸上に打ち上げられ衰弱したカニ類やギンポ類を発見。水面直下ではマハゼが上流を目指し列を成して泳いでいく姿や、1匹のコブヨコバサミを中心に他のヤドカリ、カニ、ギンポ類、ハゼ類がダンゴ状に身を寄せ合うという異常な光景が見られた。ただ私が観察した時点では魚類やベントスの大量斃死は確認できなかった(場所不明だが、この前日に近辺で魚の死骸が水面たくさん浮いていたという話を耳にした)。

2. 8月2日の青潮の詳細

① 8月2日の浦安沿岸の海況について

表 1-2 に示した青潮発生事例のうち、主観として、最も規模が大きく生物への影響も甚大であった 8月2日の詳細を写真と共に振り返る。

まず参考として図 1-2 に 2025年7月28日～8月5日までの海況データを示す。この図は HP「東京湾水質連続観測 (<https://www.tbeic.go.jp/MonitoringPost/Top>)」内の「浦安沖」の観測データをグラフ表示したページをキャプチャー、トリミングしたものである。また図内を縦に走る水色の太線は、浦川が観察を行った時刻を示すために後から加えたものである。



HP「東京湾水質連続観測 (<https://www.tbeic.go.jp/MonitoringPost/Top>)」より引用
 図 1 を見ると 8 月 2 日は東京湾奥の青潮発生 の 主要因である「北寄りの風」が 3 日間吹き続いた後であることが分かる。また DO も 8 月 1 日には中層、底層の両方ではほぼ 0 mg/L となっ

ており、さらに観察を行った8月2日の午前中には上層のDOも一時0 mg/Lを記録している。

② 8月2日の境川河口の状況

9:00～10:30 頃に観察を行った。天候は曇り、気温 26 °C前後、北北西の風微風、潮位は130 cm 前後（小潮 上げ 8 分～満潮）であった（前夜に台風 5 号が房総半島に最接近していた）。潮色は濃いバスクリン色で、透明度は目測で～30 cm ほどしか無かった。河口周辺だけでなく、境川の上流方面も目が届く範囲は同様であった。

護岸上にはイシガニの死骸、瀕死のギンポ類などが打ち上げられていたが、数は少ない。河川内に目を移すと、マハゼが水面直下を上流に向かって列を成して泳いでいく姿や、垂直護岸の水際には青潮から逃れようとする多数のヤドカリ類、カニ類、ギンポ類、ハゼ類がひしめいていた。特に印象的だったのは1匹のコブヨコバサミを中心にスジエビ類、ヤドカリ類、カニ類、ギンポ類、がダンゴ状に積み重なるという光景だった。通常では考えられない様相である。これらの様子を図1-3～図1-12に示す。

だがその一方、TL30mm ほどのイワシ類の群れや TL50～80mm のボラの群れが水面下を元気そうに泳ぐ姿も見られた。またこの観察では「魚類、ベントスの大量斃死」と言えるようなものは確認できなかった（既に海底に沈んだのか、流されたのかは不明である）。この観察で出現した生物を表1-3に示す。



図 1-3 青潮状態の境川河口(写真左奥が東京湾)



図 1-4 青潮状態の境川河口(写真右奥が上流方向)



図 1-5 境川河口近くの暗渠前の様子
(この暗渠は河口より 200mほど上流の左岸に位置する)



図 1-6 護岸上に打ち上げられた瀕死のナベカ



図 1-7 護岸上に打ち上げられたイシガニの死骸
(甲幅約 60mm 状態が良く死後そんなに時間が経っていないものと思われる)



図 1-8 上流に向かって列を成して泳ぐマハゼたち(全長 100 mm ほど)



図 1-9 水面を漂うマハゼの死骸(全長 100 mm ほど)



図 1-11 垂直護岸の水際にひしめくカニ類、ヤドカリ類



図 1-12 青潮から逃れようとダンゴ状に積み重なる生物たち

(垂直護岸の水際にて スジエビ類、イシガニ、イソガニ、タカノケフサイソガニ、コブヨコバサミ、ユビナガホンヤドカリ、トサカギンポの姿が確認できる)

表 1-3 2025 年 8 月 2 日に境川河口に出現した生物まとめ

出現生物	サイズ※	発見個体数	備考
アカクラゲ	50	3	日の出の海岸で発見
ウミニナ	35	1	
マガキ			
ユビナガスジエビ	30~40		
イソスジエビ幼エビ?	15	1	
カクベンケイガニ		1	
タカノケフサイソガニ	10~30	多数	護岸上にもポツポツ
ユビナガホンヤドカリ		多数	
コブヨコバサミ		ポツポツ	普段より確実に多い
コブヨコバサミ幼ヤドカリ		ポツポツ	普段より確実に多い
イソガニ			
イシガニ		多数	
マンハッタンボヤ		少ない	漁礁に付く
アゴハゼ			
マハゼ	100	30	水面直下を上流に向かって泳いでいた。死骸も流れている
ツマグロスジハゼ?	50	1	
イソミズハゼ	70	1	衰弱して水面をフラつく
イソミズハゼ幼魚			
アカオビシマハゼ	40		
イソギンポ			
イダテンギンポ		多数	
トサカギンポ		2	
ナベカ		多数	
カタクチイワシ(死がい)	100	1	
トウゴロウイワシの稚魚?	30	多数	水面を元気に泳ぐ
ボラの幼魚	50~80	多数	水面を元気に泳ぐ
メバルの幼魚	60	1	
黒い毛状の緑藻?		大量	堤防斜面の下端に

※クラゲ類は傘径、貝類は殻高もしくは殻長、エビ類は体長、カニ類は甲幅、魚類は全長を示す (mm)

③ 8月2日の高洲～日の出地区海岸の状況

前述の境川河口の観察後、「浦安市高洲～日の出地区海岸」の観察を行った。観察時刻は 10:30～11:00 頃で気候条件や潮位は「境川河口」観察時とほとんど同じであった。観察範囲を図 12 に示す。図 1-13 で使用した航空写真は GoogleMap (<https://www.google.com/maps/>) をキャプチャーしたもので、そこに「高洲～日の出地区海岸」の観察範囲をオレンジ色で書き加えた。さら

に「高洲～日の出地区海岸」の観察時に写真撮影を行った 3 地点を、それぞれ st.1、st.2、st.3 として図内に示した。st.1、st.2、st.3 で撮影した海の様子を図 1-14、図 1-15、図 1-16 に示す。また図 1-3 でデータを引用した「東京湾水質連続観測（<https://www.tbeic.go.jp/MonitoringPost/Top>）」の「浦安沖」観測ポイントの位置を赤丸で示した。

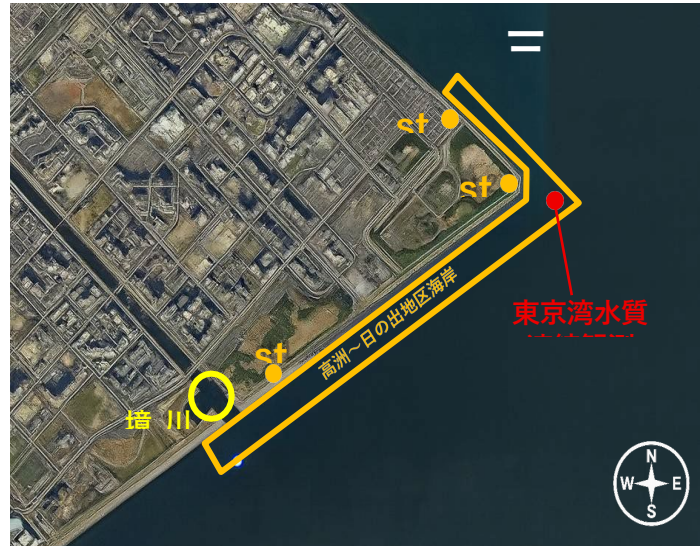


図 1-13 今報告書における青潮観察範囲と写真撮影地点



図 1-14 st.1 から撮影した海の様子

(st.1 から海に向かって正面、左右の 3 方向を撮影したセピア色がかった写真は偏光グラスを通して撮影したもの)

蘇我方面



幕張方面





図 1-15 st.2 から撮影した海の様子
(st.2 から海に向かって正面、左右の 3 方向を撮影した
青潮とそうでない海水の明瞭な境目が撮影できた
セピア色がかった写真は偏光グラスを通して撮影したもの)

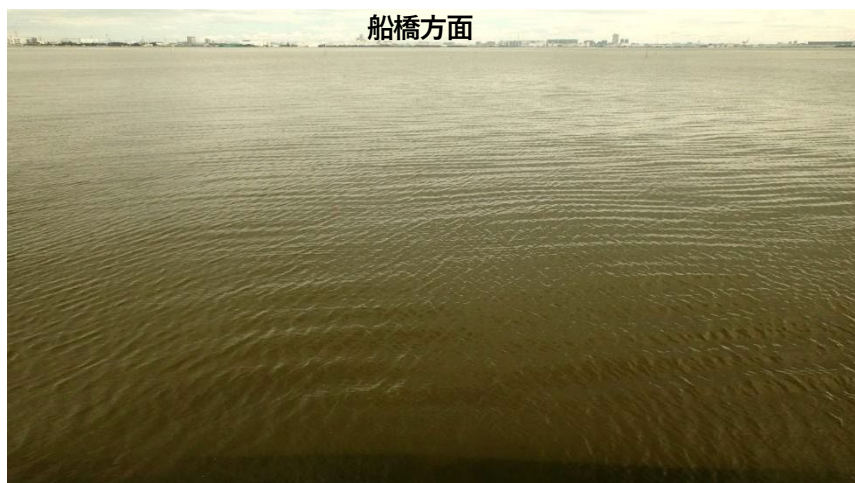


図 1-16 st.3 から撮影した海の様子
(st.3 から海に向かって正面、左の 2 方向を撮影した
撮影時、三番瀬浦安側には青潮は到達していなかった
セピア色がかった写真は偏光グラスを通して撮影したもの)

青の潮り【3】2025年8月31日のフグ類斃死漂着情報

(報告者：三番瀬環境学習館 小澤鷹弥)

2025年8月31日午後、ふなばし三番瀬海浜公園地先の人工干潟東西約1.1kmにわたり、満ち潮に乗ってフグの斃死体が漂着。死後時間がたっており、腐敗ガスで膨らんでいた。

生きているものは確認できなかった。クサフグがほとんどで、トラフグが少数、ショウサイフグが稀に見られた。

フグ以外の魚類は見られなかった。斃死体は翌日海浜公園職員によって回収され、重量は約340kgだった。



写真 1-2 ふなばし三番瀬海浜公園地先の人工干潟に漂着したフグ類

【追加報告2】 スコップ100 2025 干潟観察会 カニ探し隊と干潟の生き物しらべ

(報告者 多摩川干潟ネットワーク/だいし水辺の楽校 佐川麻理子)

1. 主催

特定非営利活動法人 多摩川干潟ネットワーク /だいし水辺の楽校

2. 日時・天候・潮位

2025年6月8日(日) 天気：晴れ/曇り

当日潮位 2:01 161cm→9:15 38cm→16:13 161cm 21:20 105cm 気象庁(川崎)

塩分16地点 4.3‰から11‰

3. 目的とねらい

専門研究者と市民、更には子どもたちを繋げ、大師河原の豊かな干潟を体験して、その大切さを共有する。

子どもたちにソーティング(泥の中の生き物の分析)を体験させ、科学する心をはぐくむ。

4. 参加者

だいし水辺の楽校/多摩川干潟ネットワーク 8名、

だいし水辺の楽校参加者「カニ探し隊」40名、

川崎市 ボランティア 1名、多毛類研究者1名、魚類写真家1名、ボランティア1名、

大田区環境マイスターの会5名、財団法人エコロジカルデモクラシー1名、

東京湾再生官民連携フォーラム多摩川河口プロジェクトチーム10名、

スタッフ 一般参加者 計 56 名

5. 当日スケジュール

時間	場所/スタッフ	活動内容
8時	干潟館スタッフ集合	ブリーフィング 概要説明 安全確認 役割分担 準備
9時	大師河原地先 「スコップ隊」ボラと 干潟館スタッフ	スタッフによる地点決めと砂泥採集 大師河原護岸からほぼ北方向へ10mおき 16地点の砂泥を取り(25cm×25cm×25cm×)現地で洗い流し 残物を採取 (干潮時刻から早く上げ潮に向かうため、スタッフのみの砂泥採集)
10時	干潟観察会と 干潮 「カニ探し隊」 大師河原地先	一般参加者集合 アミや軍手でカニや魚を捕らえ観察する。ケースに入れる。(目視観察) ・「カニ探し隊」の子ども達による生きもの探し
11:40	青空教室 (風呂田/竹山)	干潟館前で干潟の生き物の解説「青空教室」 干潟のベントス(底生生物)の話 風呂田 /魚の話 竹山
12:10	昼食	
13時	ソーティング	見つけた生物の選別作業と生物の同定 ソーティング作業(種類分け/分析) シジミの計測 泥の中の生き物の選別や特定/情報共有と意見交換
14:30	終了の会	風呂田先生 監修/講評 質問タイム

6. 装備・観察道具

調査時：長ぐつ 軍手 スコップ(大小 40) D ネット バケツ(大小) 玉ねぎネット袋

同定時：パレット(白)17 個 ピンセット 定規 ファーブル顕微鏡 2 ルーペ

※熱中症対策として飲料水やスポーツドリンクなど準備する。ライフジャケットは必ず装備

7. 見つけた生き物

カニ探し隊

※エビやカニの仲間(甲殻類)

ヤマトオサガニ チゴガニ クロベンケイガニ タカノケフサイソガニ

コメツキガニ カクベンケイガニ フタバカクガニ

※鳥の仲間

カルガモ カワウ ダイサギ オオヨシキリ コチドリ声

※魚の仲間

マハゼ(稚魚から 120mm大) アベハゼ チチブ アシシロハゼ ビリンゴ ボラ幼魚

スコップ隊

※ゴカイの仲間(多毛類)

ホソイトゴカイ

※貝の仲間

ヤマトシジミ コウロエンカワヒバリガイ カワザンショウガイ仲間

8. 採取したヤマトシジミの殻長分布と参加の様子

サイズ	個数
2-3mm	1
3-4mm	3
4-5mm	3
5-6mm	3
6-7mm	6
7-8mm	1
8-9mm	3
9-10mm	2
10-11mm	5
11-12mm	1
12-13mm	1
13-14mm	1
14-15mm	0
15-16mm	0
16-17mm	0
17-18mm	0
18-19mm	0
19-20mm	1
20-30mmまで	0
30mm以上	1
16地点	計32個
	サイズ平均8.5mm



一般参加者の熱心さに驚いた。ほとんどの家族が午後のソーティング体験に参加していた。自然や環境に深く興味をもっている人が多いと感じた。この活動を通して未来の研究者をはぐくむことに繋がればと思う。(佐川)

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
放射虫門	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名
放射虫類	1 種群													
放射虫門	放射虫門													
縋毛虫類	2 種群													
海綿類	エダワカレリカネムシの一種	<i>Cerchesium</i> sp.												
	ビンガカララムシ属の一種	<i>Favella</i> sp.												
	<i>Zoothamnium niveum</i> ?	<i>Zoothamnium plumula</i> ?												
	3 種群													
	ヤウクダカイメン	<i>Haliclona (Haliclona) oculata</i>												
	ナミイソカイメン	<i>Haliclondria (Haliclondria) panicea</i>												
	ダイダイイソカイメン	<i>Hymeniacidon perlevis</i>												
	尋常海綿綱	<i>Demospongiae</i>												
	29 種群													
クラゲ・イソギンチャク類	ムラサキハナギンチャク	<i>Cerianthus filiformis</i>												
	ハナギンチャク科の一種	<i>Cerianthidae</i> gen. sp.												
	ギョライムシモドキギンチャク近似種	<i>Edwardsia</i> aff. <i>alterobomen</i>												
	ムシモドキギンチャク科	<i>Edwardsiidae</i>												
	ミナミウメボシイソギンチャク	<i>Anemonia enthraea</i>												
	ヒメイソギンチャク	<i>Anthopleura asiatica</i>												
	ヒドリイソギンチャク	<i>Anthopleura fuscovindis</i>												
	ヨロイソギンチャク	<i>Anthopleura uchidai</i>												
	インフケイソギンチャク	<i>Anthopleura</i> sp. 1												
	<i>Anthopleura</i> 属の一種	<i>Anthopleura</i> sp. 2												
	ハナワケイソギンチャク	<i>Paracondylactis</i> sp.												
	チキレイソギンチャク	<i>Aiptasiomorpha</i> sp.												
	Andakiidae 科?	<i>Andakiidae</i> ? gen. sp.												
	オヨキイソギンチャク	<i>Botoceroideis memuritchi</i>												
	タネジマイソギンチャク	<i>Diadumene lineata</i>												
	<i>Paraipitasia</i> 属の一種?	<i>Paraipitasia</i> ? sp.												
	ホウサワイソギンチャク	<i>Synandwakia hozawai</i>												
	ホソイソギンチャク?	<i>Metedwardsia</i> cf. <i>akkeshi</i>												
	ウミサボテン	<i>Gavernularia obesa</i>												
	ホソウミエラ	<i>Scytalium splendens</i>												
	ヤナギウミエラ科?の一種	<i>Virgulariidae</i> ? gen. sp.												
	ベニクダウミヒドラ	<i>Ectopleura crocea</i>												
	クダウミヒドラ科の一種	<i>Tubulariidae</i> gen. sp.												
	エダアシクラゲ	<i>Cladonema pacificum</i>												
	カミクラゲ	<i>Spirocodon saltatorix</i>												
	カツオノカンムリ	<i>Velella velella</i>												
	ドフインクラゲ	<i>Nemopsis dolfini</i>												
	ウミヒドラ科の一種	<i>Hydractiniidae</i> gen. sp.												
	コトブクラゲ	<i>Podocorynoides minima</i>												
	シミコクラゲ	<i>Rathkea octopunctata</i>												
	刺糸虫目の一種	<i>Filifera</i> fam. gen. sp.												
	花水母目	<i>Anthoathecata</i>												
	オワンクラゲ	<i>Aequorea coerulescens</i>												
	オベリアクラゲ属の一種	<i>Obelia</i> sp.												
	ホンガヤ科	<i>Haleciidae</i>												
	ウミシシバ科	<i>Sertulariidae</i>												
	ワタゲクラゲ	<i>Malagazzia hirsutissima</i>												
	カツオノエボシ	<i>Physalia utriculus</i>												
	カキノテクラゲ	<i>Gonionemus vertens</i>												
	ハナガサクラゲ	<i>Olinidias formosa</i>												

	観察地No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
	観察地名	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	葛西海浜公園 西なぎさ	
分類群	和名	学名														
ヒドロコラガ類	ヒドロ虫綱	Hydrozoa														
	ミスクラガ	<i>Aurelia cf. coerules</i>	●	●												
	アカクラガ	<i>Chrysaora pacifica</i>	●	●												
	カブトクラガ	<i>Bolinopsis mikado</i>													●	
	チョウクラガ	<i>Ocyropsis fusca</i>	●	●												
ウリクラガ類	カンババナウリクラガ	<i>Beroe campana</i>	●	●												
	ウリクラガ	<i>Beroe aff. cucumis</i>	●	●												
	ウリクラガ科の種数種	Beroidea gen. spp.		●												
	1 種群															
線虫類	線形動物門(センチュウ類)	Nematoda													●	
ヒラムシ(扁形動物)類	4 種群															
	ウスヒラムシ科の一種	Notocoplanidae gen. sp.														
	スチロヒラムシ科の一種	Stylochidae gen. sp.														
	多岐綱目	Polycladida	●													
ワムシ(輪形動物)類	扁形動物門ミユラー幼生	Platyhelminthes Müller's larva														
	2 種群															
ワムシ類	ドロワムシ属の一種	<i>Synchaeta</i> sp.														
	ワムシ綱	Rotatoria														
ヒモムシ類	7 種群															
	ホシヒモムシ属の一種	<i>Cephalothrix</i> sp.														
ヒモムシ類	Carinoma 属の一種	<i>Carinoma</i> sp.														
	クリガヒモムシ	<i>Tubulanus punctatus</i>														
	Cerebratulus carnosus	<i>Cerebratulus carnosus</i>														
	ナミヒモムシ	<i>Cerebratulus communis</i>														
	Evelinus mcintoshii	<i>Evelinus mcintoshii</i>	●													
	Lineopselloides albilineus	<i>Lineopselloides albilineus</i>														
	モエヒモムシ?	<i>Lineus sanguineus</i> ?														
	ウチベニヒモムシ	<i>Micrura bella</i>														
	ミサキヒモムシ	<i>Notospermus geniculatus</i>														
	マダラヒモムシ	<i>Nippomenertes punctatula</i>														
	Nippomenertes 属?の一種	<i>Nippomenertes</i> ? sp.														
	Nemertopsis 属?の一種	<i>Nemertopsis</i> ? sp.														
	ナギサヒモムシ	<i>Acteonomertes orientalis</i>														
	メノヒモムシ?	<i>Quasitetrastemma nigrifrons</i> ?														
	単針目の一種	Monostilifera fam. gen. sp.														
	紐形動物門ヒリチイウム幼生	Nemertea piliidium larva														
	紐形動物門	Nemertea														
	ヤムシ類	1 種群														
	ナイカイヤムシ(マントヤムシ)	<i>Aidenosagitta crassa</i>														
	ヒモムシ類	3 種群														
無絛綱の一種?		<i>Aplacophora?</i> ola. fam. gen. sp.	●	●												
ヒモムシ類	ヒモムシ	<i>Liolophura japonica</i>														
	ケハダヒモムシ	<i>Acanthochitona defilippii</i>														
	ヒメケハダヒモムシ	<i>Acanthochitona rubrolineata</i>														
	45 種群															
巻貝類	ツタノハガイ	<i>Scutellastra flexuosa</i>	●													
	ベッコウガサ	<i>Cellana grata</i>	●													
	マツノガイ	<i>Cellana nigrolineata</i>	●													
	ヨメガサ	<i>Cellana toreuma</i>	●													
	スノケガイ	<i>Montfortia picta</i>	●													
	コウダカアオガイ	<i>Nipponaemes concinna</i>	●													
	ツボミ	<i>Patelloida conulus</i>	●													

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	横浜 市 野島干潟	横浜 市 海の公園	横浜 市 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大師河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふるさと の浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	葛西 海岸公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	和名	学名												
ウミウシ・キセウダ類	シボリガイ	<i>Patelloida pygmaea</i>												
	ウノアシ	<i>Patelloida laxa</i>	●											
	クロマキアサエビス	<i>Glauculus microdon</i>	●											
	チクサガイ	<i>Cantharidus japonicus</i>	●											
	イシダマ	<i>Monodonta confusa</i>	●											
	イボキサゴ	<i>Unibonium moniliferum</i>	●											
	コシダカガンガラ	<i>Tegula rustica</i>												
	スガイ	<i>Lunella coreensis</i>	●											
	アマガイ	<i>Nerita japonica</i>	●											
	ホソウミニナ	<i>Bastiana atramentaria</i>	●											
	ウミニナ	<i>Bastiana multiformis</i>	●											
	スズハマソボ	<i>Diala semistriata</i>	●											
	シマハマソボ	<i>Alaba picta</i>	●											
	フトヘナタリ	<i>Cerithidea moerchi</i>	●											
	カワアイ	<i>Pirenella pupiformis</i>	●											
	アラレタマキビ	<i>Echinolittorina radiata</i>	●											
	タマキビ	<i>Littorina brevicula</i>	●											
	チャツボ	<i>Barlelea angustata</i>	●											
	ヤマトクビキレ	<i>Voorwinde cf. pallidinoides</i>	●											
	クリイロカワザンショウ	<i>Truncatella preifferi</i>	●											
	キントニイロカワザンショウ	<i>Angustassimineea castanea</i>	●											
	ヨシダカワザンショウ	<i>Angustassimineea aff. satumana</i>	●											
	ヒナタムシヤドリカワザンショウ	<i>"Angustassimineea" yoshidayukioi</i>	●											
	ヒラドカワザンショウ	<i>Assimineea aff. parasitologica</i>	●											
	カハタレカワザンショウ	<i>"Assimineea" hirabeensis</i>	●											
	オオウスイロヘソリカドガイ	<i>"Assimineea" japonica</i>	●											
	ササナミソボ	<i>Xenassimineea nana</i>	●											
	カワグチソボ	<i>Paludnellassimineea tanegashimae</i>	●											
	エドガワミズコムツボ	<i>"Nozoba" ziczac</i>	●											
	ツメタガイ	<i>Fluviocingula elegantula</i>	●											
	ホソヤツメタ	<i>Stenothyra edogawensis</i>	●											
	イナザウハベガイ	<i>Laguncula pulchella</i>	●											
	クレハガイ	<i>Neverita didyma</i>	●											
	マガキガイ	<i>Neverita didyma hosoyai</i>	●											
	シマメノウアネガイ	<i>Epitonium castum</i>	●											
	コロモガイ	<i>Alexania inazawai</i>	●											
ムギガイ	<i>Epitonium clementinum</i>	●												
アラムシロ	<i>Conomurex luhuanus</i>	●												
キヌボラ	<i>Orepidula onyx</i>	●												
アカニシ	<i>Sydaphera spengleriana</i>	●												
イボニシ	<i>Mitrella bicincta</i>	●												
レイシ	<i>Nassarius livescens</i>	●												
	<i>Reticulassa festiva</i>	●												
	<i>Reticulassa roissyi</i>	●												
	<i>Rapania venosa venosa</i>	●												
	<i>Reishia clevigera</i>	●												
	<i>Reishia luteostoma</i>	●												
36 種群														
イリエゴウナ	<i>Ebala sp.</i>													
ムラクモキジヒキガイ	<i>Japonactaeon nipponensis</i>	●												
マメウラシマ	<i>Ringicula dolaris</i>													
シロウミウシ	<i>Goniobranchus orientalis</i>													
シラユキウミウシ	<i>Verconia nivalis</i>													

分類群	観察地No										14			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12	13
	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大御河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	東京 海浜公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	和名	学名	和名	学名	和名	学名	和名	学名	和名	学名	和名	学名	和名	学名
ハナチンシャ														
クロソビウミウシ														
ムツイハラウミウシ														
シロイバラウミウシ														
クロシタナシウミウシ														
マダラウミウシ														
アミメイトヒキウミウシ														
メリバウミウシ属の一種														
コウウンミノウミウシ														
クロゴミノウミウシ														
コマユミノウミウシ														
サラームミノウミウシ														
カスミノウミウシ														
イロミノウミウシ(イズミノウミウシ)														
スナチゴミノウミウシ														
アカエラミノウミウシ														
オオミノウミウシ亜目の一種														
襟髯目														
ヒメコメツブ														
カミスジカイコガイダマシ														
コヤスツラ														
ブドウガイ														
キセウダガイ														
ヤミキセウダ														
タソガレキセウダ														
カノコキセウダ														
コメツブガイ														
マツシマコメツブ														
アメフラシ														
アマクサアメフラシ														
トゲアメフラシ														
タツナミガイ														
ウミナメクジ														
ヒメドリアメフラシ														
クロミドリガイ														
コノハミドリガイ														
イズミミドリガイ														
ヒメクロモウミウシ														
クロモウミウシ														
アリモウミウシ														
ミドリアマモウミウシ														
ヘルグルウミウシ														
カラマツガイ														
シグレクチキレモトキ														
シオガマクチキレ														
ヨコイトカケギリ														
ヒガタヨコイトカケギリ														
ヨコイトカケギリダマシ														
ミスジヨコイトカケギリ														
ヨコイトカケギリ近似種														
クチキレモトキの一種														
クチキレガイ														
シロイトカケギリ														

分類群	観察地No										14			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12	13
	横浜市 野島干潟	横浜市 海の公園	横浜市 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	葛西海浜公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	学名											
分群群	<i>Leucotina</i> 属の一種													
	ウスコミミガイ													
	ナキヤシタタリ	●							●					
	脚足綱ペリジヤール幼生													
二枚貝類	カクメイ科の一種													
	40 種群													
	ムラサキガイ													
	ミドリイガイ		●											
	ホトトギス		●											
	コウエンカワヒバリ		●											
	コケラス		●											
	ヒバリガイ													
	アカガイ													
	サルボオ													
	カリガネエガイ													
	ナミマガシワ													
	マガキ		●											
	ケガキ		●											
	モンウグイス													
	ソトオリガイ													
	オキナガイ科の一種													
	ウメノハナガイ													
	エゾマテガイ													
	マテガイ													
	ミソガイ		●											
	オウギウロコガイ													
	ツヤママアザマキ													
	マルヤドリガイ													
	ガタヅキ													
	チリハギ													
	トリガイ													
	サクラガイ													
	ウスザクラ													
	カハザクラ													
	サビシラトリ													
	ヒメシラトリ													
	イソシジミ													
	シズクガイ													
	ノカガイ													
	シオフキ													
	チヨノハナガイ													
	ウメノハナガイモドキ													
	ウネナシトマヤ													
	ケントリガイ													
オキシジミ														
カガミガイ														
ホンビノスガイ														
ウチムラサキ														
ヒメカノコアサリ														
ハマグリ近似種														
シナハマグリ														
アサリ														
ヒメアサリ近似種														

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	横浜市 野島干潟	横浜市 海の公園	横浜市 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	葛西海岸公園 西なぎさ
タコ・イカ類														
6 種群														
コウイカ														
コウイカ属の一種														
ミミイカ属の一種														
ヒメイカ														
ジンドウイカ属?														
アオリイカ														
イイダコ														
マダコ														
十腕形上目														
八腕形目														
102 種群														
環形動物(ゴカイ類)														
Magelona 属の一種														
チマキゴカイ														
ツバサゴカイ														
ムギワラムシ														
アシビキツバサゴカイ近似種														
サンハンセツバサゴカイ														
スジホムシ														
スジホムシモドキ														
"スジホムシ目"の一種														
クロホムシ														
ミロクワロコムシ														
マダラウロコムシ														
ウロコムシ亜科の一種														
ハモチウロコムシ														
サンハンチウロコムシ														
Ophthalmoneoe 属?の一種														
ウロコムシ科														
ウロコムシ科ネクトキータ幼生														
シロマダラシリス														
プチシリス														
Syllis 属の一種														
ミドリシリス														
クロエリシリス														
シリス科														
コウチヨウシロガネゴカイ														
コウチンシロガネゴカイ														
ミナミノシロガネゴカイ														
Nephtys 属の一種														
ハナオカキゴカイ														
カキゴカイ属の一種														
オワイケゴカイ														
イトメ														
コケゴカイ														

分類群	観察地No										14			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12	13
	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大師河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	葛西海浜公園 西なぎさ
	和名	学名	観察地名											
コウケケヤリ		<i>Chone infundibuliformis</i>												
アマクサケヤリムシ?		<i>Paradielychone cincta?</i>												
ウメタケヤリムシ		<i>Paradielychone edonae</i>												
ヒガタケヤリムシの一種		<i>Laonome</i> sp.												
モハケヤリムシ		<i>Parasabella</i> sp.	●											
ニッポンケヤリムシ		<i>Paradielychone katsuraensis</i>	●											
ケヤリムシ科の一種		<i>Sabellastarte japonica</i>	●											
ケンサキスピオ		<i>Sabellidae</i> gen. sp.	●											
シノハネエラスピオ		<i>Aonides oxycephala</i>	●											
ケンサキスピオ		<i>Paraprionospio patiens</i>	●											
ヤマトスピオ		<i>Prionospio japonica</i>	●											
ミツハネスピオ		<i>Prionospio krusadensis</i>	●											
イトエラスピオ		<i>Prionospio pulchra</i>	●											
ヒガスピオ		<i>Rhynchospio glandulosa</i>	●											
トガリスピオ		<i>Scoelepis (Scoelepis) kudenovi</i>	●											
シタダスピオ		<i>Scoelepis (Scoelepis) lingulata</i>	●											
Scoelepis 属の一種		<i>Scoelepis</i> sp.	●											
マドカスピオ		<i>Spio pigmentata</i>	●											
エラシスピオ		<i>Spiothanes cf. uschakowi</i>	●											
ホソエリタスピオ		<i>Streblospio japonica</i>	●											
Dipolydora 属の一種		<i>Dipolydora</i> sp.	●											
ヒガタスピオ		<i>Polydora cornuta</i>	●											
Polydora neocaea		<i>Polydora neocaea</i>	●											
Polydora websteri		<i>Polydora websteri</i>	●											
Polydora 属		<i>Polydora</i> sp. or spp.	●											
ドロオニススピオ		<i>Pseudopolydora cf. kempfi</i>	●											
アミメオニススピオ		<i>Pseudopolydora bassarginensis</i>	●											
コオニススピオ		<i>Pseudopolydora paucibranchiata</i>	●											
オニススピオ属		<i>Pseudopolydora</i> sp. or spp.	●											
スピオ科		<i>Carazziella spongilla</i>	●											
スピオ科		Spionidae gen. sp. or spp.	●											
スピオ科		Nectochaeta of Spionidae	●											
ツツオオフェリア		<i>Armania cf. amakusaensis</i>	●											
イトゴカイ		<i>Capitella cf. teleta</i>	●											
Heteromastus 属の一種		<i>Heteromastus</i> sp.	●											
Mediomastus 属の一種		<i>Mediomastus</i> sp.	●											
Notomastus 属の一種		<i>Notomastus</i> sp.	●											
イトゴカイ科		Capitellidae	●											
ユムシ		<i>Urechis unicinctus</i>	●											
イトマンシキゴカイ		<i>Abarenicola pacifica</i>	●											
タマシキゴカイ		<i>Arenicola brasiliensis</i>	●											
タケフシゴカイ科		Maldanidae	●											
カンゼキフサゴカイの一種		<i>Loimia</i> sp.	●											
チンチロフサゴカイの一種		<i>Nicolea gracilibranchis</i>	●											
フタエラフサゴカイ		Terebellidae (sensu lato)	●											
フサゴカイ科(広義)		<i>Amphictene jianqingi</i>	●											
Amphictene 属の一種		<i>Amphictene</i> sp.	●											
ウミイサコムシ		<i>Lagis bocki</i>	●											
イトミミズ亜科の一種		Tubificinae gen. sp.	●											
イノミミズ		<i>Pontodrilus litorealis</i>	●											
貝毛類		"Oligochaeta"	●											
環形動物門トロコワア幼生		Trochophore of Annelida	●											

分類群	和名	学名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		観察地名	横浜市 野島干潟	横浜市 海の公園	横浜市 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	鶴ヶ島海浜公園 西なぎさ
コケムシ・ホウキムシ類	10 種群															
	ヒメスズコケムシ	<i>Barentsia cf. gracilis</i>									●	●	●	●		
	ナギサコケムシ	<i>Bugulina californica</i>									●					
	ナギサコケムシ近似種	<i>Bugulina stolonifera</i>									●					
	アサコケムシの一種1	<i>Bugulina</i> sp.									●					
	アサコケムシの一種2	<i>Chartella papyracea</i>									●					
	カミオウギコケムシ	<i>Cryptosula</i> sp.									●					
	モングチコケムシの一種	<i>Membranipora</i> sp.									●					
	ヒラハコケムシの一種	<i>Membraniporopsis cf. tubigera</i>									●					
	マイタケコケムシ	Bryozoa									●					
	外肛動物門	<i>Phoronis australis</i>									●					
	ホウキムシ	<i>Phoronis ijimai</i>									●					
	イサゴホウキムシ	<i>Phoronis psammophila</i>									●					
	Phoronopsis 属?の一種	<i>Phoronopsis?</i> sp. (cf. <i>californica</i>)									●					
	ホウキムシ科アケチノトコガ幼生	Actinotrocha of Phoronidae									●					
節足動物(ウミグモ類・甲殻類)	170 種群															
	シマウミグモ	<i>Achelua bituberculata</i>														
	イソウミグモ科	Ammotheidae														
	カイヤドリウミグモ	<i>Nymphonella tapetis</i>														
	カニテウウミグモ科	Callipallenidae														
	ウミホタル類群の一種	<i>Myobocopida</i> fam. gen. sp.														
	貝形虫綱	Ostracoda														
	ウスカワミジンコ	<i>Penilia avirostris</i>														
	ノルドマンエボシミジンコ	<i>Evadne nordmanni</i>														
	ウミオオメシジコ属	<i>Podon</i> sp.														
	トゲナシエボシミジンコ	<i>Pseudevache tergestina</i>														
	Acartia omorii	<i>Acartia omorii</i>														
	Centropages 属の一種	<i>Centropages abdominalis</i>														
	Pseudodiaptomus marinus	<i>Pseudodiaptomus marinus</i>														
	Pseudodiaptomus yamato	<i>Pseudodiaptomus yamato</i>														
	ハラカラスス属	<i>Paracalanus</i> sp.														
	Parvocalanus crassirostris	<i>Parvocalanus crassirostris</i>														
	Pontella 属の一種	<i>Pontella</i> sp.														
	シオダマリミジンコ属	<i>Singaster</i> sp.														
	ヒアキシヨミジンコ属	<i>Microsetella</i> sp.														
	オヨギシヨミジンコ属	<i>Harpacticoida</i>														
	ソコミジンコ目	<i>Hemicyclops gomoensis</i>														
	Hemicyclops gomoensis	<i>Hemicyclops japonicus</i>														
	Hemicyclops japonicus	<i>Hemicyclops</i> sp.														
	Hemicyclops 属の一種	Clausidae														
	コカイミジンコ科	<i>Ditrichocorycaeus affinis</i>														
	Ditrichocorycaeus affinis	<i>Oncaea</i> sp.														
	オンケア属	<i>Oithona daviseae</i>														
	Oithona daviseae	<i>Oithona similis</i>														
	Oithona similis	<i>Monstrillopsis cf. longiobata</i>														
	Monstrillopsis 属の一種	Monstrilloidae														
	モンストリラ科	Diptera (larva)														
	双翅目(幼虫)	<i>Calligus orientalis</i>														
	トウヨウウオウジラミ	<i>Calligus latigenitalis</i>														
	クロダイウオウジラミ															

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大御河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	豊洲 海岸公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	和名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名
ウキウヅミ														
ウオヅラミ														
ウオヅラミ属のノブリス幼生														
ウオヅラミ属のコベボテイト幼生														
エボシガイ														
カメノ子														
イワフジツボ														
ドロフジツボ														
シロスジフジツボ														
タテジマフジツボ														
アメリカフジツボ														
ヨーロッパフジツボ														
サンカクフジツボ														
アカフジツボ														
フジツボ科の一種														
クロフジツボ														
フジツボ目のノブリス幼生														
フジツボ目のキプリス幼生														
アナジャコクロムシ														
シヤコ														
コノハエビ														
ニホンイサザアミ														
イサザアミ														
Neomysis 属														
クチハシソコエビ科の一種														
テングヨコエビ属の一種														
Stenothoe 属の一種														
Eohaustorius 属の一種														
ナイカイソノフトソコエビ?														
ウスダナミソコエビ														
Apohyale 属の一種														
アサガモクズ														
モクスヨコエビ科の一種														
ヒメハマトビムシ														
ニホンスナハマトビムシ														
タイヘイヨウビメハマトビムシ														
ヒメハマトビムシ種群														
ブラブラソコエビ														
ニホンドロソコエビ														
ヒメドロソコエビ														
アリアケドロクダムシ														
トンガリドロクダムシ														
ウエドロクダムシ														
ニホンドロクダムシ														
タイリクドロクダムシ?														
ドロクダムシ亜科														
ニッポンモハヨコエビ														
ヨツヒゲナガ														
モズヨコエビ														
クビナガワレカラ														
テナガワレカラ														
オオワレカラ														
マルエラワレカラ														

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大師河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	葛西海岸公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	和名	学名												
	トゲワレカラ	<i>Caprella scaura</i>												
	カマテワレカラ	<i>Caprella sinia</i>												
	カマキリヨコエビ属の一種	<i>Caprella</i> sp. or spp.												
	カキメリタヨコエビ	<i>Jassa</i> sp.												
	フトメリタヨコエビ	<i>Melita koreana</i>												
	ヒゲツノガリタヨコエビ	<i>Melita setiflagella</i>												
	シミスメリタヨコエビ	<i>Melita shimizui</i>												
	Melita 属の一種	<i>Melita</i> sp.												
	アゴナガヨコエビ	<i>Pontogeneia rostrata</i>												
	ボンシエトトゲオコエビ	<i>Eogammarus possjeticus</i>												
	"ヨコエビ類"	"Gammeridea"												
	キタヨコエビ科	Anisogammaridae Gen. sp.												
	Lais 属の一種	<i>Lais</i> sp.												
	ムロミズナウミナナフシ	<i>Cyathura muromiensis</i>												
	ウミナナフシの一種	<i>Paranthura</i> sp.												
	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiloni</i>												
	スナホリムシ科の雑敷種	Cirrolanidae gen. spp.												
	サツノキンカ	<i>Anilocera clupei</i>												
	サヨリヤドリムシ	<i>Mothocya parvostis</i>												
	ウオノエ科のマンガガ幼生	Manca of Cymethoidea												
	スナモグリノエラヤドリ	<i>Pseudone longicauda</i>												
	スナモグリヤドリムシ	<i>Ione cornuta</i>												
	マダコフシヤドリムシ	<i>Apocapan pulcher</i>												
	エビヤドリムシ科の一種	Bopyridae gen. sp.												
	ヤドリムシ亜目のエビカリテリア幼生	Epicarida of Epicaridea												
	Isotea 属の一種	<i>Isotea</i> sp.												
	ハナヒラヘラムシ	<i>Symidotea ezoensis</i>												
	オヒラキヘラムシ	<i>Cleantella strasseni</i>												
	ヘラムシ科の一種	Idoteidae gen. sp.												
	ホンヘラムシ属の一種	<i>Cleantoides</i> sp.												
	キダフナムシ	<i>Ligia cinerascens</i>												
	アオホシフナムシ	<i>Ligia latcarpa</i>												
	フナムシ種群	<i>Ligia cf. exotica</i>												
	ハマダングラムシ	<i>Tylos granuliferus</i>												
	ヨツバコツブラムシ	<i>Sphaeroma retrolaevis</i>												
	サナナハコツブラムシ	<i>Sphaeroma sieboldi</i>												
	Sphaeroma 属の一種	<i>Sphaeroma</i> sp.												
	Gnorimosphaeroma 属	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp. or spp.												
	シリケンウミゼミ	<i>Dynoides dentisimus</i>												
	Dynoides 属の一種	<i>Dynoides</i> sp.												
	キスイタナイス	<i>Sinelobus kisui</i>												
	ゼウウ科の一種	<i>Zeuxo</i> sp.												
	タナイス科の一種	Tanaidae gen. sp.												
	ミツボケクマ	<i>Diaetylis tricheta</i>												
	クマ目	Cumacea fam. gen. sp.												
	フトミノエビ	<i>Melicerus tatsulcatus</i>												
	クルマエビ	<i>Penaeus japonicus</i>												
	ウンエビ	<i>Penaeus monodon</i>												
	クマエビ	<i>Penaeus semisulcatus</i>												
	アキアミ	<i>Acetes japonicus</i>												
	テツボウエビ	<i>Alpheus brevicristatus</i>												
	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>												

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	横浜市 野島干潟	横浜市 海の公園	横浜市 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大師河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	葛西海浜公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名
	ユビナガスジエビ													
	アシナガスジエビ													
	イソスジエビ													
	スジエビ													
	スジエビモドキ													
	チュウゴクスジエビ													
	<i>Palaemon</i> 属													
	シラタエビ													
	イソナツボウエビもしくは近似種													
	フトオビイソナツボウエビ													
	ニセオニテツボウエビ													
	セジロムラサキエビ													
	ムラサキエビ属の一種													
	クボミナツボウエビ													
	アガシマモエビ													
	アシナガモエビモドキ													
	イソエビ													
	ホソエビ													
	ヘラモエビ													
	ウリタエビシヤコ													
	カシオベエビシヤコ													
	エビシヤコ属													
	エビ下目(エビ類)のゾエア幼生													
	アメリカザリガニ													
	ニホンズナモグリ													
	ハルマンズナモグリ													
	ハサミシヤコエビ													
	アナシヤコ													
	コブヨコバサミ													
	タチジマヨコバサミ													
	テナガツノヤドカリ													
	ケブカヒメヨコバサミ													
	ホンヤドカリ													
	ケアシホンヤドカリ													
	ユビナガホンヤドカリ													
	ヨモギホンヤドカリ													
	フトウチネシレカニダマン													
	カニダマシ科の一種													
	カニダマシ科のゾエア幼生													
	キンセンガニ													
	コイチウガニ													
	イボイオウキガニ													
	スベスベオウキガニ													
	カネコクフシガニ													
	ヒラコフシガニ													
	マロコフシガニ													
	ニッポンモガニ													
	ヨツハマモガニ													
	イッパククワモガニ													
	チチウウカイミドリガニ													
	トゲノコキリガザミ													
	ノコギリガザミの一種													
	タイワンガザミ													

分類群	科名	学名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
		観察地名	横浜市 野島干潟	横浜市 海の公園	横浜市 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	葛西海岸公園 西なぎさ	
キボシムシ類 2 種群	ガサミ	<i>Portunus trituberculatus</i>	●													●	
	ジャンボガサミ	<i>Portunus sanguinolentus</i>	●														●
	インガニ	<i>Charybdis (Charybdis) japonica</i>	●	●											●		
	オウギガニ	<i>Leptodius affinis</i>		●	●												
	シワオウギガニ	<i>Macromedeus distinguendus</i>															
	シワオウギガニニ近似種?	<i>Macromedeus aff. distinguendus?</i>															
	ハクライオウギガニ	<i>Acanthobolus pacificus</i>					●	●									
	トリウミアカイノモトキ	<i>Sestostoma toriumii</i>															
	イワガニ	<i>Pachygrapsus crassipes</i>															
	オキナガレガニ	<i>Planes major</i>															
	シヨウジンガニ	<i>Gunusia dentipes</i>															
	ツブイボシヨウジンガニ	<i>Plagusia immaculata</i>															
	イボシヨウジンガニ	<i>Plagusia squamosa</i>															
	アカテガニ	<i>Chromantes haematocheir</i>					●	●									●
	ウレベンケイガニ	<i>Glyptocelona sinense</i>															
	ヒメベンケイガニ	<i>Nanosesarma minutum</i>															
	ベンケイガニ	<i>Orisarma debaeni</i>															
	クロベンケイガニ	<i>Orisarma intermedium</i>															
	クシテガニ	<i>Parasesarma affine</i>															
	フタバカガニ	<i>Parasesarma bidens</i>															
	カクベンケイガニ	<i>Parasesarma pictum</i>															
	ヒライソガニ	<i>Gaelece depressus</i>															
	ケアンヒライソガニ(仮称)	<i>Gaelece cf. unguilatus</i>															
	ハマガニ	<i>Chasmagnathus convexus</i>															
	ヒメアンハラガニ	<i>Helicana japonica</i>															
	アシハラガニ	<i>Helice tridens</i>															
	モクズガニ	<i>Ericheir japonica</i>															
	スキナガイソガニ	<i>Hemigrapsus longitarsis</i>															
	ケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i>															
	イソガニ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>															
	タカノケアソガニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>															
	アリアケモトキ	<i>Deratonotus cristatus</i>															
	チゴガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i>															
	コムツキガニ	<i>Scopimera globosa</i>															
	オサガニ	<i>Macrophthalmus abbreviatus</i>															
	ヤマトオサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i>															
スナガニ	<i>Ocyrode stimpsoni</i>																
アカホシマメガニ	<i>Indopinnixa haematosticta</i>																
ギボシマメガニ	<i>Pinnixa balanoglossana</i>																
ハンズマメガニ	<i>Pinnixa banzu</i>																
ラスハンズマガニニ近似種	<i>Pinnixa aff. rathbuni</i>																
オオシロビソ	<i>Arcotheres sinensis</i>																
カギツメビソ	<i>Pinnotheres pholeadis</i>																
オヨギビソ	<i>Tritodynania horvathi</i>																
短尾下目(カニ類)のソエア幼生	<i>Zoea of Brachyura</i>																
短尾下目(カニ類)のメガロバ幼生	<i>Megalopa of Brachyura</i>																
ミサキギボシムシ	<i>Balanoglossus misakiensis</i>																
Glossobalanus 属の一種	<i>Glossobalanus</i> sp.																
ギボシムシ科の一種	Ptychoderidae gen. sp.		●														
7 種群																	
スナヒトデ	<i>Ludia quinaria</i>																
トゲモミジガイ	<i>Astropecten polyacanthus</i>																

分類群	観察地No																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大御河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふささとの浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	葛西 海岸公園 西なぎさ			
分類群	和名	学名	観察地名														
ホヤ類	モミジガイ	<i>Astropecten scoparius</i>															
	イトマキヒトデ	<i>Patiria pectinifera</i>															
	チビイトマキヒトデ	<i>Aquilonastra minor</i>															
	クシノハクモヒトデ	<i>Ophiuroglypha kinbergi</i>															
	ダイリンチビクモヒトデ	<i>Ophiactis macrolepidota</i>															
	チビクモヒトデ	<i>Ophiactis savignyi</i>															
	チビクモヒトデ科の一種	Ophiactidae gen. sp.															
	ナガトケクモヒトデ	<i>Ophiacthrix exigua</i>															
	トゲクモヒトデ	<i>Ophiacthrix panchenydyta</i>															
	クモヒトデ綱オリーブテラス幼生	Ophiopluteus of Ophiuroidea															
	クモヒトデ綱	Ophiuroidea															
	サンショウウニ	<i>Temnoporeus torenumaiicus</i>															
	コチマリウニ	<i>Tennotrema sculptum</i>															
	ムラサキウニ	<i>Helicidaris crassispina</i>															
	アカナマコ	<i>Apostichopus cf. roseus</i>															
	マナマコ	<i>Apostichopus japonicus</i>															
	ウチワイカリナマコ近似種	<i>Oesthergma</i> sp.															
ヒモイカリナマコ	<i>Patinapta ooplax</i>																
8 種群																	
魚類	マンジュウボヤ	<i>Apidium pliciferum</i>															
	カタユウレイボヤ	<i>Ciona robusta</i>															
	ユウレイボヤ	<i>Ciona savignyi</i>															
	Giona 属	<i>Ciona</i> sp. or spp.															
	サラボヤ	<i>Ascidia zara</i>															
	ナツメボヤの一種	<i>Ascidia</i> sp.															
	“イタボヤ亜科”	“Botryllinae” gen. sp.															
	シロボヤ	<i>Styela plicata</i>															
	エボヤ	<i>Styela clava</i>															
	ベニボヤ	<i>Herdmania momus</i>															
	マンノツタンボヤ	<i>Molgula marhattensis</i>															
	トガリサルバ	<i>Saba fusiformis</i>															
	オタマボヤ科	Oikopleuridae															
	117 種群																
	ヌタウナギ	<i>Epiplatys burgeri</i>															
	トチサメ	<i>Triakis scyllium</i>															
	ネコサメ	<i>Heterodontus japonicus</i>															
アカエイ	<i>Hemirhynchus akajei</i>																
ツバクロエイ	<i>Gymnura japonica</i>																
トビエイ	<i>Myliobatis tobijei</i>																
カラウシ	<i>Elops hawaiiensis</i>																
ニホンウナギ	<i>Anguilla japonica</i>																
ホタテウミヘビ	<i>Ophichthus zophistius</i>																
マアゴ	<i>Conger myriaster</i>																
コノシロ	<i>Konosirus punctatus</i>																
サツバ	<i>Sardinella zunasi</i>																
ウルメイワシ	<i>Etrumeus micropus</i>																
カタクチイワシ	<i>Engraulis japonica</i>																
ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>																
モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>																
マルタ	<i>Pseudaspius brandtii maruta</i>																
ウグイ	<i>Pseudaspius hakonensis</i>																
ウグイ属	<i>Pseudaspius</i> sp.																

分類群	観察地No																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
	横浜市 野島干潟	横浜市 海の公園	横浜市 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	葛西海浜公園 西なぎさ			
	和名	学名	観察地名														
ドジョウ	●		<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>														
ゴンズイ			<i>Plecoglossus japonicus</i>														
アユ			<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>														
シラウオ	●		<i>Salangichthys microdon</i>														
オキエノ	●		<i>Trachinocephalus trachinus</i>														
アオヤガラ	●		<i>Fistulana commersonii</i>														
カンテンインシヨウジ			<i>Hippichthys penicillus</i>														
サンゴタツ			<i>Hippocampus molnigkii</i>														
ヨウジウオ		●	<i>Syngnathus schlegelii</i>														
オクウウジ			<i>Urocampus nanus</i>														
オニボラ?		●	<i>Elocheilichthys vaigiensis</i>														
ホラ		●	<i>Mugil cf. cephalus</i>														
メナダ			<i>Pliniliza haematocheilus</i>														
トウゴロウイワシ			<i>Doboatherina bleekeri</i>														
カダヤシ			<i>Gambusia affinis</i>														
ミナメメダカ			<i>Oryzias latipes</i>														
サヨリ			<i>Hyporhamphus sajori</i>														
サヨリ属の一種			<i>Hyporhamphus sp.</i>														
ニジトビウオ	●		<i>Hirundichthys speculiger</i>														
トビウオ科の一種	●		<i>Exocoetidae gen. ap.</i>														
ダツ	●		<i>Strongylura anastomella</i>														
ハマダツ			<i>Ablennes hiars</i>														
ダツ科の一種			<i>Belontiidae gen. sp.</i>														
ミノカサゴ			<i>Pterois lunulata</i>														
シロメバル		●	<i>Sebastes cheni</i>														
クロメバル			<i>Sebastes ventriosus</i>														
アカメバル			<i>Sebastes inermis</i>														
ムラソイ			<i>Sebastes pachycephalus</i>														
マバル属の一種			<i>Sebastes sp.</i>														
カサゴ			<i>Sebastes marmoratus</i>														
オニオコゼ			<i>Inimicus japonicus</i>														
ホウボウ			<i>Chelidonichthys spinosus</i>														
イネゴチ			<i>Coclella crocodila</i>														
マゴチ			<i>Polycephalus sp. 2</i>														
クジメ			<i>Hexagrammos agrammus</i>														
アイナメ			<i>Hexagrammos otakii</i>														
アサヒアナハゼ			<i>Pseudopleurinus cottoides</i>														
アナハゼ			<i>Pseudopleurinus percoides</i>														
オオクチインナギ			<i>Stereolepis doederleini</i>														
スズキ			<i>Lateolabrax japonicus</i>														
ヒラスズキ			<i>Lateolabrax latus</i>														
クロイシモチ			<i>Apogonichthys niger</i>														
オオスジシモチ			<i>Ostorhinchus doederleini</i>														
ネンブツダイ			<i>Ostorhinchus semilineatus</i>														
シイラ			<i>Coryphaena hippurus</i>														
ギンガメアジ			<i>Caranx sexfasciatus</i>														
マアジ			<i>Seriola quinqueradiata</i>														
ヒイラギ			<i>Trachurus japonicus</i>														
ニセクロボシアエダイ			<i>Nuchequalla nuchalis</i>														
クロボシアエダイ			<i>Lutjanus fulviflamma</i>														
マツダイ			<i>Lutjanus russelli</i>														
クロサギ			<i>Lobotes surinamensis</i>														
			<i>Gerres equulus</i>														

分類群	観察地No													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	横浜 野島干潟	横浜 海の公園	横浜 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大御河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海浜公園	東京港 大井ふ頭 中央海浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海浜公園 南岸	お台場 海浜公園 北岸	鶴ヶ島 海浜公園 西なぎさ
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名
	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名
	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名
コロダイ	●								●					
イサキ	●	●		●					●					
コンヨウダイ		●		●					●					
ヒゲハリダイ		●		●					●					
キチヌ		●		●					●					
クロダイ		●		●					●					
ミナミクロダイ									●					
マダイ									●					
ヘダイ									●					
アエフキダイ属の一種									●					
ニベ									●					
シログチ									●					
キンハダ									●					
シロギス									●					
ヨメヒメジ									●					
オオスジヒメジ									●					
ヒメジ									●					
チヨウチヨウウオ									●					
セウロウチヨウウオ									●					
アケボノチヨウチヨウウオ									●					
ムレハダチダイ									●					
マタナゴ									●					
アオタナゴ									●					
ロウセンズメダイ									●					
シマスズメダイ									●					
オヤビツチャ	●								●					
シマイサキ	●								●					
コトヒキ	●								●					
イシダイ	●								●					
インガキダイ	●								●					
カゴカキダイ	●								●					
イスズミ	●								●					
イスズミ属の一種	●								●					
カゴカキダイ									●					
クロメジナ									●					
メジナ									●					
ホシハラ									●					
キュウセン									●					
ホシササノハベラ									●					
コブダイ									●					
カミナリベラ									●					
ベニツケギンボ									●					
ダイナンギンボ									●					
ギンボ									●					
コケギンボ									●					
ナベカ									●					
トサカギンボ									●					
イダテンギンボ									●					
イソギンボ									●					
ニジギンボ									●					
ウバウオ									●					
トビヌメリ									●					
ホスミコチ									●					

分類群	観察地No														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
	横浜 市 野島干潟	横浜 市 海の公園	横浜 市 山下公園	多摩川 河口 右岸下流	多摩川 河口 大御河原- 羽田	多摩川 河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 海岸公園	東京港 大井ふ頭 中央海岸公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 海岸公園 南岸	お台場 海岸公園 北岸	葛西 海岸公園 西なぎさ	
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	
	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	
	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	
ハタテヌスミ															
ネズツボ科の一種															
スシハゼ															
ツマガロスジハゼ															
キラハラハゼ属															
ヒメハゼ															
ウロハゼ															
マハゼ															
アシシロハゼ															
アゴハゼ															
ドクメ															
ヒモハゼ															
ニクハゼ															
エトハゼ															
スミウキゴリ															
チクゼンハゼ															
ウキゴリ															
Gymnogobius 属の一種															
イノミミスハゼ															
ミズハゼ属の一種															
アベハゼ															
トビハゼ															
マサゴハゼ															
キヌハジ															
リュウグウハゼ															
ヒナハゼ															
サビハゼ															
アカオビシマハゼ															
シモフリシマハゼ															
サチブ属の一種															
スマチチブ															
サチブ															
ハゼ科(広義)															
サツキハゼ															
アイゴ															
ニセカンランハギ															
アカマス															
カマスの一種															
タチウオ															
ヒラメ															
イシガレイ															
メイタガレイ															
マコガレイ															
カレイ科															
ササウシノシタ															
クロウシノシタ															
ギマ															
アミモンガラ															
ソウシハギ															
アミハギ															
カワハギ															
コンゴウウツ															

分類群	観察地No											14			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12	13	
	観察地名 横浜市中区 野島干潟	横浜市中区 海の公園	横浜市中区 山下公園	多摩川河口 右岸下流	多摩川河口 大御河原- 羽田	多摩川河口 左岸	東京港 野島公園 潮入りの池	東京港 野島公園 前浜干潟	東京港 城南島 横浜公園	東京港 大井ふ頭 中央横浜公園	大森 ふるさとの浜 辺公園	お台場 横浜公園 南岸	お台場 横浜公園 北岸	鶴ヶ西横浜公園 西なぎさ	
	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	
	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	
	ダリア科の一種 ツノムタ近似種 ハスシグサ テングサ科の一種 ベニシナゴ ヒラムカデ セイヨウハバハリ カヤモノリ スナビキモク アカモク ホンダワラ属の一種 シオミドロ ワカメ ヒトエグサ アナアオサ ボウアオサ ミナミアオサ Ulvae 属 ミル ミル属の一種 ハハネモ	<i>Dasyaceae</i> gen. sp. <i>Chondrus</i> sp. <i>Stenogramma</i> cf. <i>californicum</i> Gelidiaceae gen. sp. <i>Schizymenia dubyi</i> <i>Grateloupia livida</i> <i>Petalonia fasciata</i> <i>Scytosiphon lomentaria</i> <i>Sargassum amnophilum</i> <i>Sargassum horneri</i> <i>Sargassum</i> sp. <i>Ectocarpus siliculosus</i> <i>Undaria pinnatifida</i> <i>Monostroma nitidum</i> <i>Ulva pertusa</i> <i>Ulva intestinalis</i> <i>Ulva ohnoi</i> <i>Ulva</i> sp. or spp. <i>Codium fragile</i> <i>Codium</i> sp. <i>Bryopsis plumosa</i>													
アマモ類	2 種														
アマモ															
コアマモ															
総種群数	636 種群														

分類群	細察地No	細察地No										まとめ					
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2022年報告	2023年報告	2024年報告			
細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名	細察地名
和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名	和名
学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名
放射虫類	1 種群																
放射虫門	放射虫門																
縋毛虫類	2 種群																
	エダワカレリカネムシの一種																
	ビンガタカラムシ属の一種																
	Zoothamnium niveum?																
	Zoothamnium plumula?																
	3 種群																
海綿類																	
	ヤウダカカイメン																
	ナミノイカイメン																
	ダイダイイノカイメン																
	尋常海綿類																
	29 種群																
クラゲ・イソギンチャク類																	
	ムラサキハナギンチャク																
	ハナギンチャク科の一種																
	ギョライムシモドキギンチャク近似種																
	ムシモドキギンチャク科																
	ミナミウメボシイソギンチャク																
	ヒメイソギンチャク																
	ドリイソギンチャク																
	ヨロイソギンチャク																
	インワケイソギンチャク																
	Anthopleura 属の一種																
	Anthopleura sp. 1																
	Anthopleura sp. 2																
	Paracoelocystis sp.																
	Aiptasiomorpha sp.																
	Andakiidae? 科? sp.																
	オヨキイソギンチャク																
	オヨキイソギンチャク																
	タネジマイソギンチャク																
	Paraipitasia 属の一種?																
	ホウワウイソギンチャク																
	ホノイソギンチャク?																
	ウミサボテン																
	ホソウミエラ																
	ヤナギウミエラ科の一種																
	ベニクダウミヒドラ																
	クダウミヒドラ科の一種																
	エダアシクラゲ																
	カミクラゲ																
	カツオノカンムリ																
	ドフラインクラゲ																
	ウミヒドラ科の一種																
	コトブクラゲ																
	シミコクラゲ																
	刺糸垂目の一種																
	花水母目																
	オワンクラゲ																
	オベリアクラゲ属の一種																
	ホノガヤ科																
	ウミシバ科																
	ワタゲクラゲ																
	カツオノエボシ																
	カキノテクラゲ																
	ハナガサクラゲ																

分類群	観察地No	観察地No										まとめ						
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告			
	観察地名	学名																
ヒドロ虫綱	ミズクラゲ	<i>Hydrozoa</i>																
	アカクラゲ	<i>Aurelia cf. coerulea</i>																
		<i>Chrysaora pacifica</i>																
		5 種群																
		カブトクラゲ	<i>Bolinopsis mikado</i>															
クシクラゲ類	チョウクラゲ	<i>Ocyropsis fusca</i>																
	カンバシナウリクラゲ	<i>Beroe campana</i>																
	ウリクラゲ	<i>Beroe aff. cucumis</i>																
		ウリクラゲ科の種数種	<i>Beroidea gen. spp.</i>															
線虫類		1 種群																
ヒラムシ(扁形動物)類		総形動物門(センチュウ類)																
ワムシ(輪形動物)類		4 種群																
		ウスヒラムシ科の一種	<i>Notocoplanidae gen. sp.</i>															
		スチロヒラムシ科の一種	<i>Stylochidae gen. sp.</i>															
		多岐綱目	<i>Polycladida</i>															
		扁形動物門ミユラー幼生	<i>Platyhelminthes Müller's larva</i>															
	2 種群																	
ワムシ(輪形動物)類		ドロマムシ属の一種	<i>Synchaeta sp.</i>															
ワムシ綱		7 種群																
ヒモムシ類		ホシヒモムシ属の一種	<i>Cephalothrix sp.</i>															
		Carinoma 属の一種	<i>Carinoma sp.</i>															
		クリゲヒモムシ	<i>Tubulanus punctatus</i>															
		<i>Cerebratulus carnosus</i>																
		ナミヒモムシ	<i>Cerebratulus communis</i>															
		<i>Evelinus mcintoshii</i>																
		<i>Lineopselloides albilineus</i>																
		モエデヒモムシ?	<i>Lineus sanguineus?</i>															
		ウチベヒモムシ	<i>Micrura bella</i>															
		ミサキヒモムシ	<i>Notospermus geniculatus</i>															
		マダラヒモムシ	<i>Nippommertes punctatula</i>															
		<i>Nippommertes</i> 属?の一種	<i>Nippommertes? sp.</i>															
		<i>Nemertopsis</i> 属?の一種	<i>Nemertopsis? sp.</i>															
		ナギサヒモムシ	<i>Acteonomertes orientalis</i>															
		メノヒモムシ?	<i>Quasiterastemma nigrifrons?</i>															
		単針目の一種	<i>Monostilifera</i> fam. gen. sp.															
		紐形動物門ヒリチイウム幼生	<i>Nemertea plidium larva</i>															
		紐形動物門	<i>Nemertea</i>															
	ヤムシ類		1 種群															
	ヒザラガイ類		ナイカイヤムシ(マントヤムシ)	<i>Aidenosagitta crassa</i>														
	ヒザラガイ類		3 種群															
			無絨綱の一種?	<i>Aplocophora? ola. fam. gen. sp.</i>														
			ヒザラガイ	<i>Liolophura japonica</i>														
			ケハダヒザラガイ	<i>Acanthochitona defilippii</i>														
巻貝類		ヒメケハダヒザラガイ	<i>Acanthochitona rubrolineata</i>															
		45 種群																
		ツタノハガイ	<i>Scutellaster flexuosa</i>															
		ベッコウガサ	<i>Cellana grata</i>															
		マツハガイ	<i>Cellana nigrolineata</i>															
		ヨメガカサ	<i>Cellana toreuma</i>															
		スソケケガイ	<i>Montfortia picta</i>															
		コウダカアオガイ	<i>Nipponacmea concinna</i>															
		ツボミ	<i>Patelloida conulus</i>															

分類群	観察地No	観察地No										出現地点数	まとめ			
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		2022年報告	2023年報告	2024年報告	
	観察地名	学名	和名	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2022年報告	2023年報告	2024年報告
	シボリガイ	<i>Patelloida pygmaea</i>						●						●		●
	ウノアシ	<i>Patelloida lanx</i>														
	ウロキアサエビス	<i>Clanculus microdon</i>										●		●		●
	チクサガイ	<i>Gantheidius japonicus</i>										●		●		●
	イシダミ	<i>Monodonta confusa</i>										●		●		●
	イボキサゴ	<i>Unibonium moniliferum</i>						●				●		●		●
	コシダカガンガラ	<i>Tegula rustica</i>										●		●		●
	スガイ	<i>Lunella coreensis</i>										●		●		●
	アマガイ	<i>Nerita japonica</i>							●					●		●
	ホソウミナ	<i>Bailliana atramentaria</i>												●		●
	ウミミナ	<i>Bailliana multiformis</i>												●		●
	ススハマソボ	<i>Diala semistriata</i>												●		●
	シマハマソボ	<i>Alaba picta</i>												●		●
	フトヘナタリ	<i>Cerithidea moerchi</i>												●		●
	カワアイ	<i>Phenella pupiformis</i>								●				●		●
	アラレタマキビ	<i>Echinolittorina radiata</i>												●		●
	タマキビ	<i>Littorina brevicula</i>												●		●
	チャツボ	<i>Barlelea angustata</i>												●		●
	タニシツボ	<i>Voorwinde cf. pallidinoides</i>												●		●
	ヤマトクビキレ	<i>Truncatella preifferi</i>												●		●
	クイロカワザンシヨウ	<i>Angustassimineea castanea</i>												●		●
	キントンイロカワザンシヨウ	<i>Angustassimineea aff. satumana</i>												●		●
	ヨシダカワザンシヨウ	<i>"Angustassimineea" yoshidayuki</i>												●		●
	ヒナタムシヤドリカワザンシヨウ	<i>Assimineea aff. parasitologica</i>												●		●
	ヒラドカワザンシヨウ	<i>"Assimineea" hiradoensis</i>												●		●
	カワザンシヨウガイ	<i>"Assimineea" japonica</i>												●		●
	カハタレカワザンシヨウ	<i>Xenassimineea nana</i>												●		●
	オオウスイロヘソカドガイ	<i>Paludineolassimineea tanegashim</i>												●		●
	ササナミソボ	<i>"Nozoba" ziczac</i>												●		●
	カワグチソボ	<i>Fluviocingula elegantula</i>												●		●
	エドガワミズコマツボ	<i>Stenothyra edogawensis</i>												●		●
	サキグロタマツメタ	<i>Laguncula pulchella</i>												●		●
	ツメタガイ	<i>Neverita didyma</i>												●		●
	ホソヤツメタ	<i>Neverita didyma hosoyai</i>												●		●
	ナガヒメネジガイ	<i>Epitonium castum</i>												●		●
	イナザウハベガイ	<i>Alexania inazawai</i>												●		●
	クレハガイ	<i>Epitonium clementinum</i>												●		●
	マガキガイ	<i>Conomurex luhuanus</i>												●		●
	シマメノウアネガイ	<i>Orepidula onyx</i>												●		●
	コロモガイ	<i>Sydaphera spengleriana</i>												●		●
	ムギガイ	<i>Mitrella bicincta</i>												●		●
	ムシロガイ	<i>Nassarius livescens</i>												●		●
	アラムシロ	<i>Reticulassa festiva</i>												●		●
	キヌボラ	<i>Reticulassa roissyi</i>												●		●
	アカニシ	<i>Rapanana venosa venosa</i>												●		●
	イボニシ	<i>Reishia clevigera</i>												●		●
	レイシ	<i>Reishia luteostoma</i>												●		●
ウミウシ・キセウダ類	36 種群													●		●
	イリエゴウナ	<i>Ebala sp.</i>												●		●
	ムラクモキセウダガイ	<i>Japonactaeon nipponensis</i>												●		●
	マモランシマ	<i>Ringicula dolaris</i>												●		●
	シロウミウシ	<i>Goniobranchus orientalis</i>												●		●
	シラユキウミウシ	<i>Verconia nivalis</i>												●		●

分類群	観察地No										主な観察地				まとめ			
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告				
	高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉湖 環濠観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 瀬海浜公園 干潟	本郷津市 盤洲干潟								
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名								
	和名	学名																
	ハナチンシャ	<i>Kalina ornata</i>																
	クロソビウミウシ	<i>Polycera hedgworthi</i>																
	ムソイハウミウシ	<i>Bermudella distincta</i>																
	シロイバラウミウシ	<i>Bermudella japonica</i>																
	クロシタナシウミウシ	<i>Dendrodois arborescens</i>																
	マダラウミウシ	<i>Dendrodois fumata</i>																
	アミメイトヒキウミウシ	<i>Pseudobornella cf. orientalis</i>																
	メリバウミウシ属の一種	<i>Melibe</i> sp.																
	コウウンミノウミウシ	<i>"Cuthona" cf. perca</i>																
	クロゴミノウミウシ	<i>Tenella adpersa</i>																
	コマユミノウミウシ	<i>Tenella pupillae</i>																
	サラームミノウミウシ	<i>Baeolidia cf. salaemica</i>																
	カスミノウミウシ	<i>Cerberilla asamusiensis</i>																
	イロミノウミウシ(イズミノウミウシ)	<i>Spurilla braziliana</i>																
	スナチゴミノウミウシ	<i>Favorinus</i> sp. 2																
	アカエラミノウミウシ	<i>Sakuraeolis enosimensis</i>																
	オオミノウミウシ亜目の一種	<i>Aeolidina</i> fam. gen. sp.																
	襟巻目	<i>Nudbranchia</i>																
	ヒメコメツブ	<i>Retusa minima</i>																
	カミスジカイコイダマン	<i>Cylichnatis yanakawai</i>																
	コヤスツラ	<i>Acteocina koyasensis</i>																
	ブドウガイ	<i>Halca japonica</i>																
	キセウダガイ	<i>Philine orientalis</i>																
	ヤミキセウダ	<i>Melanochlamys fukudai</i>																
	タソガレキセウダ	<i>Melanochlamys kohi</i>																
	カノコキセウダ	<i>Philineopsis cf. giglioli</i>																
	コマツブガイ	<i>Decorifer insignis</i>																
	マツシマコマツブ	<i>Decorifer matsumanus</i>																
	アメフラシ	<i>Aplysia kurodai</i>																
	アマクサアメフラシ	<i>Aplysia juliana</i>																
	トゲアメフラシ	<i>Bursatella leachii</i>																
	タツナミガイ	<i>Doiabella auricularia</i>																
	ウミナメクシ	<i>Petalifera punctulata</i>																
	ヒメドリアメフラシ	<i>Stylochelus longicauda</i>																
	クロドリガイ	<i>Elysia atroviridis</i>																
	コノハミドリガイ	<i>Elysia cf. marginata</i> complex																
	イズミドリガイ	<i>Elysia nigrocapitata</i>																
	ヒメクロモウミウシ	<i>Aplysiopsis minor</i>																
	クロモウミウシ	<i>Aplysiopsis nigra</i>																
	アリモウミウシ	<i>Ercolania boodleae</i>																
	ミドリアマモウミウシ	<i>Placida babai</i>																
	ヘルグルウミウシ	<i>Stiliger berghii</i>																
	カラマツガイ	<i>Siphonaria japonica</i>																
	シグレクチキレモトキ	<i>Brachystomia mabuchi</i>																
	シオガマクチキレ	<i>Brachystomia siogamensis</i>																
	ヨイトカケギリ	<i>Cingulina cingulata</i>																
	ヒガタヨイトカケギリ	<i>Cingulina aff. cingulata</i>																
	ヨイトカケギリダマン	<i>Cingulina terebra</i>																
	ミスジヨイトカケギリ	<i>Cingulina trarata</i>																
	ヨイトカケギリ近似種	<i>Cingulina</i> sp.																
	クチキレモトキの一種	<i>"Odostomia" sp.</i>																
	クチキレガイ	<i>Tiberia pulchella</i>																
	シロイトカケギリ	<i>Turbonilla candida</i>																

分類群	和名	学名	観察地No												まとめ					
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告				
	観察地名		高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉瀬 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 海浜公園 干潟	本郷津市 盤洲干潟								
二枚貝類	分類群																			
		Leucotina 属の一種	●																	
		ウスコミミガイ		●																
		ナギサノシタタリ		●																
	躑躅綱ペリジヤー幼生					●														
	カクメイ科の一種																			
	40 種群																			
	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>																		
	ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>																		
	ホトトギス	<i>Musculista senhousia</i>		●																
	コウロエンゴウヒバリ	<i>Xenostrobus securis</i>		●																
	コケガラス	<i>Modiolus modiolides</i>																		
	ヒバリガイ	<i>Modiolus nipponicus</i>																		
	アカガイ	<i>Anadara broughtonii</i>																		
	サルボオ	<i>Anadara kagoshimensis</i>																		
	カリガネエガイ	<i>Barbatia obtusoides</i>																		
	ナミマガシウ	<i>Anomia chinensis</i>																		
	マガキ	<i>Magallana gigas</i>																		
	ケガキ	<i>Saccostrea kegahi</i>																		
	モンウグイス	<i>Pteria conturix</i>																		
	ソトオリガイ	" <i>Exolaternula</i> " <i>kamakurana</i>																		
	オキナガイ科の一種	Latemulidae gen. sp.																		
	ウメノハナガイ	<i>Pillucina pisidium</i>																		
	エゾマテガイ	<i>Solen krusensternii</i>																		
	マテガイ	<i>Solen strictus</i>																		
	ミノガイ	<i>Siliqua pulchella</i>																		
	オウギウロコガイ	<i>Galeommella utinomii</i>																		
	ツヤママアザマキ	<i>Scintilla nitidella</i>																		
	マルヤドリガイ	<i>Montacutona japonica</i>																		
	ガタヅキ	<i>Arthritica cf. reikoe</i>																		
	チリハギ	<i>Lasaea undulata</i>																		
	トリガイ	<i>Fulvia mutica</i>																		
	サクラガイ	<i>Nitidotellina hokkaidoensis</i>																		
	ウズサクラ	<i>Nitidotellina minuta</i>																		
	カハザクラ	<i>Nitidotellina valtonis</i>																		
	サビシラトリ	<i>Macoma contabulata</i>																		
	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i>																		
	イソシジミ	<i>Nuxitella japonica</i>																		
	シズクガイ	<i>Theora lubrica</i>																		
	ノカガイ	<i>Mactra chinensis</i>																		
	シオフキ	<i>Mactra quadrangularis</i>																		
	チヨノハナガイ	<i>Raeta pulchella</i>																		
	ウメノハナガイモドキ	<i>Felaniella sowerbyi</i>																		
	ウネノシトマヤ	<i>Neorapezium liratum</i>																		
	ケントリガイ	<i>Avenius ojanus</i>																		
	オキシジミ	<i>Cyclina aff. sinensis</i>																		
	カガミガイ	<i>Dosinia japonica</i>																		
	ホンビノスガイ	<i>Mercenaria mercenaria</i>																		
	ウチムラサキ	<i>Saxidomus purpurata</i>																		
	ヒメカノコアサリ	<i>Timoclea scabra</i>																		
	ハマグリ近似種	<i>Meretrix aff. lusoria</i>																		
	シナハマグリ	<i>Meretrix petechialis</i>																		
	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i>																		
	ヒメアサリ近似種	<i>Ruditapes aff. aspera</i>																		

分類群	観察地No	観察地No										まとめ			
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告
	観察地名	和名	学名	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉湖 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 湖海浜公園 干潟	本郷津市 盤洲干潟			
タコ・イカ類		ウスカランツツガイ	<i>Petricola</i> sp.			●	●				●		●	●	●
		タイワンジジミ	<i>Corbicula fluminea</i>	●	●								●	●	●
		ヤマトジジミ	<i>Corbicula japonica</i>			●							●	●	●
		ハナグモリ	<i>Glaucanome angulata</i>										●	●	●
		イガイダマン	<i>Mytilopsis sallei</i>			●							●	●	●
		ヒメマスオ	<i>Cryptomya busoensis</i>										●	●	●
		オオノガイ	<i>Mya japonica</i>				●						●	●	●
		ニ枚貝類	<i>Veliger of Bivalvia</i>				●						●	●	●
		6 種群													
		コウイカ	<i>Sepia (Platysepioides) esculenta</i>				●						●	●	●
		コウイカ属の一種	<i>Sepia</i> sp.				●						●	●	●
		ミミイカ属の一種	<i>Euprymna</i> sp.										●	●	●
		ヒメイカ	<i>Lolisepius paradoxus</i>				●						●	●	●
		ジンドウイカ属?	<i>Lololus?</i> sp.										●	●	●
		アオリイカ	<i>Sepioteuthis lessoniana auct. ja</i>										●	●	●
		イイダコ	<i>Amphioctopus ocellatus</i>										●	●	●
		マダコ	<i>Octopus sinensis</i>				●						●	●	●
		十腕形上目	Decapodiformes										●	●	●
		八腕形目	Octopoda										●	●	●
		102 種群													
環形動物(ゴカイ類)		Magelona 属の一種	<i>Magelona</i> sp.										●	●	●
		チマキゴカイ	<i>Owenia gomsoni</i>			●							●	●	●
		ツバサゴカイ	<i>Chaetopterus cautus</i>										●	●	●
		ムギワラムシ	<i>Mesochaetopterus japonicus</i>										●	●	●
		アシビキツバサゴカイ近似種	<i>Spiochaetopterus aff. okudai</i>										●	●	●
		サンハンセツバサゴカイ	<i>Spiochaetopterus sarbanzensis</i>										●	●	●
		スジホムシ	<i>Spunculus nudus</i>										●	●	●
		スジホムシモドキ	<i>Siphonoma cumanense</i>										●	●	●
		"スジホムシ目"の一種	"Sipunculidea" fam. gen. sp.										●	●	●
		クロホムシ	<i>Thysanocardia nigra</i>										●	●	●
		ミロクワロコムシ	<i>Halesydra nebulosa</i>										●	●	●
		マダラウロコムシ	<i>Harmothoe cf. imbricata</i>				●						●	●	●
		ウロコムシ亜科の一種	Polynoidae gen. sp.										●	●	●
		ハモチウロコムシ	<i>Lepidonotus dentatus</i>				●						●	●	●
		サンハンチウロコムシ	<i>Hermilepidonotus helotypus</i>										●	●	●
		Ophthalmonoe 属?の一種	<i>Ophthalmonoe?</i> sp.										●	●	●
		ウロコムシ科	Polynoidae										●	●	●
		ウロコムシ科ネクトキータ幼生	Nectochaeta of Polynoidae				●						●	●	●
		シロマダラシリス	<i>Syllis adamantha</i>				●						●	●	●
		プチシリス	<i>Syllis lunaris</i>										●	●	●
		Syllis 属の一種	<i>Syllis</i> sp.										●	●	●
		ミドリシリス	<i>Megasyllis nipponica</i>										●	●	●
		クロエリシリス	<i>Odontosyllis undecimdata</i>										●	●	●
		シリス科	Syllidae										●	●	●
		コウチヨウシロゴネゴカイ	<i>Nephtys californiensis</i>										●	●	●
		コウチンシロゴネゴカイ	<i>Nephtys neopolybranchia</i>										●	●	●
		ミナミシロゴネゴカイ	<i>Nephtys polybranchia</i>										●	●	●
		Nephtys 属の一種	<i>Nephtys</i> sp.				●						●	●	●
		ハナオカキゴカイ	<i>Sigambra hanaokai</i>										●	●	●
		カキゴカイ属の一種	<i>Sigambra</i> sp.										●	●	●
		オウイケゴカイ	<i>Namaneis littoralis complex</i>										●	●	●
		イトメ	<i>Tyrorhynchus osawai</i>										●	●	●
		コケゴカイ	<i>Simplisetia erythraensis</i>				●						●	●	●

分類群	観察地No										出現地点数	まとめ						
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		2022年報告	2023年報告	2024年報告				
	観察地名	学名	和名	観察地名	学名	和名	観察地名	学名	和名	観察地名	学名	和名	観察地名	学名	和名	観察地名	学名	和名
	ツルヒゴカイ	<i>Platynereis bicanaliculata</i>																
	クマドリゴカイ	<i>Penneris euii</i>																
	テンガクゴカイ	<i>Pseudonereis variegata</i>																
	ヤマトカワゴカイ	<i>Hediste diadroma</i>																
	ヤマトカワゴカイまたはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste diadroma</i> or <i>H. atoka</i>																
	ヒメゴカイ	<i>Neanthes acuminata complex</i>																
	アシナゴカイ	<i>Neanthes succinea</i>																
	オウキゴカイ	<i>Necteanthes oxypoda</i>																
	ヒゲトゴカイ	<i>Nereis heterocirrata</i>																
	マサゴカイ	<i>Nereis multigathra</i>																
	ゴカイ科の一種	<i>Nereididae</i> gen. sp.																
	ゴカイ科ネクトキータ幼生	<i>Nectochaeta</i> of <i>Nereididae</i>																
	モグリオトヒメ	<i>Oxydromus okudai</i>																
	<i>Oxydromus</i> 属の一種	<i>Oxydromus</i> sp.																
	<i>Nereimyra</i> 属の一種	<i>Nereimyra</i> sp.																
	<i>Syllidia</i> 属の一種	<i>Syllidia</i> sp.																
	オトヒメゴカイ科	<i>Hesionidae</i>																
	マイヅルチロリ	<i>Glycera americana</i>																
	ヒガタチロリ	<i>Glycera machinotshi</i>																
	チロリ	<i>Glycera nicobarica</i>																
	<i>Glycera</i> 属	<i>Glycera</i> sp. or spp.																
	チロリ科	<i>Glyceridae</i>																
	チャメチヨリ	<i>Glycinde wireni</i>																
	ホンミサンバ	<i>Eteone</i> cf. <i>longa</i>																
	サミドリサンバ	<i>Eulalia</i> cf. <i>viridis</i>																
	<i>Eumida</i> 属の一種	<i>Eumida</i> sp.																
	アケノサンバ	<i>Nereiphylla castanea</i>																
	イトサンバ	<i>Phyllodoce japonica</i>																
	<i>Phyllodoce</i> 属の一種	<i>Phyllodoce</i> sp.																
	サンバコカイ科の一種	<i>Phyllodoce</i> gen. sp.																
	イノメの一種	<i>Eunice</i> sp.																
	イワムシ種群の一種A	<i>Marphysa</i> sp. A																
	イワムシ種群の一種E	<i>Marphysa</i> sp. E																
	イワムシ種群	<i>Marphysa</i> spp. cf. <i>iwamushi</i>																
	スコカイイノメ	<i>Dicopatra sugokai</i>																
	エノシマイノメ	<i>Kinbergonuphis enoshimaensis</i>																
	コアシキホシイノメ	<i>Scoletoma nipponica</i>																
	ギボシイノメ科の一種	<i>Lumbrineridae</i> gen. sp.																
	ルドルワイノメ	<i>Schistomerigos</i> cf. <i>rudibihii</i>																
	ナムウチコモチコイノメ	<i>Ophiotrocha urbis</i>																
	ナガホコムシ	<i>Leitoscoloplos</i> cf. <i>pugettensis</i>																
	ツブラホコムシ	<i>Naineris laevigata</i>																
	ミスヒキゴカイ種群	<i>Cirrifamia</i> sp. or spp.																
	<i>Dodecaera</i> 属の一種	<i>Dodecaera</i> sp.																
	カニヤドリカンザシ	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>																
	ヤグルマカンザシ	<i>Hydroides diampa</i>																
	エノカサネカンザシ	<i>Hydroides exoensis</i>																
	カサネカンザシ	<i>Hydroides elegans</i>																
	ナチンコカンザシ	<i>Hydroides</i> cf. <i>dianthus</i>																
	<i>Hydroides</i> 属の一種	<i>Hydroides</i> sp.																
	ヤッコカンザシ	<i>Spirobranchus akitsushina</i>																
	ウスマキゴカイ亜科の一種	<i>Spirorbinae</i> gen. sp.																
	カンザシゴカイ科の一種	<i>Serpulidae</i> gen. sp.																

分類群	和名	学名	観察地No											出現地点数	まとめ				
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2022年報告		2023年報告	2024年報告			
	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	観察地名	
	コウケケヤリ	<i>Chone infundibuliformis</i>	高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉瀬 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 海浜公園 干潟	本郷津市 盤洲干潟							
	アマクサケヤリムシ?	<i>Paradialychna cincta?</i>																	
	ウメタチケヤリムシ	<i>Paradialychna edonae</i>																	
	ヒガタケヤリムシの一種	<i>Laonome</i> sp.																	
	モハケヤリムシ	<i>Parasabella</i> sp.																	
	ニッポンケヤリムシ	<i>Paradialychna katsuuraensis</i>																	
	ケヤリムシ科の一種	<i>Sabellastarte japonica</i>																	
	ケンサキスビオ	<i>Sabellidae</i> gen. sp.																	
	シノハネエラスビオ	<i>Aonides oxycephala</i>																	
	ケンサキスビオ	<i>Paraprionospio patiens</i>																	
	ヤマトスビオ	<i>Prionospio japonica</i>																	
	ミツハネスビオ	<i>Prionospio krusadensis</i>																	
	イトエラスビオ	<i>Prionospio pulchra</i>																	
	ヒガスビオ	<i>Rhynchospio glandulosa</i>																	
	トガリスビオ	<i>Scoelepis (Scoelepis) kudeno</i>																	
	シタダシスビオ	<i>Scoelepis (Scoelepis) lingulata</i>																	
	Scoelepis 属の一種	<i>Scoelepis</i> sp.																	
	マドカスビオ	<i>Spio pigmentata</i>																	
	エラシスビオ	<i>Spioptanes</i> cf. <i>uschakowi</i>																	
	ホソエリダスビオ	<i>Streblospio japonica</i>																	
	Dipolydora 属の一種	<i>Dipolydora</i> sp.																	
	ヒガタスビオ	<i>Polydora cornuta</i>																	
	Polydora neocaea	<i>Polydora neocaea</i>																	
	Polydora websteri	<i>Polydora websteri</i>																	
	Polydora 属	<i>Polydora</i> sp. or spp.																	
	ドロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempfi</i>																	
	アマメオニスビオ	<i>Pseudopolydora bassarginensis</i>																	
	コオニスビオ	<i>Pseudopolydora paucibranchiat</i>																	
	オニスビオ属	<i>Pseudopolydora</i> sp. or spp.																	
	スピオ科	<i>Carazziella spongilla</i>																	
	スピオ科	<i>Spionidae</i> gen. sp. or spp.																	
	スピオ科	<i>Nectochaeta</i> of <i>Spionidae</i>																	
	ツツオオフェリア	<i>Armandia</i> cf. <i>amakusaensis</i>																	
	イトゴカイ	<i>Capitella</i> cf. <i>teleta</i>																	
	Heteromastus 属の一種	<i>Heteromastus</i> sp.																	
	Heteromastus 属の一種	<i>Mediomastus</i> sp.																	
	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> sp.																	
	イトゴカイ科	<i>Capitellidae</i>																	
	ユムシ	<i>Urechis uncinatus</i>																	
	イトタマシキゴカイ	<i>Abarenicola pacifica</i>																	
	タマシキゴカイ	<i>Arenicola brasiliensis</i>																	
	タケフシゴカイ科	<i>Maldanidae</i>																	
	カンゼキフサゴカイの一種	<i>Lanice</i> sp.																	
	チンチロフサゴカイの一種	<i>Loimia</i> sp.																	
	フタエラフサゴカイ	<i>Nicolea gracilibranchis</i>																	
	フサゴカイ科(広義)	Terebellidae (sensu lato)																	
	Amphictene 属の一種	<i>Amphictene jianqingi</i>																	
	ウミイサゴムシ	<i>Amphictene</i> sp.																	
	イトミミズ亜科の一種	<i>Lagis bocki</i>																	
	イトミミズ	<i>Pontodrilus litoralis</i>																	
	環形動物門トコロコブス幼生	"Oligochaeta"																	
	環形動物門トコロコブス幼生	Trochophore of Annelida																	

分類群	科名	学名	観察地No												まとめ			
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告		
コケムシ・ホウキムシ類			高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉瀬 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 瀬海浜公園 干潟	木更津市 盤洲干潟						
	10 種群																	
	ヒメスズコケムシ	<i>Barentsia cf. gracilis</i>				●	●											
	ナギサコケムシ	<i>Bugulina californica</i>				●												
	ナギサコケムシ近似種	<i>Bugulina stolonifera</i>																
	アサコケムシの一種1	<i>Bugula</i> sp.																
	アサコケムシの一種2	<i>Chartella papyracea</i>																
	カミオウギコケムシ	<i>Cryptosilia</i> sp.																
	モングチコケムシの一種	<i>Membranipora</i> sp.																
	ヒラハコケムシの一種	<i>Membraniporopsis cf. tubigera</i>																
	マイタケコケムシ	Bryozoa																
	外肛動物門	<i>Phoronis australis</i>																
	ホウキムシ	<i>Phoronis ijimai</i>																
	イサゴホウキムシ	<i>Phoronis psammophila</i>																
	Phoronopsis 属の一種	<i>Phoronopsis?</i> sp. (cf. <i>californica</i>)																
	ホウキムシ科アケチノトロコガ幼生	<i>Actinotrocha</i> cf. <i>Phoronidae</i>																
節足動物(ウミグモ類・甲殻類)	170 種群																	
	シマウミグモ	<i>Acheloa bituberculata</i>																
	イソウミグモ科	<i>Annothea higendorfi</i>																
	カイヤドリウミグモ	Annotheidae																
	カニテウウミグモ科	<i>Nymphonella tapetis</i>																
	ウミホタル連類の一種	Callipallenidae																
	貝形虫綱	<i>Myobocopida</i> fam. gen. sp.																
	ウスカワミジンコ	Ostracoda																
	ノルドマンエボシミジンコ	<i>Penilia avirostris</i>																
	ウミオオメシジコ属	<i>Evadne nordmanni</i>																
	トゲナシエボシミジンコ	<i>Podon</i> sp.																
	Acartia omorii	<i>Pseudevadne tergestina</i>																
	Centropages 属の一種	<i>Acartia omorii</i>																
	Pseudodiaptomus marinus	<i>Centropages abdominalis</i>																
	ハラカラスス属	<i>Centropages</i> sp.																
	Pantella 属の一種	<i>Pseudodiaptomus marinus</i>																
	シオダマリミジンコ属	<i>Pseudodiaptomus yamato</i>																
	ヒアキシヨミジンコ属	<i>Paracalanus</i> sp.																
	オヨギヨミジンコ属	<i>Panvocalanus crassirostris</i>																
	ソコムシゴ目	<i>Pantella</i> sp.																
	Hemicyclops gomoensis	<i>Tigriopus</i> sp.																
	Hemicyclops japonicus	<i>Singaster</i> sp.																
	Hemicyclops 属の一種	<i>Microsetella</i> sp.																
	コカイミジンコ科	Harpacticoida																
	Ditrichocorycaeus affinis	<i>Hemicyclops gomoensis</i>																
	オンケア属	<i>Hemicyclops japonicus</i>																
	Oithona similis	<i>Hemicyclops</i> 属の一種																
	Monstrillops 属の一種	<i>Claudia</i>																
	モンストリラ科	<i>Ditrichocorycaeus affinis</i>																
	双翅目(幼虫)	<i>Oncaea</i> sp.																
	トウヨウウオゾラミ	<i>Oithona davisiae</i>																
	クロダイウオゾラミ	<i>Oithona similis</i>																
		<i>Monstrillops cf. longlobata</i>																
		Monstrilloidae																
		Diptera (larva)																
		<i>Calligus orientalis</i>																
		<i>Calligus latigenitalis</i>																

分類群	観察地No										主な必			
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告
	高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉湖 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 海浜公園 干潟	本郷津市 盤洲干潟				
	観察地名	観察地名	観察地名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名	学名
ウキウヅラミ				<i>Calligis undulatus</i>										
ウオヅラミの一種				<i>Calligis</i> sp.										
ウオヅラミ属のノーブルivirus幼生				<i>Nauplius of Calligis</i> sp.										
ウオヅラミ属のコベボテイト幼生				<i>Copepodid of Calligis</i> sp.										
エボシガイ				<i>Lepas anatifera</i>										
カメノ子				<i>Capitulum mitella</i>										
イワフジツボ				<i>Chthamalus challengeri</i>										
ドロフジツボ				<i>Fistulobalanus kondakovi</i>										
シロスジフジツボ				<i>Fistulobalanus albicostatus</i>										
タテジマフジツボ				<i>Amphibalanus amphitrite</i>										
アメリカフジツボ				<i>Amphibalanus eburneus</i>										
ヨーロッパフジツボ				<i>Amphibalanus improvisus</i>										
サンカクフジツボ				<i>Balanus trigonus</i>										
アカフジツボ				<i>Megabalanus rosa</i>										
フジツボ科の一種				<i>Balanidae</i> gen. sp.										
クロフジツボ				<i>Tetraclita japonica</i>										
フジツボ目のノーブルivirus幼生				<i>Nauplius of Balanomorphia</i>										
フジツボ目のキプリス幼生				<i>Cypris of Balanomorphia</i>										
アナジャコクロムシ				<i>Seculina upogebiae</i>										
シヤコ				<i>Oratosquilla oratoria</i>										
コノエビ				<i>Nebalia cf. japonensis</i>										
ニホンイサザアミ				<i>Neomysis japonica</i>										
イサザアミ				<i>Neomysis awatschensis</i>										
Neomysis 属				<i>Neomysis</i> sp. or spp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Oedicerotidae</i> gen sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Pleustes</i> sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Stenothoe</i> sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Eohaustorius</i> sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Orchomenella littoralis</i> ?										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Haustorioides furcatus</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Apohyale</i> sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Ptilohyale barbicornis</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Hyalidae</i> gen. sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Pyatakoveestia iwatai</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Sinorchestia nipponensis</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Platorchestia pacifica</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Platorchestinae</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Aporrhais curvipes</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Grandidierella japonica</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Paragrandidierella minima</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Monocorophium acherusicum</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Monocorophium insidiosum</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Monocorophium uenoi</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Sinocorophium japonicum</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Sinocorophium sinensis</i> ?										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Corophiinae</i> gen. sp.										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Amphithoe lacertosa</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Amphithoe tarasovi</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Amphithoe valida</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Caprella equilibra</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Caprella gigartochir</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Caprella kroeyeri</i>										
ウチハシソコエビ科の一種				<i>Caprella penantis</i>										

分類群	和名	学名	観察地No												出現地点数	まとめ		
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2022年報告	2023年報告		2024年報告		
	観察地名	観察地名	高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉湖 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 瀬海浜公園 干潟	本郷津市 盤洲干潟						
	トゲワレカラ	<i>Caprella scaura</i>				●					●			5	●	●	●	
	カマテワレカラ	<i>Caprella sinica</i>				●								1	●	●	●	
	カマキリヨコエビ属の一種	<i>Caprella</i> sp. or spp.				●								4	●	●	●	
	カキメリタヨコエビ	<i>Jassa</i> sp.													●	●	●	
	フトメリタヨコエビ	<i>Melita koreana</i>				●								1	●	●	●	
	ヒゲツノメリタヨコエビ	<i>Melita setiflagella</i>												5	●	●	●	
	シズメリタヨコエビ	<i>Melita shimizu</i>												1	●	●	●	
	Melita 属の一種	<i>Melita</i> sp.												1	●	●	●	
	アゴナガヨコエビ	<i>Pontogeneia rostrata</i>												1	●	●	●	
	ホシエイトトゲオコエビ	<i>Eogammarus possjeticus</i>												1	●	●	●	
	"ヨコエビ類"	Gammaridea		●										2	●	●	●	
	キタヨコエビ科	Anisogammaridae Gen. sp.												6	●	●	●	
	Lais 属の一種	<i>Lais</i> sp.												1	●	●	●	
	ムロミズナウミナナフシ	<i>Cyathura muromiensis</i>												7	●	●	●	
	ウミナナフシの一種	<i>Paranthura</i> sp.													●	●	●	
	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiloni</i>												1	●	●	●	
	スナホリムシ科の雑敷種	Cirrolanidae gen. spp.												1	●	●	●	
	サッパノキンカ	<i>Anilocera clupei</i>												1	●	●	●	
	サヨリヤドリムシ	<i>Mothocya parvostis</i>													●	●	●	
	ウオノエ科のマンガ幼生	Manca of Cymethoidea													●	●	●	
	スナモグリノエラヤドリ	<i>Pseudone longicauda</i>												1	●	●	●	
	スナモグリヤドリムシ	<i>Ione cornuta</i>												1	●	●	●	
	マモコブシヤドリムシ	<i>Apocapan pulcher</i>												1	●	●	●	
	エビヤドリムシ科の一種	Bopyridae gen. sp.												1	●	●	●	
	ヤドリムシ亜目のエビカリテリア幼生	Epicarida of Epicaridea												1	●	●	●	
	Idotea 属の一種	<i>Idotea</i> sp.													●	●	●	
	ハナビラヘラムシ	<i>Symidotea ezoensis</i>												1	●	●	●	
	オヒラキヘラムシ	<i>Cleantella strasseni</i>													●	●	●	
	ヘラムシ科の一種	Idoteidae gen. sp.													●	●	●	
	ホソハラムシ属の一種	<i>Cleantoides</i> sp.													●	●	●	
	キタフナムシ	<i>Ligia cinerascens</i>												12	●	●	●	
	アオホシフナムシ	<i>Ligia latcarpa</i>												8	●	●	●	
	フナムシ種群	<i>Ligia</i> cf. <i>exotica</i>												4	●	●	●	
	ハマダングラムシ	<i>Tylos granuliferus</i>												1	●	●	●	
	ヨツバコツバムシ	<i>Sphaeroma retrolaevis</i>												3	●	●	●	
	サナナシバコツバムシ	<i>Sphaeroma sieboldi</i>												1	●	●	●	
	Sphaeroma 属の一種	<i>Sphaeroma</i> sp.												1	●	●	●	
	Gnirimosphera 属の一種	<i>Gnirimosphera</i> sp. or spp.												8	●	●	●	
	シリケンガキゼミ	<i>Dynoides dentisimus</i>												1	●	●	●	
	Dynoides 属の一種	<i>Dynoides</i> sp.													●	●	●	
	キスイタナイス	<i>Sinelobus kisui</i>												1	●	●	●	
	ゼウク属の一種	<i>Zeuxo</i> sp.												1	●	●	●	
	タナイス科の一種	Tanaidae gen. sp.													●	●	●	
	ミツオビクマ	<i>Diaetylis tricornata</i>												3	●	●	●	
	クマ目	Cumacea fam. gen. sp.												2	●	●	●	
	フトミノエビ	<i>Melicerata laticulatus</i>												1	●	●	●	
	クルマエビ	<i>Penaeus japonicus</i>												1	●	●	●	
	ウンエビ	<i>Penaeus monodon</i>												1	●	●	●	
	クマエビ	<i>Penaeus semisulcatus</i>												1	●	●	●	
	アキアミ	<i>Acetes japonicus</i>												1	●	●	●	
	テツボウエビ	<i>Alpheus brevicristatus</i>												2	●	●	●	
	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>												3	●	●	●	

分類群	観察地No										主な必			
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告
	高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉湖 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 海浜公園 干潟	本夏津市 盤洲干潟				
	観察地名	観察地名	観察地名	和名	学名									
	ユビナガスジエビ	●	●	●	<i>Palaemon macrodactylus</i>			●	●	●	17	●	●	●
	アシナガスジエビ				<i>Palaemon ortmanni</i>						1	●	●	●
	イソスジエビ				<i>Palaemon pacificus</i>		●	●			1	●	●	●
	スジエビ				<i>Palaemon paucidens</i>			●			1	●	●	●
	スジエビモドキ				<i>Palaemon serrifer</i>			●			4	●	●	●
	チュウゴクスジエビ				<i>Palaemon sinensis</i>						1	●	●	●
	<i>Palaemon</i> 属				<i>Palaemon</i> sp. or spp.						14	●	●	●
	シラタエビ				<i>Exopalaemon orientis</i>		●	●			5	●	●	●
	イソトツボウエビもしくは近似種				<i>Alpheus</i> aff. <i>lebidens</i>							●	●	●
	フトオビソテツボウエビ				<i>Alpheus</i> sp.							●	●	●
	ニセオニテツボウエビ				<i>Alpheus rapacida</i>							●	●	●
	セジロムラサキエビ				<i>Athanas japonicus</i>						2	●	●	●
	ムラサキエビ属の一種				<i>Athanas</i> sp.				●		1	●	●	●
	クボミツボウエビ				<i>Stenolpheops anacanthus</i>							●	●	●
	アカンマモエビ				<i>Lysmata vittata</i>						1	●	●	●
	アシナガモエビモドキ				<i>Heptacarpus fulvirostris</i>							●	●	●
	イソエビ				<i>Eualus sinensis</i>								●	●
	ホソエビ				<i>Latreutes acicularis</i>								●	●
	ヘラモエビ				<i>Latreutes lamirostris</i>								●	●
	ウリタエビジャコ				<i>Orangon urilai</i>								●	●
	カシオエビジャコ				<i>Orangon cassiope</i>								●	●
	エビジャコ属				<i>Orangon</i> sp. or spp.								●	●
	コエビ下目(エビ類)のゾエア幼生				<i>Zoea</i> of <i>Caridea</i>								●	●
	アメリカザリガニ				<i>Procambarus clarkii</i>								●	●
	ニホンズナモグリ				<i>Neotrypaea japonica</i>								●	●
	ハルマンズナモグリ				<i>Neotrypaea hamandi</i>								●	●
	ハサミシヤコエビ				<i>Laomedea astacina</i>								●	●
	アナジャコ				<i>Upogebia major</i>								●	●
	コブヨコバサミ				<i>Clibanarius infirispinatus</i>								●	●
	タチジマヨコバサミ				<i>Clibanarius striolatus</i>								●	●
	テナガツノヤドカリ				<i>Diogenes nitidimanus</i>								●	●
	ケブカヒメヨコバサミ				<i>Paguristes ortmanni</i>								●	●
	ホンヤドカリ				<i>Pagurus filholi</i>								●	●
	ケアシホンヤドカリ				<i>Pagurus lanuginosus</i>								●	●
	ユビナガホンヤドカリ				<i>Pagurus minutus</i>								●	●
	ヨモギホンヤドカリ				<i>Pagurus nigrofascia</i>								●	●
	フトウチネシレカニダマン				<i>Pisidia serratifrons</i>								●	●
	カニダマシ科の一種				<i>Porcellanidae</i> gen. sp.								●	●
	カニダマシ科のゾエア幼生				<i>Zoea</i> of <i>Porcellanidae</i>								●	●
	キンセンガン				<i>Matuta victor</i>								●	●
	コイチヨウガニ				<i>Gleboacarcinus amphioctus</i>								●	●
	イボイワオウギガニ				<i>Eriphia ferax</i>								●	●
	スベスベオウギガニ				<i>Sphaerozium nitidus</i>								●	●
	カネコクシガニ				<i>Philyra kanekoi</i>								●	●
	ヒラコフシガニ				<i>Philyra syndactyla</i>								●	●
	マクロフシガニ				<i>Pythia pisum</i>								●	●
	ヨツハマガニ				<i>Pugettia nipponensis</i>								●	●
	イツカクモガニ				<i>Pugettia quadridens</i>								●	●
	チチウカイミドリガニ				<i>Pyronia tuberculata</i>								●	●
	トゲノコキリガサミ				<i>Carcinus aestuarii</i>								●	●
	ノコギリガサミの一種				<i>Scylla paramamosain</i>								●	●
	タイワンガサミ				<i>Scylla</i> sp.								●	●
	タイワンガサミ				<i>Portunus pelagicus</i>								●	●

分類群	和名	学名	観察地No										出現地点数	まとめ				
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		2022年報告	2023年報告	2024年報告		
	観察地名		高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	高西海浜公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三葉湖 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜湖)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 海浜公園 干潟	本夏津市 盤洲干潟						
キボシムシ類	ガサミ	<i>Portunus trituberculatus</i>	●				●					●		7	●	●	●	
	ジャンボガサミ	<i>Portunus sanguinolentus</i>										●		1				
	インガニ	<i>Charybdis (Charybdis) japonica</i>				●					●			11	●	●	●	
	オウギガニ	<i>Leptodius affinis</i>				●								1	●	●	●	
	シロオウギガニ	<i>Macromedaeus distinguendus</i>													●			
	シロオウギガニニ近似種?	<i>Macromedaeus aff. distinguendus</i>																
	ハクライオウギガニ	<i>Acanthoholobulus pacificus</i>																
	トリウミアカイノモトキ	<i>Sestrostoma toriumii</i>																
	イワガニ	<i>Pachygrapsus crassipes</i>	●												2	●		
	オキナガレガニ	<i>Planes major</i>													1			
	シヨウジンガニ	<i>Gunusia dentipes</i>														●	●	●
	ツブイボシヨウジンガニ	<i>Plagusia immaculata</i>														●	●	●
	イボシヨウジンガニ	<i>Plagusia squamosa</i>			●										1	●	●	●
	アカテガニ	<i>Chromantes haematocheir</i>													5	●	●	●
	ウレモレケンケイガニ	<i>Glyptocelona sinense</i>													12	●	●	●
	ヒメベンケイガニ	<i>Nanosesarma minutum</i>													4	●	●	●
	クロベンケイガニ	<i>Orisarma dehaani</i>													4	●	●	●
	ベンケイガニ	<i>Orisarma intermedium</i>													2	●	●	●
	クシテガニ	<i>Parasesarma affine</i>													4	●	●	●
	フタバカガニ	<i>Parasesarma bidens</i>													2	●	●	●
	カクベンケイガニ	<i>Parasesarma pictum</i>													12	●	●	●
	ヒライソガニ	<i>Gaetice depressus</i>													5	●	●	●
	ヒライソガニ	<i>Gaetice cf. unguilatus</i>													1	●	●	●
	ケアンヒライソガニ(仮称)	<i>Chasmagnathus convexus</i>													2	●	●	●
	ハマガニ	<i>Helicena japonica</i>													1	●	●	●
	ヒメアンハラガニ	<i>Helice tridens</i>													12	●	●	●
	アシハラガニ	<i>Ericheir japonica</i>													11	●	●	●
	モクズガニ	<i>Hemigrapsus longitarsis</i>													5	●	●	●
	スネナガイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i>													3	●	●	●
	ケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>													8	●	●	●
	イソガニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>													19	●	●	●
	タカノケアソガニ	<i>Deratonotus cristatus</i>														●	●	●
	アリアケモトキ	<i>Ilyoplax pusilla</i>													11	●	●	●
	チゴガニ	<i>Scopimera globosa</i>													17	●	●	●
	コメツキガニ	<i>Macrophthalmus abbreviatus</i>													6	●	●	●
	オサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i>													12	●	●	●
	ヤマトオサガニ	<i>Ocyropde stimpsoni</i>													2	●	●	●
	スナガニ	<i>Indopinnixa haematosticta</i>																
	アカホシマメガニ	<i>Pinnixa balanoglossana</i>													1	●	●	●
	ギボシマメガニ	<i>Pinnixa banzu</i>														●	●	●
	ハンズマメガニ	<i>Pinnixa aff. rathbuni</i>														●	●	●
	ラスハンマメガニニ近似種	<i>Arcotheres sinensis</i>																
	オオシロピンノ	<i>Pinnotheres pholeadis</i>																
カギツメピンノ	<i>Tritodynamia horvathi</i>																	
オヨギピンノ	<i>Zoea of Brachyura</i>																	
短尾下目(カニ類)のソエア幼生	<i>Megalopa of Brachyura</i>																	
短尾下目(カニ類)のメガロバ幼生																		
2 種群																		
ミサキギボシムシ	<i>Balanoglossus misakiensis</i>																	
Glossobalanus 属の一種	<i>Glossobalanus</i> sp.																	
ギボシムシ科の一種	<i>Ptychodidae</i> gen. sp.																	
7 種群																		
スナヒトデ	<i>Ludia quinaria</i>																	
トゲモミジガイ	<i>Astropecten polyacanthus</i>																	

分類群	観察地No										主な必					
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	出現地点数	2022年報告	2023年報告	2024年報告		
	和名	学名	観察地名	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>								●				●	●	●
	ゴンズイ	<i>Plecoglossus altivelis althvelis</i>		●										●	●	
	アユ	<i>Salangichthys microdon</i>					●							●	●	
	シラウオ	<i>Trachinocephalus trachinus</i>										●		●	●	
	オキエノ	<i>Fistulana commersonii</i>												●	●	
	アオヤギラ	<i>Hippichthys penicillus</i>					●							●	●	
	カンテンインヨウウジ	<i>Hippocampus molnikei</i>												●	●	
	サンゴタツ	<i>Syngnathus schlegelii</i>						●						●	●	
	ヨウジウオ	<i>Urocampus nanus</i>							●					●	●	
	オクウウジ	<i>Elocheilichthys vaigiensis</i>												●	●	
	オニボラ?	<i>Mugil cf. cephalus</i>			●									●	●	
	ホラ	<i>Plagiliza haematocheilus</i>												●	●	
	メナダ	<i>Doboatherina bleekeri</i>												●	●	
	トウゴロウイワシ	<i>Gambusia affinis</i>				●								●	●	
	カダヤシ	<i>Onyzias latipes</i>								●				●	●	
	ミナメメカ	<i>Hyporhamphus sajori</i>												●	●	
	サヨリ	<i>Hyporhamphus sp.</i>												●	●	
	サヨリ属の一種	<i>Hirundichthys speculiger</i>												●	●	
	ニジトビウオ	<i>Exocoetidae gen. ap.</i>												●	●	
	トビウオ科の一種	<i>Strongylura anastomella</i>												●	●	
	ダツ	<i>Ablennes hians</i>												●	●	
	ハマダツ	<i>Belontiidae gen. sp.</i>												●	●	
	ダツ科の一種	<i>Pterois lunulata</i>												●	●	
	カサゴ	<i>Sebastes cheni</i>												●	●	
	ミノカサゴ	<i>Sebastes ventriosus</i>												●	●	
	シロメバル	<i>Sebastes inermis</i>												●	●	
	クロメバル	<i>Sebastes pachycephalus</i>												●	●	
	アカメバル	<i>Sebastes sp.</i>												●	●	
	ムラソイ	<i>Sebastes marmoratus</i>												●	●	
	メバル属の一種	<i>Inimicus japonicus</i>												●	●	
	カサゴ	<i>Chelidonichthys spinosus</i>												●	●	
	オニゴゼ	<i>Cocciella crocodila</i>												●	●	
	ホウボウ	<i>Polycephalus sp. 2</i>												●	●	
	イネゴチ	<i>Hexagrammos agrammus</i>												●	●	
	マゴチ	<i>Hexagrammos otakii</i>												●	●	
	クジメ	<i>Pseudoblennius cottoides</i>												●	●	
	アイナメ	<i>Pseudoblennius percoides</i>												●	●	
	アサヒアナハゼ	<i>Stereolepis doederleini</i>												●	●	
	アナハゼ	<i>Lateolabrax japonicus</i>												●	●	
	オオクチインナギ	<i>Lateolabrax latus</i>												●	●	
	スズキ	<i>Apogonichthys doederleini</i>												●	●	
	ヒラスズキ	<i>Ostorhinchus semilineatus</i>												●	●	
	クロイシモチ	<i>Ostorhinchus doederleini</i>												●	●	
	オオスジイシモチ	<i>Ostorhinchus semilineatus</i>												●	●	
	ネンブツダイ	<i>Coryphaena hippurus</i>												●	●	
	シイラ	<i>Seriola quinqueradiata</i>												●	●	
	ギンガメアジ	<i>Trachurus japonicus</i>												●	●	
	マアジ	<i>Nuchequella nuchalis</i>												●	●	
	ヒイラギ	<i>Lutjanus fulviflamma</i>												●	●	
	ニセクロボシエダイ	<i>Lutjanus russelli</i>												●	●	
	クロボシエダイ	<i>Lobotes surinamensis</i>												●	●	
	マツダイ	<i>Gerrus equulus</i>												●	●	
	クロサギ													●	●	

分類群	観察地No										出現地点数	まとめ					
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		2022年報告	2023年報告	2024年報告			
	和名	学名	観察地名	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24				
	コロダイ	<i>Diagramma pictum</i>	高西海浜公園	●										4	●	●	●
	イサキ	<i>Parapristipoma trilineatum</i>	高西海浜公園				●							8	●	●	●
	コンヨウダイ	<i>Plectorhynchus cinctus</i>	高西海浜公園			●	●							17	●	●	●
	ヒゲハリダイ	<i>Haplogenyus nigripinnis</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	キチヌ	<i>Acanthopagrus latus</i>	高西海浜公園				●							2	●	●	●
	クロダイ	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siivicolus</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	マダイ	<i>Pagrus major</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	ヘダイ	<i>Rhabdosargus sarba</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	アエフキダイ属の一種	<i>Lethrinus</i> sp.	高西海浜公園											1	●	●	●
	ニベ	<i>Nibea mitsukurii</i>	高西海浜公園											3	●	●	●
	シログチ	<i>Pemphilia argentata</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	キンハダ	<i>Epinephelus akaara</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	シロギス	<i>Sillago japonica</i>	高西海浜公園											3	●	●	●
	ヨメヒメジ	<i>Upeneus tragula</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	オオスジヒメジ	<i>Parupeneus barberinus</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	ヒメジ	<i>Upeneus japonicus</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	チヨウチヨウウオ	<i>Chaetodon auripes</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	セグロチヨウウオ	<i>Chaetodon ephippium</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	アケボノチヨウウオ	<i>Chaetodon melanotus</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	ムレハダチダイ	<i>Heniochus diphreutes</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	マダナゴ	<i>Ditrema temminckii pacificum</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	アオダナゴ	<i>Ditrema viride</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	ロクセンズスミダイ	<i>Abudefduf saxfasciatus</i>	高西海浜公園											7	●	●	●
	シマスズメダイ	<i>Abudefduf sordidus</i>	高西海浜公園				●							8	●	●	●
	オヤビツチャ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>	高西海浜公園				●							2	●	●	●
	シマイサキ	<i>Rhyncopelates oxyrinchus</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	コトヒキ	<i>Terapon jarbua</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	インダイ	<i>Oplegnathus fasciatus</i>	高西海浜公園											7	●	●	●
	インガキダイ	<i>Oplegnathus punctatus</i>	高西海浜公園											8	●	●	●
	カゴカキダイ	<i>Microcanthus strigatus</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	イスズミ	<i>Kyphosus vaigiensis</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	イスズミ属の一種	<i>Kyphosus</i> sp.	高西海浜公園											1	●	●	●
	カゴカキダイ	<i>Microcanthus strigatus</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	クロメジナ	<i>Girella leonina</i>	高西海浜公園				●							8	●	●	●
	メジナ	<i>Girella punctata</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	ホシハラ	<i>Halichoeres tenuispinis</i>	高西海浜公園											8	●	●	●
	キュウセン	<i>Parajulis poecileptera</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	ホシササノハベラ	<i>Pseudolabrus sieboldi</i>	高西海浜公園											8	●	●	●
	コブダイ	<i>Semicossyphus reticulatus</i>	高西海浜公園											1	●	●	●
	カミナリベラ	<i>Stethojulis interrupta terna</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	ベニツケキンボ	<i>Dictyosoma rubrinaculatum</i>	高西海浜公園											5	●	●	●
	ダイナンキンボ	<i>Dictyosoma temminckii</i>	高西海浜公園											2	●	●	●
	キンボ	<i>Phelis nebulosa</i>	高西海浜公園				●							5	●	●	●
	コケキンボ	<i>Neoclinus bryope</i>	高西海浜公園				●							5	●	●	●
	ナベカ	<i>Omobranchius elegans</i>	高西海浜公園				●							9	●	●	●
	トサカキンボ	<i>Omobranchius fasciolatoceps</i>	高西海浜公園				●							8	●	●	●
	イダテンキンボ	<i>Omobranchius punctatus</i>	高西海浜公園				●							4	●	●	●
	イソキンボ	<i>Parablennius yotabei</i>	高西海浜公園				●							4	●	●	●
	ニジキンボ	<i>Petroscirtes breviceps</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	ウハウオ	<i>Aspasma ubuou</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	トビヌメリ	<i>Gallionymus beniteguri</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●
	ホスミコチ	<i>Gallionymus curvicornis</i>	高西海浜公園				●							1	●	●	●

分類群	観察地No										出現地点数	まとめ				
	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		2022年報告	2023年報告	2024年報告		
	和名	学名	観察地名	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
	ハタテヌスミ	<i>Callionymus valenciennel</i>	高西海岸公園	●												
	ネズツボ科の一種	<i>Callionymidae</i> gen. sp.	高西海岸公園													
	スシハゼ	<i>Acentrogobius virgatus</i>	高西海岸公園 東たざ													
	ツマガロスジハゼ	<i>Acentrogobius</i> sp. A	高西海岸公園	●												
	キラハラハゼ属	<i>Acentrogobius</i> sp.	高西海岸公園													
	ヒメハゼ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	高西海岸公園	●												
	ウロハゼ	<i>Glossogobius olivaceus</i>	高西海岸公園	●												
	マハゼ	<i>Acanthogobius flavinanus</i>	高西海岸公園	●												
	アシロハゼ	<i>Acanthogobius lactipes</i>	高西海岸公園	●												
	アゴハゼ	<i>Chaenogobius annularis</i>	高西海岸公園													
	ドロマ	<i>Chaenogobius gulosus</i>	高西海岸公園													
	ヒモハゼ	<i>Eutaenichthys gilli</i>	高西海岸公園													
	ピリンゴ	<i>Gymnogobius breunigii</i>	高西海岸公園													
	ニクハゼ	<i>Gymnogobius heptacanthus</i>	高西海岸公園													
	エトハゼ	<i>Gymnogobius macrognaθος</i>	高西海岸公園													
	スミウキゴリ	<i>Gymnogobius petschiliensis</i>	高西海岸公園													
	チクゼンハゼ	<i>Gymnogobius uchidai</i>	高西海岸公園													
	ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	高西海岸公園													
	<i>Gymnogobius</i> 属の一種	<i>Gymnogobius</i> sp.	高西海岸公園													
	イノミミハゼ	<i>Luciogobius martelli</i>	高西海岸公園													
	ミミズハゼ属の一種	<i>Luciogobius</i> sp.	高西海岸公園													
	アベハゼ	<i>Muligobius abei</i>	高西海岸公園													
	トビハゼ	<i>Perioththalmus modestus</i>	高西海岸公園													
	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i>	高西海岸公園													
	キヌハジ	<i>Pterogobius elapoides</i>	高西海岸公園													
	リュウウグウハゼ	<i>Pterogobius zaccalis</i>	高西海岸公園													
	ヒナハゼ	<i>Redigobius bikolanus</i>	高西海岸公園													
	サビハゼ	<i>Sagamia geneionema</i>	高西海岸公園													
	アカオビシマハゼ	<i>Tridentiger trigonocephalus</i>	高西海岸公園													
	シモフリシマハゼ	<i>Tridentiger bifasciatus</i>	高西海岸公園													
	サチブ属の一種	<i>Tridentiger</i> sp.	高西海岸公園													
	スマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	高西海岸公園													
	サチブ	<i>Tridentiger obscurus</i>	高西海岸公園													
	ハゼ科(広義)	Gobiidae (sensu lato)	高西海岸公園													
	サツキハゼ	<i>Pariglossus doctui</i>	高西海岸公園													
	アイゴ	<i>Siganus fuscescens</i>	高西海岸公園													
	ニセカンランハギ	<i>Acanthurus dassumieri</i>	高西海岸公園													
	アカカマス	<i>Sphyaena pinguis</i>	高西海岸公園													
	カマスの一種	<i>Sphyaena</i> sp.	高西海岸公園													
	タチウオ	<i>Trichiurus japonicus</i>	高西海岸公園													
	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	高西海岸公園													
	イシガレイ	<i>Platichthys bicoloratus</i>	高西海岸公園													
	メイタガレイ	<i>Pleuronichthys lighti</i>	高西海岸公園													
	マコガレイ	<i>Pseudopleuronectes yokohama</i>	高西海岸公園													
	カレイ科	Pleuronectidae	高西海岸公園													
	ササウシノシタ	<i>Heteromycteris japonicus</i>	高西海岸公園													
	クロウシノシタ	<i>Paraplagusia japonica</i>	高西海岸公園													
	ギマ	<i>Triacanthus biaculeatus</i>	高西海岸公園													
	アミモンガラ	<i>Gantherdus maculata</i>	高西海岸公園													
	ソウシハギ	<i>Aluterus scriptus</i>	高西海岸公園													
	アミハギ	<i>Rudarius ercodes</i>	高西海岸公園													
	カワハギ	<i>Stephanolepis cirrhifer</i>	高西海岸公園													
	コンゴウウツガ	<i>Lactoria cornuta</i>	高西海岸公園													

分類群	和名	学名	観察地No												まとめ		
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2022年報告	2023年報告	2024年報告		
	観察地名		高西海浜公園	高西海浜公園 東なぎさ	葛西臨海公園 鳥類園下の池	浦安海岸 -境川	浦安市三番瀬 環状観察館前	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市行徳 鳥獣保護区 (新浜浦)	市川市 江戸川放水 路	ふなばし三番 瀬海浜公園 干潟	木更津市 盤洲干潟					
	ダリア科の一種	<i>Dasyaceae</i> gen. sp.				●							●				
	ツノマタ近似種	<i>Chondrus</i> sp.				●							●				
	ハスシグサ	<i>Stenogramma</i> cf. <i>californicum</i>				●							●				
	テングサ科の一種	<i>Gelidiaceae</i> gen. sp.				●							●				
	ベニスナゴ	<i>Schizymenia dubyi</i>				●							●				
	ピラムカテ	<i>Grateloupia livida</i>				●							●				
	セイヨウハバハリ	<i>Petalonia fasciata</i>				●							●				
	カヤモノリ	<i>Scytosiphon lomentaria</i>				●							●				
	スナビキモク	<i>Sargassum amnophilum</i>				●							●				
	アカモク	<i>Sargassum horneri</i>				●							●				
	ホンダワラ属の一種	<i>Sargassum</i> sp.				●							●				
	シオミドロ	<i>Ectocarpus siliculosus</i>				●							●				
	ワカメ	<i>Undaria pinnatifida</i>				●							●				
	ヒトエグサ	<i>Monostroma nitidum</i>				●							●				
	アナアオサ	<i>Ulva pertusa</i>				●							●				
	ボウアオノリ	<i>Ulva intestinalis</i>				●							●				
	ミナミアオサ	<i>Ulva ohnoi</i>				●							●				
	Ulvae 属	<i>Ulva</i> sp. or spp.				●							●				
	ミル	<i>Codium fragile</i>				●							●				
	ミル属の一種	<i>Codium</i> sp.				●							●				
	ハネモ	<i>Bryopsis plumosa</i>				●							●				
アマモ類						●							●				
	アマモ	<i>Zostera marina</i>				●							●				
	コアマモ	<i>Zostera japonica</i>				●							●				
総種群数	636 種群					636							636		685		

付表39 報告者一覧

観察地	団体名	報告者
1 横浜野島干潟	海をつくる会	坂本
2 横浜市の公園	海をつくる会	坂本、海上、尾島(雅)、尾島(智)
3 横浜市山下公園	海をつくる会	坂本
4 多摩川河口右岸下流	東京湾再生官民連携フォーラム多摩川PPT	竹山
5 多摩川河口大師河原-羽田	多摩川干潟ネットワークたいし水の楽校	佐川
6 多摩川河口左岸	大田区環境マイスターの会	鈴木品夫
7 東京港野島公園潮入りの池	東京港野島公園	川島、嶋村
8 東京港野島公園前浜干潟	東京港野島公園	川島、嶋村
9 東京港野島公園	東京港水中生物研究会	多留、尾島(雅)、尾島(智)
10 東京港大井ふ頭中央海浜公園	東京港水中生物研究会	多留、尾島(雅)、尾島(智)
11 大森ふさとの浜辺公園	東京港水中生物研究会	多留、尾島(雅)、尾島(智)
12 お台場海浜公園南岸	東京港水中生物研究会	多留、尾島(雅)、尾島(智)
13 お台場海浜公園 北岸	東京港水中生物研究会	多留、尾島(雅)、尾島(智)
14 葛西海浜公園西なぎさ	江戸川区子ども未来館	多留、尾島(雅)、尾島(智)
15 葛西海浜公園	生態教育センター	高木
16 葛西海浜公園東なぎさ	江戸川区子ども未来館	吉田
17 葛西臨海公園鳥類園下の池	生態教育センター	高木
18 浦安海岸-境川	浦安水辺の会	吉田
19 浦安市三番瀬環状観察館	浦安市三番瀬環状観察館	浦川
20 市川市行徳鳥獣保護区(新浜浦)	東京港水中生物研究会	海上
21 市川市行徳鳥獣保護区新浜浦	行徳自然ほくくふ	多留、尾島(雅)、尾島(智)
22 市川市江戸川放水路	江戸川区子ども未来館	野長瀬
23 ふなばし三番瀬海浜公園干潟	ふなばし三番瀬環境学習館	高木
24 木更津市盤洲干潟	東京港水中生物研究会	小澤
		多留、海上、尾島(雅)、尾島(智)